

学生要覧別冊 2022
開講科目表

FERRIS UNIVERSITY

文学部／国際交流学部／音楽学部

学部開講科目表

開講科目表の見方

CLAコア科目

語学科目

英語英米文学科

日本語日本文学科

コミュニケーション学科

国際交流学科

音楽芸術学科

教職に関する科目

日本語科目及び日本事情に関する科目

この情報は、2022年3月3日現在の情報をもとに作成しています。
最新情報は、Web シラバスで確認してください。

開講科目表の見方

履修計画にあたって

開講科目表には、履修計画にあたり重要な情報が簡潔に記されています。各項目の意味については下記のとおりです。授業の内容はシラバスで必ず確認してください。

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学学生)

種別	開放	履修登録コード	分野・レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日・時限	開講校舎	備考	履修方法
						前	後						
4群音楽系の科目を修める	▲	6A340		西洋音楽通史	ヨーロッパ芸術音楽の様式を知る	4		益山 典子	12	月5	R	◇76	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)
	▲	6A350		日本音楽通史	日本の伝統音楽・日本の民俗音楽・日本の西洋音楽	4		前島 美保	12	火3	R	(週2) ②	
		6B440		公開講座・コンサート鑑賞		2		学科 教員	1234	時外	R	要手続	
		6B441		公開講座・コンサート鑑賞		2		学科 教員	1234	時外	R	要手続	
	▲	6A430		諸民族の音楽A	諸民族の音楽構造	2		千葉 優子	234	木2	Y	◇ ②	
	▲	6A440		諸民族の音楽B	諸民族の楽器と音楽様式	2		千葉 優子	234	木2	Y	◇ ②	
	▲	6B420		音楽と歴史1	西洋芸術音楽におけるロマン派の時代	2		益山 典子	234	金2	R	◇ ④	
	▲	6B430		音楽と歴史2	西洋芸術音楽における20世紀	2		益山 典子	234	金2	R	◇ ④	
	▲	6B640		音楽と歴史3	西洋芸術音楽における20世紀	2		(休講)	234	Y	◇ ⑤		
	▲	6A390		ポピュラー音楽史		2		(休講)	234	R	◇ ⑤		
	6B450		映画舞台音楽論	画音楽の歴史・様式・機能を学ぶ	2		谷口 昭弘	234	月3	R	◇120 (隔) ⑦		

【備考欄】
 ◇=「履修者選択科目(定員_名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員_名)」 学=「学科選択科目(定員_名)」 初=「初回授業時選択科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2週)=「2学期連続授業」 (単位)=「単年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「プレイスメント・テストによる履修指示」 ②=2018年度以前入学者は模試開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③=音楽芸術学科プレイスメント・テストによる履修指示 ④=プレイスメント・テストによるクラス分け
 ⑤=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑥=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑦=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨=「賛美歌学」と隔年開講 ⑩=6010「伴奏法A」または6020「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪=英語による授業
 ⑫=「音楽と歴史1」と隔年開講 ⑬=「音楽と歴史2」と隔年開講 ⑭=「音楽と歴史3」と隔年開講 ⑮=「ポピュラー音楽入門」と隔年開講
 ⑯=「映画・舞台音楽論2」を修得済みの学生は履修できません。 ⑰=「アート・マネージメント」と隔年開講
 ⑱=「心と音楽」と隔年開講 ⑲=「医療と音楽」と隔年開講 ⑳=「音楽療法2」と隔年開講

解説

① カリキュラム

開講されているカリキュラム名です。同じ学科でも入学年度によって適用されるカリキュラムが異なる場合があります。履修計画時には自分が対象であるかを確認してください。他学部・他学科の科目を履修する場合も、この入学年度が適用されます。

② 種別

当該学生(上記の例では音楽芸術学科)に適用される科目区分です。

③ 開放科目

開放	意味
空欄	当該(所属)学科の学生のみ履修可能
▲	全学部・全学科の学生が履修可能
■	当該学部の学生が履修可能

④ 履修登録コード

各科目固有の番号です。シラバスでは「授業コード」と表示されます。

⑤ ナンバリングコード

カリキュラム上の位置づけ、特徴、レベル(難易度)を明確にする目的で付されています。「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字により表示されます。詳細は次ページをご覧ください。

⑥ 重複履修

科目名	網かけ表示されている科目は、重複履修可能(単位修得済みであっても再度履修可)です。
-----	---

⑦ 講義題目

科目の内容、テーマを簡潔に表したものです。授業内容の詳細は、シラバスで確認してください。

⑧ 開講学期・単位数

数字のあるマス目:開講学期
数字 :単位数

単位		
前	後	
1		前期に開講 1単位
	2	後期に開講 2単位
6		通年で開講 6単位

⑨ 履修年次・曜日時限・開講校舎

開講校舎は音楽芸術学科専門科目のみに表記されます。教室情報はシラバスで確認してください。
R:緑園、Y:山手

⑩ 備考

手続きや人数制限など、履修上の注意点をマークなどで表しています。マークがある場合は、そのページの下の欄外に説明があります。

⑪ 履修方法

当該学科(上記の例では音楽芸術学科)の所属学生にとっての履修方法です。

ナンバリングコード

各授業科目は、カリキュラム・ポリシーに基づいて設けられています。このカリキュラム上の位置づけ、特徴、レベルを明確にする目的で、科目にナンバリングコードを付しています。ナンバリングコードは、「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字の組み合わせにより表示されます。

【例】

履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名
2C100	ENG-3-E	Academic Writing 2

①
②
③

- ①分野コード 各授業科目がどのような「分野」に相当するかを表したものです。
- ②レベルコード 各学科等が想定する難易度を表します。履修登録可能な「年次」は、開講科目表の「履修年次」で確認してください。
- ③言語コード 各科目が授業で使用する言語を示しています。「日本語のみ」の科目は空欄になっています。

① 分野コード

分野コード	分野名(日本語)	分野名(英語)
CHR	キリスト教関連	Christianity
ENV	環境学	Environmental Studies
GEN	ジェンダー	Gender
MJC	多文化共生	Multiculturalism
PCS	平和研究	Peace Studies
ART	芸術	Art Studies
CUL	文化研究、文化学	Cultural Studies
DES	デザイン学	Design Studies
CRE	創作	Creation
LIT	文学	Literature
LIN	言語学	Linguistics
MJS	音楽	Music
ARE	地域研究	Area Studies
DPS	開発研究	Development Studies
ECO	経済学	Economics
HST	歴史学	History
LAW	法学	Law
MNG	経営学	Management
MTH	数学	Mathematics
PER	哲学・思想・倫理・宗教	Philosophy, Thought, Ethics and Religion
POL	政治学	Politics
PSY	心理学	Psychology
SOC	社会学	Sociology
EDU	教育学	Education
HSB	健康・スポーツ	Health, Sport and the Body
INF	情報、リテラシー	Information Literacy
MES	医療	Medical Science
ENG	英語	English
FRE	フランス語	French
GER	ドイツ語	German
SPA	スペイン語	Spanish
CHI	中国語	Chinese
KOR	朝鮮語	Korean
ITA	イタリア語	Italian
GRE	古典ギリシア語	Greek
LAT	ラテン語	Latin
JPN	日本語	Japanese
OTH	その他	Others

② レベルコード

レベル	段階
1	導入・入門
2	基礎
3	発展
4	卒論等

③ 言語コード

授業言語コード	使用言語
	日本語
E	英語
JE	日本語と英語
F	その他の言語
JF	日本語とその他の言語

CLAコア科目

CLAコア科目

CLA
コア
科目

CLAコア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前後					
キリスト教	必修	00010	CHR-1	キリスト教Ⅰ	キリスト教とは何か	2	徳田 信	1	月1	◇	「キリスト教Ⅰ」から2単位修得
		2				関 智征	1	火2			
		2				関 智征	1	火1			
		2				原口 尚彰	1	金2			
		2				徳田 信	1	水1			
		2				徳田 信	1	水2			
		2				金井 美彦	1	木1			
		2				山田 香里	1	木1			
		2				山田 香里	1	木2			
		2				原口 尚彰	1	金1			
		2				金井 美彦	1	木2			
	2	原口 尚彰	1234	水2							
	選択必修	0A030	CHR-2	キリスト教Ⅱ (キリスト教と諸宗教)		2	(休 講)	1234		◇	「キリスト教Ⅱ」、 「キリスト教Ⅲ」、 「キリスト教Ⅳ」 から2単位修得
		0A040		キリスト教Ⅱ (キリスト教の歴史)	キリスト教の歴史	2	徳田 信	1234	月2	◇ (隔)	
		0A050		キリスト教Ⅱ (キリスト教と倫理)		2	(休 講)	1234			
		0A060		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想1)	人間の福祉とキリスト教	2	金井 美彦	1234	木2	◇	
		0A070		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想2)	生命倫理とキリスト教	2	原口 尚彰	1234	水4	◇120	
		0A080		キリスト教Ⅱ (キリスト教と思想3)		2	(休 講)	1234			
		0A090		キリスト教Ⅱ (キリスト教と社会)	キリスト教とコロナ禍	2	徳田 信	1234	水1	◇	
		0A100		キリスト教Ⅱ (キリスト教と法律)		2	(休 講)	1234		◇ (隔)	
		0A110		キリスト教Ⅱ (キリスト教と聖書1)	物語としての聖書	2	徳田 信	1234	月2		
0A120		キリスト教Ⅱ (キリスト教と聖書2)		新約聖書における愛の主題	2	原口 尚彰	1234	水3	◇		
0A130	キリスト教Ⅱ (キリスト教と文学1)	聖書の間人ドラマ —漱石から『聖☆おにいさん』まで	2	佐藤 裕子	1234	木2					
0A140	キリスト教Ⅱ (キリスト教と文学2)		2	(休 講)	1234						
0A150	キリスト教Ⅱ (キリスト教と音楽)	音楽を通してキリスト教を知る。	2	谷口 昭弘	1234	月2	◇ (隔)				
0A160	キリスト教Ⅱ (キリスト教と芸術)	キリスト教芸術文化の世界	2	近藤 存志	1234	火3					
0A170	キリスト教Ⅱ (キリスト教とことば)		2	(休 講)	1234		◇				
0A200	キリスト教Ⅲ (キリスト教とボランティア)	福祉関連の実習活動	2	徳田 信	1234	時外	要手続16				
0A300	キリスト教Ⅳ (キリスト教とフェリス女学院)	キリスト教とフェリス女学院	2	荒井 真	1234	金2	◇ (隔)				
知のフロンティア	選択必修	00270	PER-1	哲学A/哲学A(2)	哲学の基本的問題	2	永野 潤	1234	月5	◇	「キリスト教」科目を 除くCLAコア科目 から4単位修得
		00280		哲学B/哲学B(2)	哲学の歴史的展開	2	永野 潤	1234	月5		
	04570	PSY-1	心理学	心の法則を学ぼう	青年期の心の法則を知ろう	2	山田 泰行	1234	金4	◇120	
	04571					2	山田 泰行	1234	金3		
	04580					2	山田 泰行	1234	金5		
	04581					2	山田 泰行	1234	金4		
	04230	EDU-1	ジェンダーと教育の歴史	日本における近代、今、そして未来	2	井上 恵美子	1234	火3	◇		
	0A400	GEN-1	ジェンダー論入門	ジェンダー論入門	2	大橋 由香子	1234	水3			
	0A500	GEN-2	ジェンダーを考える1		2	(休 講)	1234				
	0A600		ジェンダーを考える2	舞台作品とジェンダー	2	蔵田 雅之	1234	月5			
	0A700		ジェンダーを考える3	男女共同参画社会の実現と課題	2	山本 千晶	1234	火2			
	03480	EDU-1	子ども・教育・保育	世界的な視点から幼い子どもの教育・保育を考える	2	久保寺 節子	1234	火1	◇120		
	04400	LIT-1	文学(日本文学)1		2	(休 講)	1234				
	04410		文学(日本文学)2		2	(休 講)	1234				
	04420		文学(日本文学)3		2	(休 講)	1234				
	04430		文学(日本文学)4	夏目漱石『行人』を読む	2	佐藤 裕子	1234	木2	◇		
	04440		文学(外国文学)1		2	(休 講)	1234				
	04450		文学(外国文学)2	神話と絵画と文学	2	富樫 剛	1234	金5			
	04460		文学(外国文学)3		2	(休 講)	1234				
	04470		文学(外国文学)4		2	(休 講)	1234				
03760	MUS-1	音楽1A/音楽A	音楽を楽しもう!	2	落合 敦	1234	火4	◇200			
04000		音楽2A/音楽A(2)		2	(休 講)	1234					

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ②＝「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ③＝「ボランティア活動1～3」履修者が望ましい。 ④＝活動時間45時間以上
 ⑤＝活動時間90時間以上 ⑥＝活動時間270時間以上 ⑦＝専任教員によるコラボレート授業
 ⑧＝2018年度以前「情報リテラシー(1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝2018年度以前「情報リテラシー(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩＝2018年度以前「情報リテラシー(3)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝学生提案科目 ⑫＝教職員提案科目
 □＝読書運動科目
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

CLAコア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
知のフロンティア	選択必修	03770	MUS-1	音楽1B/音楽B	音楽を楽しもう! 2	2		落合 敦	1234	火4	◇200	「キリスト教」科目を除くCLAコア科目から4単位修得
		04010		音楽2B/音楽B(2)		2		(休講)	1234			
		04500		音楽実技(声楽アンサンブル入門)	声楽アンサンブルの基礎を学ぶ	1		蔵田 雅之	1234	月3	◇12	
		04510		音楽実技(ピアノ)	音楽実技ピアノ	1		新井 啓泰	1234	火3	◇6	
		04520		音楽実技(弦楽器)		1		(休講)	1234			
		04530		音楽実技(管楽器)	フルート属(ピッコロを含む)の実技演習、アンサンブル	1		井出 朋子	1234	火1	◇20	
		04540		音楽実技(声楽)	声楽:基礎声楽のグルーブレッスン	1		土屋 広次郎	1234	月3	◇12	
		04511		音楽実技(ピアノ)	ピアノ及びそれに代わる鍵盤楽器	1		小林 周子	1234	火3	◇6	
		04550		音楽実技(オルガン)	バイオリンを学ぶ初習実技	1		三浦 はつみ	1234	木5	◇12	
		04560		音楽社会学	人間と音楽の関わりを考える	2		谷口 昭弘	1234	木2	◇	
		03780	ART-1	美術芸術論	芸術とメディア:技術、社会、環境	2		長谷川 菜穂	1234	集中	◇50	
		03790		舞台芸術入門	様々な舞台芸術に触れ、その多様性について考える	2		白井 春人	1234	金1		
		05690	PER-1	生命科学と倫理A/転換の時代を生きる(7)	生命の科学と倫理A	2		富山 豊	1234	木5		
		05700		生命科学と倫理B/転換の時代を生きる(8)	生命の科学と倫理B	2		富山 豊	1234	木5		
		04060	SOC-1	マスコミュニケーションと思想/マスコミ論B(4)		2		(未定)	1234	未定		
		03540		社会科学入門/社会科学入門(2)	現代オーストラリア論	2		ベンヤミン D. ミドルトン	1234	木2	◇	
		03550	HST-1	近現代史入門	中米からアメリカ合衆国への女性移民の歴史—男性移民との比較から	2		中川 正紀	1234	水2		
		03840	ECO-1	社会経済史	経済発展と社会変化をたどる	2		水野 里香	1234	木4		
		01640	SOC-1	社会学/社会学A(5)	文化社会学入門	2		辻 泉	1234	月2		
		04050		マスコミュニケーション論/マスコミ論A(4)		2		(休講)	1234			
		03560	LAW-1	現代における法学入門	判例と裁判を土台として実践的に学ぶ「法的思考」	2		ナツプ 希代子	1234	集中	◇25	
		00450		日本国憲法	日本国憲法	2		柴田 竜太郎	1234	木5	◇	
		00451		家族と法A/民法(家族法)A		2		柴田 竜太郎	1234	木5	◇	
		06450		家族と法B/民法(家族法)B		2		(休講)	1234		◇(隔)	
		06460		消費者と法A/消費者関連法A		2		(休講)	1234		◇(隔)①	
		06470		消費者と法B/消費者関連法B		2		(休講)	1234		◇(隔)	
		06480		商法・会社法	商法・会社法に関する一般的講義	2		林 充之	1234	水4	◇120	
		07220	経済学入門		2		(休講)	1234		◇(隔)		
		03660	ECO-1	マクロ経済学	国民経済を調整する財政・金融政策理論を理解しよう	2		伊藤 哲	1234	月5	◇	
		03670		ミクロ経済学	市場の需給メカニズムと消費者の効用行動の分析をしよう。	2		伊藤 哲	1234	月5		
		03640		現代の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2		齊藤 直	1234	金3	◇(隔)	
		03650	POL-1	社会保障論		2		(休講)	1234			
		03600		行政学A	行政と行政学の基礎知識(中央政府)を学ぶ。	2		佐賀 香織	1234	火3		
		03610		行政学B	行政、行政学の基礎知識(地方自治)を学ぶ。	2		佐賀 香織	1234	火3	◇	
		04030	MNG-1	経営学入門A/経営学入門A(3)	組織のマネジメントとガバナンス	2		原田 要之助	1234	水4		
		03710		経営学入門B/経営学入門B(2)	マーケティングと個人情報	2		原田 要之助	1234	水4		
		06030	ENV-1	企業と倫理/他者との共生: For Others(17)	企業と倫理	2		影山 摩子弥	1234	水3	◇200	
		06070	SOC-1	転換の時代を生きる1/(14)		2		(休講)	1234		◇	
		06060		転換の時代を生きる2/(13)	国際問題へのアプローチ	2		上原 良子	1234	火4	◇120	
		06240	MNG-1	転換の時代を生きる3/(20)	日本企業の過去・現在・未来	2		齊藤 直	1234	金4	◇	
		06110	HST-1	転換の時代を生きる4/(17)		2		(休講)	1234		◇	
		03360	MTH-1	数学の基礎	社会で役立つ数学的思考	2		西山 直樹	1234	水5	◇(隔)	
		03810		統計の基礎		2		(休講)	1234		◇(隔)初60	
		06540		数的思考の初歩	【キャリアに活かせる初歩の数学】	2		國頭 直子	1234	火3	◇120	
		03800	ENV-1	科学技術入門	不思議でロマンチックな科学技術	2		牟田 淳	1234	金1		
03820	環境学入門1/環境学入門(1)	環境問題の歴史と構造		2		岡田 美香	1234	水3				
03821	環境学入門2/環境学入門(2)	農業・農村にみる環境問題		2		岡田 美香	1234	水3				
03830	INF-1	情報科学1/情報科学(1)	コンピュータに関する基礎知識	2		渡邊 弘己	1234	月5	◇			
03850		情報科学2/情報科学(2)	コンピュータの仕組みとビジネスについて学ぶ	2		仲野 友樹	1234	金4				
03860		情報科学3/情報科学(3)		2		(休講)	1234					
03870		情報科学4/情報科学(4)	ソフトウェアの仕組みとビジネスについて学ぶ	2		仲野 友樹	1234	金4				
09200		情報科学5	AIとデータサイエンスと画像処理の入門	2		渡邊 弘己	1234	金1				
08000	健康・スポーツ	健康・スポーツ論		2		(未定)	1234	未定	◇60			
08001			健康・スポーツと家族・社会	2		高橋 京子	1234	火2				
08020		スポーツ実習(2)	アーチェリー	1		村松 茂	1234	月3	◇20			
08021				1		村松 茂	1234	月3				
08050		HSB-1	スポーツ実習(5)	ゴルフ1	1		青木 清隆	1234	金2	◇22		
08060			スポーツ実習(6)	テニス1	1		齋藤 伸也	1234	木2			
08071			スポーツ実習(7)	テニス2	1		齋藤 伸也	1234	木2			
08080		スポーツ実習(8)	スキー1	1		高橋 京子	123	集中	要手続20			
08090		スポーツ実習(9)	レクリエーションスポーツ	1		竹内 敦	1234	水4	◇24			
08091				1		(休講)	1234					

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ②=「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ③=「ボランティア活動1~3」履修者は履修が望ましい。 ④=活動時間45時間以上

CLAコア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法		
						前	後							
健康・スポーツ	選択必修	08100	HSB-1	スポーツ実習(10)	ボールゲーム	1		竹内 敦	1234	水3	◇24			
		08101			1		竹内 敦	1234	水3					
		08131		スポーツ実習(13)	ゴルフ2	1		青木 清隆	1234	金2	◇20			
		08140		スポーツ実習(14)	ベースボール&キックベースボール1	1		青木 清隆	1234	金3				
		08150		スポーツ実習(15)	ベースボール&キックベースボール2	1		青木 清隆	1234	金3				
		08180		スポーツ実習(18)		1	(未定)		123	未定	要手続20			
		08230		スポーツ実習(23)	世界の舞踊	1		高橋 京子	1234	火2	◇20			
		08240		スポーツ実習(24)		1	(休講)		1234		◇30			
		08260		スポーツ実習(26)	バレエ・ストレッチ	1		高橋 京子	1234	水1	◇15			
		08261				1		高橋 京子	1234	水1				
		08270		スポーツ実習(27)		1		(未定)		1234	未定		◇24	
		08271				1		(未定)		1234	未定			
		08280		スポーツ実習(28)	バドミントン2	1		竹内 敦	1234	水4	◇24			
		08281				1		(未定)		1234			未定	
		08290		スポーツ実習(29)	エアロビクス1	1		古木 宏子	1234	木3	◇20			
		08300		スポーツ実習(30)	エアロビクス2	1		古木 宏子	1234	木3				
		08600		スポーツ実習(33)	ピラティス・ヨガ1	1		古木 宏子	1234	木4				
		08700		スポーツ実習(34)	ピラティス・ヨガ2	1		古木 宏子	1234	木4				
		08800		スポーツ実習(35)	護身術・生涯スポーツ	1		村松 茂	1234	月4			◇20	
		08801				1		村松 茂	1234	月4				
実践教養	選択必修	03500	LIT-1	読み書きのスキル(文学系)／(文学系)(2)	「ことば」の力を自覚し、使いこなす	2		谷 知子	1234	金3	◇20	「キリスト教」科目を除くCLAコア科目から4単位修得		
		03510	SOC-1	読み書きのスキル(社会系)	「叙述する力」を身につけよう	2		箕 雅博	1234	火2	◇			
		03520	OTH-2	聞く話すのスキル	参加型授業で向上を図る傾聴力と伝達力	2		ナップ 希代子	1234	火2	◇25			
		03521				2		ナップ 希代子	1234	火2				
		04080	CRE-2	分析的・批判的思考1	整理して伝えるためのロジカルシンキング	2		西山 直樹	1234	水5	◇			
		04090				分析的・批判的思考2	「本当の姿」を察知する力を育てよう	2		箕 雅博			1234	金2
		04100				弁論と説得	法廷コミュニケーションを軸に学ぶ説得技法	2		ナップ 希代子			1234	集中
		04110				議論と意思決定	合意結成をめざす「論理的対話」	2		ナップ 希代子			1234	火3
		03530	INF-1	情報とメディアのリテラシー1／(1)	メディアを読み解く力をつける	2		伊藤 大貴	1234	木1	◇			
		03531		情報とメディアのリテラシー2／(2)	ソーシャルデザインを通じた「情報とメディアのリテラシー」の習得	2		ト部 直也	1234	火5				
		03050	CUL-1	読書とメディア	SNS時代のメディアとマーケティングの関係とは？ 情報の裏側を知る	2		安田 英久	1234	金5	◇ □			
		04120	LIT-2	今年の一冊	『フェリス百人一首』を読む	2		谷 知子	1234	金5	◇30 □			
		02940	SOC-1	ボランティア論	いちばんはじめのボランティアーあなたと世界をつなぐ	2		渡邊 義昭	1234	水5	◇ ③			
		02941				2		渡邊 義昭	1234	水5				
		03390	SOC-2	ボランティア活動1	ボランティア実習	1		高田 明典	234	時外	④ 要手続			
		03391		ボランティア活動2	ボランティア実習	1		高田 明典	1234	時外				
		03400				2		知足 章宏	234	時外				
		03401		2		知足 章宏	1234	時外						
		02060		ボランティア活動3	ボランティア実習	6		(休講)		234			⑥ 要手続	
		02061				6		土屋 広次郎	234	時外				
		04130	市民活動の役割と意義	戦争・記憶・市民	2		藤巻 光浩	1234	火2	◇ ⑦				
		09010	INF-1	情報リテラシー基礎(1)	課題解決能力の養成とPCスキルの涵養	2		渡邊 弘己	1234	金5	(教養優先クラス)◇60 ⑧			
		09110	INF-2	情報リテラシー応用(1)	さらなるPCスキルの向上	2		渡邊 弘己	1234	金5	◇60			
		09020	INF-1	情報リテラシー基礎(2)	一般的に必要とされる情報リテラシーを培う	2		鈴木 範子	1234	火2	(教養優先クラス)◇60 ⑨			
		09120	INF-2	情報リテラシー応用(2)	課題発見とリサーチレポートの作成を行う	2		鈴木 範子	1234	火2	◇60			
		09021	INF-1	情報リテラシー基礎(2)	一般的に必要とされる情報リテラシーを培う	2		鈴木 範子	1234	火3	(教養優先クラス)◇60 ⑨			
		09121	INF-2	情報リテラシー応用(2)	課題発見とリサーチレポートの作成を行う	2		鈴木 範子	1234	火3	◇60			
		09030	INF-1	情報リテラシー基礎(3)	ICTによる課題解決とプレゼンテーションの基礎	2		吉田 達	1234	水4	◇60 ⑩			
		09130	INF-2	情報リテラシー応用(3)		2		(未定)	1234	未定	◇60			
		06920	MNG-1	キャリア形成の理解1／キャリア形成の理解(1)	キャリアデザインの基礎知識と実践演習	2		鈴木 美伸	1234	集中	◇70			
		06930		キャリア形成の理解2／キャリア形成の理解(2)	グループワークから“働くこと楽しさ”&“自分の強み”を知る	2		鈴木 寿彦	1234	木5	◇30			
		06940	MNG-2	キャリア系の知識を深める1／(1)		2		高木 聖	1234	金4	◇			
		06950		キャリア系の知識を深める2／(2)	日韓企業の経営分析	2		高沢 修一	1234	金2				
		06960		キャリア系の知識を深める3／(3)	大変化時代のキャリア・デザイン	2		齊藤 義明	1234	集中				
		06970		社会人基礎力の修得と実践1／(1)	プロジェクトマネジメント入門・働き方を管理する	2		森川 勇治	1234	水5			初24	
06980	社会人基礎力の修得と実践2／(2)			2		(休講)	1234		◇					
03290	キャリア実習(短期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ		1		高嶋 成豪	1234	時外	要手続					
03291	キャリア実習(短期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	1		高嶋 成豪	1234	時外							
03300	キャリア実習(長期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	2		高嶋 成豪	1234	時外							
03301	キャリア実習(長期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	2		高嶋 成豪	1234	時外							

- ⑤=活動時間90時間以上
- ⑥=活動時間270時間以上
- ⑦=専任教員によるコラボレート授業
- ⑧=2018年度以前「情報リテラシー(1)」を修得済みの学生は履修できません。
- ⑨=2018年度以前「情報リテラシー(2)」を修得済みの学生は履修できません。
- ⑩=2018年度以前「情報リテラシー(3)」を修得済みの学生は履修できません。
- ⑪=学生提案科目
- ⑫=教職員提案科目

【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

CL A コア科目

群	種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
実践教養	選択必修	06130	ENV-2	未来の環境を展望する1/ 環境と人間(1)		2	(休 講)		1234		◇ (隔)	
		06140		未来の環境を展望する2/ 環境と人間(2)		2	(休 講)		1234		⑦	
		06150		未来の環境を展望する3/ 環境と人間(3)		2	(休 講)		1234		◇ ⑦	
		06160		未来の環境を展望する4/ 環境と人間(4)	持続可能な未来のための教育の役割	2	高雄 綾子	1234	火5	◇		
		06250		未来の環境を展望する5/ 環境と人間(5)	都市環境デザイン	2	秋元 康幸	1234	水4			
		05890		未来の環境を展望する6/ 生き物との共生	動物とのつながりで生きる私たち	2	水野 壮	1234	月2	◇20		
フェリス教養講義 For Others	選択必修	04140	MUS-2	世界とつながる音楽の力	世界の音楽と言語の連関について	2	蔵田 雅之	1234	金5	◇	「キリスト教」科目を除くCL A コア科目から4単位修得	
		04150	EDU-2	フェリス女学院で学ぶということ		2	(休 講)	1234		◇ ⑦		
		04160	MNG-2	女性のキャリア		2	(休 講)	1234		⑦ 初30		
		04170	ENV-2	地域と環境から見た未来	地域の環境の歴史から現在と未来を考える	2	高雄 綾子	1234	金3	◇		
		04180	PCS-2	ボランティア活動が変える世界	ボランティアの実践とその意義・課題	2	知足 章宏	1234	火3	◇120		
		04190	HSB-2	21世紀のオリンピックとパラリンピック		2	(休 講)	1234		◇ ⑦		
		06520	POL-2	グローバル時代の対話と協調/ 転換の時代を生きる(21)	日本外交入門	2	古内 洋平	1234	木3	◇		
		07150		21世紀の戦争と平和/ 転換の時代を生きる(22)	グローバル時代の戦争と平和	2	杉之原 真子	1234	月2			
		04220	OTH-2	文化の創造と継承	演劇の創造と発展	2	由井 哲哉	1234	月3			
		04200		私たちが学びたいこと	性的マイノリティ当事者の経験から考える多様な性/生のあり方	2	山本 千晶	1234	金3	◇50 ①		
04210	CUL-2	学びの世界を広げる	世界遺産とポスト・コロナ時代の観光	2	佐藤 輝	1234	木4	◇ (隔) ⑦ ⑫				
プロジェクト演習	選択	04300	OTH-2	プロジェクト演習		1	(休 講)		2		要手続	
		04310			山梨県道志村の魅力の再発見と環境保全活動	1	佐藤 輝	2	金5			
		04320			メディアにおけるジェンダー表現に関する提言をしよう	1	諸橋 泰樹	2	火4			
		04340			舞台上演作品の未来を探求する	1	蔵田 雅之	2	金5			
		04350				1	(休 講)	2				
		04360			「フェリス女学院大学の広報戦略を考える」	1	荒井 真	2	金5			

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「家族と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。 ②=「消費者と法A」を修得済みであることが極めて望ましい。
 ③=「ボランティア活動1~3」履修者は履修が望ましい。 ④=活動時間45時間以上
 ⑤=活動時間90時間以上 ⑥=活動時間270時間以上 ⑦=専任教員によるコラボレート授業
 ⑧=2018年度以前「情報リテラシー(1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨=2018年度以前「情報リテラシー(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩=2018年度以前「情報リテラシー(3)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪=学生提案科目 ⑫=教職員提案科目
 □=読書運動科目
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

語学科目

英語

フランス語

ドイツ語

スペイン語

中国語

朝鮮語

教養外国語

英語

英語スタンダード科目（1年次前期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考		
				前	後							
選択必修	112200	ENG-1-JE	英語 I s (読む・書く)	1		バトリック スコット ヘラー	1	月2	全学科1年次生クラス			
	112201			1		竹島 達也	1	月1				
	112202			1		マイケル ヘザートン	1	水2				
	112203			1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	月2				
	112204			1		ガマル モハメッド	1	月2				
	112205			1		関口 洋平	1	水1				
	112206			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	水2				
	112207			1		富樫 剛	1	金1				
	112208			1		竹島 達也	1	月2				
	112209			1		橋本 真吾	1	金1				
	112210			1		ソニア ヒグチ	1	月1				
	112211			1		ジェスロ ケニー	1	水1				
	112212			1		三ツ谷 直子	1	水2				
	112213			1		大重 範子	1	月2				
	112214			1		由井 哲哉	1	月1				
	112215			1		小林 さやか	1	月1				
	112216			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	水1				
	112217			1		池田 治	1	水1				
	112218			1		エマニュエル ベベニョン	1	水2				
	112219			1		コナー リル ワイルドウッド	1	水1				
	112220			1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	水2				
	112221			1		向井 秀忠	1	月2				
	112222			1		三ツ谷 直子	1	水1				
	112223			1		大畑 甲太	1	金1				
	112224		1		エマニュエル ベベニョン	1	月1					
	101200				英語 I s (聞く・話す)	1		ジョナ グリック			1	水1
	101201					1		ジェスロ ケニー			1	水2
	101202					1		ダーリーン R. ノムラ			1	月1
	101203					1		ジョエル ルーク サージェント			1	水2
	101204					1		エマニュエル ベベニョン			1	水1
	101205					1		ジョン トーマス レシー			1	月2
	101206					1		スコット ウィリアム スミス			1	金1
	101207					1		海野 るみ			1	月2
	101208					1		グレン C. スウィニー			1	水2
	101209					1		ケイ ハスキー			1	月2
	101210					1		コナー リル ワイルドウッド			1	水2
	101211					1		ダーリーン R. ノムラ			1	月2
	101212					1		大重 範子			1	月1
	101213					1		グレン C. スウィニー			1	水1
	101214					1		マイケル ヘザートン			1	水1
	101215					1		ジョナ グリック			1	水2
	101216					1		エリザベス オノデラ			1	月1
	101217					1		ジョン トーマス レシー			1	月1
	101218					1		ケイ ハスキー			1	月1
	101219					1		海野 るみ			1	月1
	101220					1		川畑 智子			1	金1
	101221					1		ジョナサン ハモンド			1	水2
	101222					1		ガマル モハメッド			1	月1
101223			1			ジョエル ルーク サージェント	1	月2				
101224			1		海野 るみ	1	水1					

英語

英語インテンシブ科目

英語インテンシブ科目は、英語インテンシブ・コース専用科目です。英語インテンシブ・コース履修者以外の履修は認めません。インテンシブ・コースのクラス別指定授業は次のとおりです。各授業は、必ず履修しなければなりません。

英語インテンシブ科目（1年次後期）（2021年度以降入学者）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11860	ENG-1-E	英語Ⅱ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	月2 木1	A クラス 指定	(週2回授業)	後期に すべて修得
	11870		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	1	月1 木2			
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	木3			
	11861		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	月1 木2	B クラス 指定	(週2回授業)	
	11871		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	1	月2 木1			
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	木3			
	11862		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	1	月1 水2	C クラス 指定	(週2回授業)	
	11872		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		エリザベス オノデラ	1	月2 水1			
	11881		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	1	月3			
	11863		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	1	月2 水1	D クラス 指定	(週2回授業)	
	11873		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		ジョエル ルーク サージェント	1	月1 水2			
	11881		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	1	月3			
	11864		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		越智 綾子	1	火2 金1	E クラス 指定	(週2回授業)	
	11874		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	火1 金2			
	11882		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	金3			
	11865		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		越智 綾子	1	火1 金2	F クラス 指定	(週2回授業)	
	11875		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	火2 金1			
	11882		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1	金3			
	11866		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		長谷川 寿美	1	火1 金2	G クラス 指定	(週2回授業)	
	11876		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		大重 範子	1	火2 金1			
	11883		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		大重 範子	1	金3			
	11867		英語Ⅱ i (分析・理解)	2		長谷川 寿美	1	火2 金1	H クラス 指定	(週2回授業)	
	11877		英語Ⅱ i (発信・表現)	2		大重 範子	1	火1 金2			
	11883		英語Ⅱ i (プロジェクト)	1		大重 範子	1	金3			

英語

英語インテンスブ科目（2年次前期・後期）（2021年度以降入学者）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
				前	後							
選択必修	11890	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	月2 木1	A クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
	11900		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	月1 木2				
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	木3		(AB合同)		
	11920		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ジョエル ルーク サージェント	2	月2 水1		(週2回授業)		後期に すべて修得
	11930		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	2	月1 水2				
	11940		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1			2	月3		(AB合同)		
	11891		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	月1 木2	B クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
	11901		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	2	月2 木1				
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	木3		(AB合同)		
	11921		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		エリザベス オノデラ	2	月1 水2		(週2回授業)		後期に すべて修得
	11931		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	2	月2 水1				
	11940		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1			2	月3		(AB合同)		
	11892		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	2	月1 水2	C クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
	11902		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		エリザベス オノデラ	2	月2 水1				
	11911		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	2	月3		(CD合同)		
	11922		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ダーリーン R. ノムラ	2	月1 水2		(週2回授業)		後期に すべて修得
	11932		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	月2 水1				
	11941		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1			2	月3		(CD合同)		
	11893		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		橋本 真吾	2	月2 水1	D クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
	11903		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	2	月1 水2				
	11911		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		橋本 真吾	2	月3		(CD合同)		
	11923		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ダーリーン R. ノムラ	2	月2 水1		(週2回授業)		後期に すべて修得
	11933		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	月1 水2				
	11941		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1			2	月3		(CD合同)		
	11894		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		越智 綾子	2	火2 金1	E クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
	11904		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	2	火1 金2				
	11912		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1			2	金3		(EF合同)		
	11924		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	水2 金1		(週2回授業)		後期に すべて修得
11934	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		スコット ウィリアム スミス	2	水1 金2						
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金3	(EF合同)					
11895	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		越智 綾子	2	火1 金2	F クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得			
11905	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		ピーター アンソニー ミリアーノ	2	火2 金1						
11912	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1			2	金3		(EF合同)				
11925	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	水1 金2		(週2回授業)		後期に すべて修得		
11935	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		スコット ウィリアム スミス	2	水2 金1						
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金3		(EF合同)				

英語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11896	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		スコット ウィリアム スミス	2	火1 金2	Gクラス指定	(週2回授業) (GH合同)	前期に すべて修得
	11906		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	火2 金1			
	11913		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1			2	金3			
	11926		英語Ⅳ i (分析・理解)		2	橋本 真吾	2	火1 木2	Gクラス指定	(週2回授業) (GH合同)	後期に すべて修得
	11936		英語Ⅳ i (発信・表現)		2	パトリック スコット ヘラー	2	火2 木1			
	11943		英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	橋本 真吾	2	木3			
	11897		英語Ⅲ i (分析・理解)		2	長谷川 寿美	2	火2 金1	Hクラス指定	(週2回授業) (GH合同)	前期に すべて修得
	11907		英語Ⅲ i (発信・表現)		2	大重 範子	2	火1 金2			
	11913		英語Ⅲ i (プロジェクト)		1		2	金3			
	11927		英語Ⅳ i (分析・理解)		2	橋本 真吾	2	火2 木1	Hクラス指定	(週2回授業) (GH合同)	後期に すべて修得
	11937		英語Ⅳ i (発信・表現)		2	パトリック スコット ヘラー	2	火1 木2			
	11943		英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	橋本 真吾	2	木3			

英語インテンシブ科目 (3年次前期) (2021年度以降入学者)

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11950	ENG-3-E	英語Ⅴ i (プロジェクト)	1		(休 講)	3		Aクラス指定	(AB合同) (CD合同) (EF合同) (GH合同)	前期に すべて修得
	11951			1		(休 講)	3		Bクラス指定		
	11952			1		(休 講)	3		Cクラス指定		
				1		(休 講)	3		Dクラス指定		
				1		(休 講)	3		Eクラス指定		
				1		(休 講)	3		Fクラス指定		
				1		(休 講)	3		Gクラス指定		
11953	1		(休 講)	3		Hクラス指定					

英語インテンシブ科目 (3年次前期) (2020年度以前入学者)

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
				前	後							
選択必修	11680	ENG-3-E	英語Ⅴ i (Reading)	1		齋藤 有希子	3	金1	Aクラス指定		前期に すべて修得	
	11690		英語Ⅴ i (Speaking)	1		大重 範子	3	水1				
	11681		英語Ⅴ i (Reading)	1		ジョナサン キャンベル	3	金1				Bクラス指定
	11691		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ジョン バック	3	火1				
	11682		英語Ⅴ i (Reading)	1		小泉 泉	3	金1				Cクラス指定
	11692		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ジョージ メルボーン	3					
	11683		英語Ⅴ i (Reading)	1		堀越 庸一郎	3	金1				Dクラス指定
	11693		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ガマル モハメッド	3	火1				
	11684		英語Ⅴ i (Reading)	1		饒平名 尚子	3	水1				Eクラス指定
	11694		英語Ⅴ i (Speaking)	1		橋本 真吾	3	火1				
	11685		英語Ⅴ i (Reading)	1		川畑 智子	3	火1				Fクラス指定
	11695		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ジョエル ルーク サージェント	3	水1				
	11686		英語Ⅴ i (Reading)	1		コナー リル ワイルドウッド	3	月1				Gクラス指定
	11696		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ジョナサン ハモンド	3	水1				
	11687		英語Ⅴ i (Reading)	1		大山 悦子	3	月1				Hクラス指定
	11697		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ブルース デビッド パーディー	3	水1				
	11688		英語Ⅴ i (Reading)	1		長谷川 寿美	3	火1				Iクラス指定
	11698		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ピーター アンソニー ミリアーノ	3	水1				
	11689		英語Ⅴ i (Reading)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	3	金1				Jクラス指定
	11699		英語Ⅴ i (Speaking)	1		ジョエル ルーク サージェント	3	月1				

英語

英語スタンダード科目（1年次後期、2年次前期・後期）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考			
				前	後								
選択必修	11250	ENG-1-JE	英語Ⅱ s (読む・書く)	1	1	ジョナ グリック	1	水1	全学科1年次生クラス				
	11251			1	1	ジェスロ ケニー	1	水2					
	11252			1	1	ブルース デビッド パーディー	1	水1					
	11253			1	1	ブルース デビッド パーディー	1	水2					
	11254			1	1	海野 るみ	1	月2					
	11255			1	1	齋藤 有希子	1	金1					
	11256			1	1	ジョン トーマス レーシー	1	月1					
	11257			1	1	竹島 達也	1	月2					
	11258			1	1	エマニュエル ベベニョン	1	月1					
	11259			1	1	竹島 達也	1	月1					
	1125A			1	1	ケイ ハスキー	1	月1					
	1125B			1	1	ケイ ハスキー	1	月2					
	10250			1	1	ガマル モハメッド	1	月2					
	10251			1	1	ガマル モハメッド	1	月1					
	10252		1	1	川畑 智子	1	月2						
	10253		1	1	アディラン アブドルフマン	1	月1						
	10254		1	1	ジョナサン ハモンド	1	水1						
	10257		1	1	ジョナ グリック	1	水2						
	10258		1	1	マイケル ヘザートン	1	水1						
	10259		1	1	エマニュエル ベベニョン	1	水1						
	10255		1	1	エマニュエル ベベニョン	1	水2						
	10256		1	1	ジェスロ ケニー	1	水1						
	1025A		1	1	グレン C. スウィニー	1	水1						
	1025B		1	1	グレン C. スウィニー	1	水2						
	11550		1	ENG-2-JE	英語Ⅲ s (読む・書く)	1	1	大谷 歩			2	水1	全学科2年次生クラス
	11551		1			1	アディラン アブドルフマン	2			水1		
	11552		1			1	アディラン アブドルフマン	2			水2		
	11553		1			1	大谷 歩	2			水2		
	11554	1	1			齋藤 有希子	2	金2					
	11555	1	1			堀越 庸一郎	2	金2					
	11556	1	1			ソニア ヒグチ	2	月2					
	11557	1	1			アディラン アブドルフマン	2	月2					
11558	1	1	大森 尚子			2	月1						
11559	1	1	シャオ ウェン(ポーラ) シェン			2	月1						
1155A	1	1	ジョージ メルボーン			2	水1						
1155B	1	1	マイケル ヘザートン			2	金1						
10340	1	1	ジョナサン キャンベル			2	金2						
10341	1	1	川畑 智子			2	金2						
10342	1	1	エマニュエル ベベニョン	2	月2								
10343	1	1	大森 尚子	2	月2								
10344	1	1	コナー リル ワイルドウッド	2	月2								
10345	1	1	アディラン アブドルフマン	2	月1								
10346	1	1	ダーリーン R. ノムラ	2	水1								
10347	1	1	シャオ ウェン(ポーラ) シェン	2	水1								
10348	1	1	ダーリーン R. ノムラ	2	水2								
10349	1	1	エリザベス オノデラ	2	水2								
1034A	1	1	ジョージ メルボーン	2	水2								
1034B	1	1	マイケル ヘザートン	2	金2								
11570	1	英語Ⅳ s (読む・書く)	英語Ⅳ s (読む・書く)	1	1	大谷 歩	2	水1					
11571	1			1	アディラン アブドルフマン	2	水1						
11572	1			1	アディラン アブドルフマン	2	水2						
11573	1			1	大谷 歩	2	水2						
11574	1			1	齋藤 有希子	2	金2						
11575	1			1	川畑 智子	2	金2						
11576	1			1	ソニア ヒグチ	2	月2						
11577	1			1	大森 尚子	2	月2						
11578	1			1	大森 尚子	2	月1						
11579	1			1	海野 るみ	2	月1						
1157A	1			1	マイケル ヘザートン	2	金1						
1157B	1			1	川畑 智子	2	金1						

語学科目
英語スタンダード科目(1年次後期、2年次前期・後期)

英語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考
				前	後					
選択必修	10430	ENG-2-JE	英語Ⅳ s (聞く・話す)	1		ジョナサン キャンベル	2	金2	全学科2年次生クラス	
	10431			1		小泉 泉	2	金2		
	10432			1		エマニュエル ベベニョン	2	月2		
	10433			1		コナー リル ワイルドウッド	2	月2		
	10434			1		ソニア ヒグチ	2	月1		
	10435			1		コナー リル ワイルドウッド	2	月1		
	10436			1		ジョージ メルボーン	2	水1		
	10437			1		三ツ谷 直子	2	水1		
	10438			1		ジョナサン ハモンド	2	水2		
	10439			1		三ツ谷 直子	2	水2		
	1043A			1		マイケル ヘザートン	2	水2		
	1043B			1		マイケル ヘザートン	2	金2		

英語

英語選択科目（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考
					前	後				
選択必修	11600	ENG-2-JE	英語e (Academic Listening)	英語e (Academic Listening)	1		橋本 真吾	1234	火2	◇30
	11601			英語による講義のリスニング・ノートテイキング	1		大畑 甲太	1234	金2	
	11260		英語e (Academic Reading)	Nobel Lectures を英文で読む	1		向井 秀忠	1234	月2	
	11261				1		ジョン バック	1234	火2	
	11490	ENG-3-E	英語e (Academic Reading: Advanced)	人文学分野の英文学術書を読む	1		近藤 存志	1234	金2	◇25
	11700	ENG-2-JE	英語e (Business Communication)	Business Communication	1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1234	月1	◇30
	11560	ENG-1-JE	英語e (Conversation Skills: Basic)	リスニング、インタビュー、ライティングを行う。	1		大重 範子	1234	火3	◇35
	11561				1		ジョージ メルボーン	1234	水2	
	11300	ENG-2-JE	英語e (Conversation Skills)		1		ジョン バック	1234	火2	◇30
	11301			English Conversation	1		小林 さやか	1234	月3	
	11630	ENG-3-E	英語e (Conversation Skills: Advanced)		1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	月3	◇25
	11590		英語e (Creative Writing)	Creative Writing	1		バトリック スコット ヘラー	1234	月3	◇30
	11320		英語e (Discussion and Debate)	Discussion & Debate	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	金3	◇25
	11340		英語e (English through Movies)	Modern Familyから学ぶ英語表現	1		関口 洋平	1234	水2	◇30
	11640	ENG-2-JE	英語e (English through Music: Basic)	1960年代~90年代から選んだ英語のポップスを通じて英語に親しもう	1		中川 正紀	1234	木3	◇35
	11840	ENG-1-JE	英語e (Extensive Reading)	雑誌、コメントライティング及びグループリーディング	1		大重 範子	1234	水2	◇30
	11841			Extensive Reading	1		饒平名 尚子	1234	水2	
	11650		英語e (Grammar: Basic)	TOEIC試験の各パート及び文法演習。	1		ガマル モハメッド	1234	火2	◇35
	11651				1		大山 悦子	1234	月3	
	11652				1		大山 悦子	1234	月2	
	11960				1		安山 秀盛	1234	火2	
	11970	ENG-2-JE	英語e (IELTS Preparation II)		1		安山 秀盛	1234	火2	◇30
	11580	ENG-3-E	英語e (News and Views)	News and Views	1		川畑 智子	1234	火2	◇25
	11780		英語e (News and Views: Advanced)		1		冠木 友紀子	1234	金4	
	11770		英語e (Pronunciation: Basic)	英語の発音(基礎)の演習とリスニング演習	1		スコット ウィリアム スミス	1234	金3	
	11370	ENG-2-JE	英語e (Pronunciation)		1		(休 講)	1234		
	11980	ENG-3-JE	英語e (Songs & Poems)	英語の歌・詩を英語で読み英語で歌う・朗読する：16-20世紀	1		富樫 剛	1234	金2	
	11850	ENG-2-E	英語e (Special Topic)	English Pronunciation, Speaking, and Listening	1		小林 さやか	1234	月2	◇30
	11851			America: Pop Culture vs. Reality	1		ピーター アンソニー ミリアーノ	1234	月3	
	11852			American People, Places, and Perspectives	1		小林 さやか	1234	月2	
	11710	ENG-2-JE	英語e (Speech and Debate)		1		ジョン バック	1234	火1	
	11410	ENG-1-JE	英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	TOEFL-iBT Preparation I	1		橋本 真吾	1234	火3	◇35
	11411				1		長谷川 寿美	1234	金2	
	11412			英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	1		堀越 庸一郎	1234	金2	
	11820	ENG-2-JE	英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Reading/Writing)		1		ジェスロ ケニー	1234	水3	初30
	11830		英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Listening/Speaking)	TOEFL-iBT Preparation II: Listening/Speaking	1		アディラン アブドルフマン	1234	金2	
	11430	ENG-3-E	英語e (TOEFL-iBT Preparation III)		1		(休 講)	1234		◇25
	11440	ENG-1-JE	英語e (TOEIC Preparation I)	Preparation for your First TOEIC Test	1		中川 正紀	1234	集中	◇35
	11441				1		ジョナサン キャンベル	1234	金1	
	11442				1		ガマル モハメッド	1234	火1	
11443				1		大山 悦子	1234	月2		
11740	ENG-2-JE	英語e (TOEIC Preparation II: Listening)	TOEIC Preparation II: Listening skills	1		ジョージ メルボーン	1234	火2	初30	
11750		英語e (TOEIC Preparation II: Reading)		1		ガマル モハメッド	1234	火2		
11460	ENG-3-E	英語e (TOEIC Preparation III)	TOEIC Preparation III	1		橋本 真吾	1234	金2	初25	
11660	ENG-1-JE	英語e (Vocabulary: Basic)	Learning and Retaining Vocabulary	1		ジョナサン キャンベル	1234	金3	◇35	
11810	ENG-2-JE	英語e (Vocabulary)	Improving your ability to express yourself	1		ブルース デビッド パーディー	1234	水2	◇30	
11790		英語e (Writing Skills)	英語e (Writing Skills)	1		ジョン トーマス レーシー	1234	月2		

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」

フランス語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	14010	FRE-1-JF	フランス語 I (入門)		1		下田 隆之	1	火 1	要手続		
	14011				1	梶谷 彩子	1	金 1				
	14012				1	(休 講)	1					
	14013				1	倉館 健一	1	月 1				
	14014				1	空 由佳子	1	火 2				
	14015				1	(休 講)	1					
	14016				1	朝倉 三枝	1	月 2				
	14017				1	梶谷 彩子	1	金 2				
14018		1	(休 講)	1								

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	14020	FRE-1-JF	フランス語 II i (文法)		3	朝倉 三枝	1	月 2	(週3)★	II i をすべて修得
	14020							木 2		
	14020							金 2		
	14030		1	梶谷 彩子	1	金 1	★			
	14040		1	下田 隆之	1	火 2				
	14050	FRE-1-F	フランス語 II i (LL)		1	齊藤 裕美	1	水 1	★	
14051				1	(休 講)	1				

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	14080	FRE-2-JF	フランス語 III i (文法)		2	朝倉 三枝	2	月 1	(週2)★	III i をすべて修得
	14080							木 2		
	14090							金 3		
	14100	FRE-2-F	フランス語 III i (話す)		1	(休 講)	2	★		
	14101				1	齊藤 裕美	2		水 1	
	14110				1	下田 隆之	2		火 2	
	14120	FRE-2-F	フランス語 III i (LL)		1	アウサンジャン ミズ クレール 彩子	2		金 1	IV i から4単位以上修得
	14180				1	村山 いくみ	2		木 1	
	14190				1	空 由佳子	2		火 4	
	14200	FRE-2-F	フランス語 IV i (話す)		1	アウサンジャン ミズ クレール 彩子	2	金 1		
	14201				1	(休 講)	2			
	14210	FRE-2-JF	フランス語 IV i (書く)		1	村山 いくみ	2	木 2		
14220	FRE-2-F			フランス語 IV i (LL)		1	齊藤 裕美	2	水 2	

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	14370	FRE-3-JF	フランス語 V i (読む)		1	空 由佳子	34	木 4	★	V i から1単位以上修得
	14270	FRE-3-F	フランス語 V i (話す)		1	齊藤 裕美	34	水 2		
	14280	FRE-3-JF	フランス語 V i (書く)		1	(休 講)	34			
	14290	FRE-3-F	フランス語 V i (LL)		1	アウサンジャン ミズ クレール 彩子	34	金 2		
	14390	FRE-3-JF	フランス語 V i (総合)	フランス語で考える時事問題	1	上原 良子	34	火 3		
	14380			フランス語でひもとくファッション	1	朝倉 三枝	34	月 4		
	14310	FRE-3-F	フランス語 VI i (話す)		1	アウサンジャン ミズ クレール 彩子	34	金 3	★	VI i から1単位以上修得
	14320	FRE-3-JF	フランス語 VI i (書く)		1	下田 隆之	34	火 3		
	14330	FRE-3-F	フランス語 VI i (LL)		1	(休 講)	34			
	14400	FRE-3-JF	フランス語 VI i (総合)	世界遺産を通して学ぶフランス語	1	空 由佳子	34	木 4		

【備考欄】 (週2) = 「週2回授業」 (週3) = 「週3回授業」

★ = 初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

フランス語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	14060	FRE-1-JF	フランス語Ⅱs(文法)		1		黒川 学	1	木1	学科・コースによるクラス指定あり		
	14061				1	黒川 学	1	木2				
	14062				1	上杉 恭子	1	火2				
	14070		フランス語Ⅱs(読む)		1	上杉 恭子	1	火1				
	14071				1	倉館 健一	1	月1				
	14072				1	梶谷 彩子	1	金2				
	14360	FRE-1-F	フランス語Ⅱs(LL)		1		(休 講)	1				
	14130	FRE-2-JF	フランス語Ⅲs(文法)		1		黒川 学	2	木1			
	14131				1	黒川 学	2	木2				
	14150		フランス語Ⅲs(読む)		1		上杉 恭子	2	火1			
	14151				1	倉館 健一	2	月2				
	14160	FRE-2-F	フランス語Ⅲs(話す)		1		アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメール オグラ	2	金3			
	14170		フランス語Ⅲs(LL)		1		(休 講)	2				
	14240	FRE-2-JF	フランス語Ⅳs(読む)		1		下田 隆之	2	火1			
	14241				1	倉館 健一	2	月2				
	14242				1	村山 いくみ	2	木3				
	14243				1	(休 講)	2					
	14340	FRE-2-F	フランス語Ⅳs(話す)		1		(休 講)	2				
14250	フランス語Ⅳs(LL)			1		アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメール オグラ	2	金4				

選択科目

選択	14350	FRE-3-F	海外語学実習(フランス語)	2	朝倉 三枝	1234	時外	要手続 ①	
					空 由佳子				

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

ドイツ語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	15030	GER-1-JF	ドイツ語 I (入門)		1		高雄 綾子	1	金 2	要手続		
	15031			1	亀ヶ谷 昌秀	1	火 1					
	15032			1	矢野 久美子	1	木 2					
	15033			1	西野 路代	1	火 2					
	15034			1	田丸 理砂	1	金 1					
	15035			1	村田 えりな	1	木 1					

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	15040	GER-1-JF	ドイツ語 II i (文法)		3		田丸 理砂	1	火 2	(週3)★	II i をすべて修得
	15040			ナディーヌ カツマレク			水 1				
	15040			田丸 理砂			金 2				
	15050		1	ナディーヌ カツマレク	1	金 1	★				
	15060		1	矢野 久美子	1	木 2					
	15070	GER-1-F	ドイツ語 II i (LL)	1	池谷 尚美	1		木 1			

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	15100	GER-2-JF	ドイツ語 III i (文法)		2		ハンス ヨアヒム クナウプ	2	木 1	(週2)★	III i をすべて修得
	15100			田丸 理砂			金 2				
	15110		1	村田 えりな	2	木 2					
	15120	GER-2-F	ドイツ語 III i (話す)	1	ナディーヌ カツマレク	2	金 1				
	15130	GER-2-JF	ドイツ語 III i (書く)	1	ナディーヌ カツマレク	2	水 2				
	15140	GER-2-F	ドイツ語 III i (LL)	1	石井 寿子	2	火 1				
	15200	GER-2-JF	ドイツ語 IV i (読む1)		1		西野 路代	2	火 2	★	IV i から4単位以上修得
	15210			ドイツ語 IV i (読む2)			1		高雄 綾子		
	15220	GER-2-F	ドイツ語 IV i (話す)	1	ナディーヌ カツマレク	2	金 2				
	15230	GER-2-JF	ドイツ語 IV i (書く)	1	ハンス ヨアヒム クナウプ	2	木 2				
	15240	GER-2-F	ドイツ語 IV i (LL)	1	石井 寿子	2	火 1				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	15380	GER-3-JF	ドイツ語 V i (読む)		1	(休 講)		34		★	V i から1単位以上修得
	15290	GER-3-F	ドイツ語 V i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	34	金 2			
	15300	GER-3-JF	ドイツ語 V i (書く)		1	ハンス ヨアヒム クナウプ	34	木 2			
	15310	GER-3-F	ドイツ語 V i (LL)		1	石井 寿子	34	火 2			
	15410	GER-3-JF	ドイツ語 V i (総合)	ドイツ語圏との文化交流を発見する	1		矢野 久美子	34	木 3		
	15390						ドイツ語 VI i (読む)		1		
	15330	GER-3-F	ドイツ語 VI i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	34	水 2			
	15340	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (書く)		1	ハンス ヨアヒム クナウプ	34	木 3			
	15350	GER-3-F	ドイツ語 VI i (LL)		1	石井 寿子	34	火 2			
	15420	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (総合)	横浜にあるドイツ文化	1	高雄 綾子	34	金 2			

【備考欄】 (週2) = 「週2回授業」 (週3) = 「週3回授業」

★ = 初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け ■ は重複履修可能

ドイツ語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	15080	GER-1-JF	ドイツ語Ⅱs(文法)		1	亀ヶ谷 昌秀	1	火2	学科・コースによるクラス指定あり			
	15081				1	村田 えりな	1	木1				
	15090		ドイツ語Ⅱs(読む)		1	豊田 洋美	1	木2				
	15091				1	鈴木 賢子	1	金1				
	15370	GER-1-F	ドイツ語Ⅱs(LL)		1	西野 路代	1	火1				
	15150	GER-2-JF	ドイツ語Ⅲs(文法)		1	西野 路代	2	火1				
	15151				1	豊田 洋美	2	木2				
	15170		ドイツ語Ⅲs(読む)		1	豊田 洋美	2	木1				
	15180	GER-2-F	ドイツ語Ⅲs(話す)		1	ナディーヌ カツマレク	2	水1				
	15190		ドイツ語Ⅲs(LL)		1	亀ヶ谷 昌秀	2	火2				
	15260	GER-2-JF	ドイツ語Ⅳs(読む)		1	鈴木 賢子	2	金2				
	15261				1	豊田 洋美	2	木1				
	15400	GER-2-F	ドイツ語Ⅳs(話す)		1	亀ヶ谷 昌秀	2	火1				
	15270		ドイツ語Ⅳs(LL)		1	村田 えりな	2	木2				

選択科目

選択	15360	GER-3-F	海外語学実習(ドイツ語)		2	田丸 理砂	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	--------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

スペイン語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	16010	SPA-1-JF	スペイン語 I (入門)		1		大貫 良史	1	木 2		要手続	
	16011			1		安藤 弥生	1	火 1				
	16012			1		渡辺 裕木	1	火 2				
	16013			1		岡本 年正	1	木 1				
	16014			1		杉下 由紀子	1	金 2				
	16015			1		遠藤 健太	1	火 1				
	16016			1		ヒガ, マルセーロ	1	木 1				
	16017			1		(休 講)	1					

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	16020	SPA-1-JF	スペイン語 II i (文法)		3	ヒガ, マルセーロ 遠藤 健太	1	月 2		(週 3)★	II i をすべて修得
	16020			火 1							
	16020			金 2							
	16030	スペイン語 II i (読む 1)	1	澤村 るり子	1	木 2	★				
	16040	スペイン語 II i (読む 2)	1	杉下 由紀子	1	金 1					
	16050	SPA-1-F	スペイン語 II i (LL)	1	エクトル シエラ	1		水 2			

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	16080	SPA-2-JF	スペイン語 III i (文法)		2	遠藤 健太	2	火 2		(週 2)★	III i をすべて修得
	16080		金 2								
	16090	スペイン語 III i (読む)	1	杉下 由紀子	2	金 1	★				
	16100	SPA-2-F	スペイン語 III i (話す)	1	フアン マスエル ディアス パジヤン	2		水 1			
	16110	SPA-2-JF	スペイン語 III i (書く)	1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2		月 1			
	16120	SPA-2-F	スペイン語 III i (LL)	1	澤村 るり子	2		木 1			
	16180	SPA-2-JF	スペイン語 IV i (読む 1)	1	遠藤 健太	2		火 2			
	16190	SPA-2-JF	スペイン語 IV i (読む 2)	1	杉下 由紀子	2		金 2			
	16200	SPA-2-F	スペイン語 IV i (話す)	1	フアン マスエル ディアス パジヤン	2	水 1	IV i から4単位以上修得			
	16210	SPA-2-JF	スペイン語 IV i (書く)	1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2	月 1				
	16220	SPA-2-F	スペイン語 IV i (LL)	1	澤村 るり子	2	木 1				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	16370	SPA-3-JF	スペイン語 V i (読む)		1	(休 講)	34		★	V i から1単位以上修得
	16280	SPA-3-F	スペイン語 V i (話す)		1	フアン マスエル ディアス パジヤン	34	水 2		
	16290	SPA-3-JF	スペイン語 V i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34	月 2		
	16300	SPA-3-F	スペイン語 V i (LL)	スペイン語表現 2	1	エクトル シエラ	34	水 3		
	16390	SPA-3-JF	スペイン語 V i (総合)		1	ヒガ, マルセーロ	34	木 2		
	16380		スペイン語 VI i (読む)	1	(休 講)	34				
	16320	SPA-3-F	スペイン語 VI i (話す)		1	フアン マスエル ディアス パジヤン	34	水 2		VI i から1単位以上修得
	16330	SPA-3-JF	スペイン語 VI i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34	月 2		
	16340	SPA-3-F	スペイン語 VI i (LL)		1	エクトル シエラ	34	水 3		
	16400	SPA-3-JF	スペイン語 VI i (総合)		1	ヒガ, マルセーロ	34	木 2		

【備考欄】 (週 2) = 「週 2 回授業」 (週 3) = 「週 3 回授業」

★ = 初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け ■ は重複履修可能

スペイン語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	16060	SPA-1-JF	スペイン語Ⅱs(文法)		1		安藤 弥生	1	火1	学科コースによるクラス指定あり		
	16061				1		渡辺 裕木	1	火2			
	16070		スペイン語Ⅱs(読む)		1		岡本 年正	1	木1			
	16071				1		大貫 良史	1	木2			
	16360	SPA-1-F	スペイン語Ⅱs(LL)		1		(休 講)	1				
	16130	SPA-2-JF	スペイン語Ⅲs(文法)		1		渡辺 裕木	2	火1			
	16131				1		安藤 弥生	2	火2			
	16150		スペイン語Ⅲs(読む)		1		岡本 年正	2	木2			
	16151				1		大貫 良史	2	木1			
	16160	SPA-2-F	スペイン語Ⅲs(話す)		1		(休 講)	2				
	16170		スペイン語Ⅲs(LL)		1		澤村 るり子	2	木2			
	16240	SPA-2-JF	スペイン語Ⅳs(読む)		1		渡辺 裕木	2	火1			
	16241				1		安藤 弥生	2	火2			
	16250	SPA-2-F	スペイン語Ⅳs(話す)		1		大貫 良史	2	木1			
	16251				1		岡本 年正	2	木2			
	16260		スペイン語Ⅳs(LL)		1		(休 講)	2				

選択科目

選択	16350	SPA-3-F	海外語学実習(スペイン語)		2		遠藤 健太	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	---------------	--	---	--	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

中国語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	17010	CHI-1-JF	中国語Ⅰ（入門）		1		劉 森	1	火 1		要手続	
	17011			1		石原 正代	1	木 2				
	17012			1		張 宇博	1	月 1				
	17013			1		河野 正	1	木 1				
	17014			1		味岡 美玲	1	水 3				
	17015			1		石原 正代	1	金 2				
	17016			1		飯田 敦子	1	金 2				
	17017			1		楊 川力	1	木 2				
	17019			1		上原 かおり	1	木 1				
	1701A			1		劉 森	1	火 2				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	17020	CHI-1-JF	中国語Ⅱ i（文法）		3	上原 かおり	1	月 2	(週3)★	II iをすべて修得
	17020							火 2		
	17020							木 2		
	17030	中国語Ⅱ i（読む1）	1	(未定)	1	金 1				
	17040	中国語Ⅱ i（読む2）	1	周 俊	1	火 1				
	17050	CHI-1-F	中国語Ⅱ i（LL）	1	楊 川力	1	木 1			
17051			1	(休 講)	1					

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	17080	CHI-2-JF	中国語Ⅲ i（文法）		2	上原 かおり	2	月 2	(週2)★	III iをすべて修得		
	17080		木 2									
	17090		中国語Ⅲ i（読む）	1	泉谷 陽子	2	火 2					
	17100	CHI-2-F	中国語Ⅲ i（話す）		1	楊 川力	2	木 1				
	17101							(休 講)			2	
	17110	CHI-2-JF	中国語Ⅲ i（書く）	1	味岡 美玲	2	水 4					
	17120	CHI-2-F	中国語Ⅲ i（LL）		1	飯田 敦子	2	金 1				
	17121							(休 講)			2	
	17180	CHI-2-JF	中国語Ⅳ i（読む1）		1	河野 正	2	木 1			★	IV iから4単位以上修得
	17190							中国語Ⅳ i（読む2）				
	17200	CHI-2-F	中国語Ⅳ i（話す）		1	(未定)	2	金 2				
	17201							(休 講)				
	17210	CHI-2-JF	中国語Ⅳ i（書く）	1	味岡 美玲	2	水 4					
	17220	CHI-2-F	中国語Ⅳ i（LL）	1	劉 森	2	火 2					

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	17370	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（読む）		1	飯田 敦子	34	金 3	★	V iから1単位以上修得
	17280	CHI-3-F	中国語Ⅴ i（話す）		1	張 宇博	34	月 2		
	17290	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（書く）		1	味岡 美玲	34	水 2		
	17300	CHI-3-F	中国語Ⅴ i（LL）		1	(休 講)	34			
	17390	CHI-3-JF	中国語Ⅴ i（総合）	日本のなかの中国：中華料理・中華街	1	泉谷 陽子	34	木 2		
	17380							(休 講)		34
	17320	CHI-3-F	中国語Ⅵ i（話す）		1	周 俊	34	火 2		VI iから1単位以上修得
	17330	CHI-3-JF	中国語Ⅵ i（書く）		1	味岡 美玲	34	水 2		
	17340	CHI-3-F	中国語Ⅵ i（LL）		1	張 宇博	34	月 1		
	17400	CHI-3-JF	中国語Ⅵ i（総合）	日本のなかの中国を探究しよう：新華僑・新中華街	1	上原 かおり	34	木 2		

【備考欄】 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け ■ は重複履修可能

中国語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	17060	CHI-1-JF	中国語Ⅱs(文法)		1		河野 正	1	木2	学科コースによるクラス指定あり		
	17061				1	劉 森	1	火1				
	17062				1	石原 正代	1	金1				
	17070			中国語Ⅱs(読む)		1	楊 川力	1	木3			
	17071					1	味岡 美玲	1	水3			
	17360	CHI-1-F	中国語Ⅱs(L.L)		1		飯田 敦子	1	金2			
	17361				1	石原 正代	1	木1				
	17130	CHI-2-JF	中国語Ⅲs(文法)		1		劉 森	2	火3			
	17131				1	石原 正代	2	金1				
	17132				1	(休 講)	2					
	17150			中国語Ⅲs(読む)		1	河野 正	2	木2			
	17151					1	石原 正代	2	木1			
	17160	CHI-2-F	中国語Ⅲs(話す)		1		楊 川力	2	木3			
	17170		中国語Ⅲs(L.L)		1		(休 講)	2				
	17241	CHI-2-JF	中国語Ⅳs(読む)		1		石原 正代	2	金2			
	17242				1	劉 森	2	火3				
	17250	CHI-2-F	中国語Ⅳs(話す)		1		楊 川力	2	木2			
	17251				1	張 宇博	2	月2				
	17260		中国語Ⅳs(L.L)		1		飯田 敦子	2	金1			
	17261				1	飯田 敦子	2	金3				

選択科目

選択	17350	CHI-3-F	海外語学実習(中国語)		2	上原 かおり	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	--------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	18010	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅰ（入門）		1		荻野 優子	1	金 2		要手続	
	18011			1		趙 美景	1	火 1				
	18012			1		金 香男	1	月 2				
	18013			1		北村 唯司	1	木 2				
	18014			1		杉山 明枝	1	水 3				
	18015			1		李 吟京	1	木 1				
	18016			1		金 順玉	1	木 2				
	18017			1		金 順玉	1	木 1				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	18020	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅱ i（文法）		3			月 2		(週3)★	Ⅱ i をすべて修得
	18020					趙 美景	1	火 1			
	18020					金 香男		火 2			
	18030		朝鮮語Ⅱ i（読む1）	1	北村 唯司	1	木 1				
	18040		朝鮮語Ⅱ i（読む2）	1	李 吟京	1	木 2				
	18050	KOR-1-F	朝鮮語Ⅱ i（LL）	1	荻野 優子	1	金 2				

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	18080	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲ i（文法）		2		金 香男	2	月 1		(週2)★	Ⅲ i をすべて修得	
	18080					金 香男		木 2					
	18090		朝鮮語Ⅲ i（読む）	1	北村 唯司	2	木 1						
	18100	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲ i（話す）	1	趙 美景	2	火 2						
	18110	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲ i（書く）	1	金 順玉	2	火 1						
	18120	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲ i（LL）	1	荻野 優子	2	金 1						
	18180	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳ i（読む1）		1	北村 唯司	2	木 2	★				Ⅳ i から4単位以上修得
	18190												
	18200	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳ i（話す）	1	趙 美景	2	火 2						
	18210	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳ i（書く）	1	李 吟京	2	木 1						
	18220	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳ i（LL）	1	荻野 優子	2	金 1						

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	18370	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（読む）		1	(休 講)	34		★	Ⅴ i から1単位以上修得	
	18280	KOR-3-F	朝鮮語Ⅴ i（話す）		1	趙 美景	34	火 3			
	18290	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（書く）	韓国語で書く朝鮮語圏の社会	1	李 吟京	34	木 3			
	18300	KOR-3-F	朝鮮語Ⅴ i（LL）	検定試験対策	1	杉山 明枝	34	水 2			
	18410	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅴ i（総合）	朝鮮語を通じて文化・歴史を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 3			
	18380										
	18320	KOR-3-F	朝鮮語Ⅵ i（話す）		1	趙 美景	34	火 3			Ⅵ i から1単位以上修得
	18330	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅵ i（書く）	韓国語で書いてみる「朝鮮語圏の社会」	1	李 吟京	34	木 3			
	18340	KOR-3-F	朝鮮語Ⅵ i（LL）	検定試験対策	1	杉山 明枝	34	水 2			
	18420	KOR-3-JF	朝鮮語Ⅵ i（総合）	朝鮮語を通じて歴史・文化を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 3			

【備考欄】 (週2) = 「週2回授業」 (週3) = 「週3回授業」

★ = 初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
					前	後							
選択必修	18060	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅱs(文法)		1		丁 元泰	1	金 1	学科コースによるクラス指定あり			
	18061				1		丁 元泰	1	金 2				
	18062				1		朴 玉珠	1	木 3				
	18070			朝鮮語Ⅱs(読む)		1		杉山 明枝	1				水 3
	18071					1		朴 玉珠	1				木 1
	18360	KOR-1-F	朝鮮語Ⅱs(L L)		1		金 順玉	1	木 2				
	18130	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲs(文法)		1		朴 玉珠	2	木 1				
	18131				1		朴 玉珠	2	木 2				
	18150			朝鮮語Ⅲs(読む)		1		金 順玉	2				火 2
	18151					1		李 聆京	2				木 2
	18160	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲs(話す)		1		(休 講)	2					
	18170			朝鮮語Ⅲs(L L)		1		杉山 明枝	2				水 4
	18240	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳs(読む)		1		朴 玉珠	2	木 2				
	18241				1		杉山 明枝	2	水 4				
	18242				1		(休 講)	2					
	18243				1		(休 講)	2					
	18390			KOR-2-F	朝鮮語Ⅳs(話す)		1		金 順玉				2
	18391		1				金 順玉	2	火 2				
	18260	朝鮮語Ⅳs(L L)				1		朴 玉珠	2				木 4

選択科目

選択	18350	KOR-3-F	海外語学実習(朝鮮語)		2	新城 道彦	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

教養外国語

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	
					前	後					
選択必修	19010	GRE-1-JF	古典ギリシア語Ⅰ(文法)		1		(休 講)	1234		(隔)	
	19020		古典ギリシア語Ⅱ(文法)		1		(休 講)	1234			
	19030	GRE-2-JF	古典ギリシア語Ⅲ(読む)	ギリシア語の知識を広げて作家の文章を読む(1)	1		杉山 晃太郎	234	金 3		
	19040		古典ギリシア語Ⅳ(読む)	ギリシア語の知識を広げて作家の文章を読む(2)	1		杉山 晃太郎	234	金 3		
	19050	LAT-1-JF	ラテン語Ⅰ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(1)	1		杉山 晃太郎	1234	金 2		
	19060		ラテン語Ⅱ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(2)	1		杉山 晃太郎	1234	金 2		
	19070	LAT-2-JF	ラテン語Ⅲ(読む)		1		(休 講)	234		(隔)	
	19080		ラテン語Ⅳ(読む)		1		(休 講)	234			
	19150	ITA-1-JF	イタリア語Ⅰ(基礎)			1		江花 妃奈子	1234	木 2	
	19151			はじめてのイタリア語		1		久保寺 紀江	1234	月 3	
	19111		イタリア語Ⅱ(文法)	はじめてのイタリア語		1		久保寺 紀江	1234	月 3	
	19120		イタリア語Ⅱ(読む)			1		(休 講)	1234		
	19160		イタリア語Ⅲ(文法)			1		江花 妃奈子	234	木 3	
	19170		イタリア語Ⅲ(読む)			1		(休 講)	234		
19180	ITA-2-JF	イタリア語Ⅳ(話す)			1		江花 妃奈子	234	木 3		
19190		イタリア語Ⅳ(読む)			1		(休 講)	234			
19130	JPN-1-JF		日本語Ⅰ		1		石井 晴奈	1234	水 3		
19140	JPN-1		日本語Ⅱ		1		石井 晴奈	1234	水 3		

【備考欄】 (隔)＝「隔年開講科目」
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

文学部

英語英米文学科専門科目

日本語日本文学科専門科目

コミュニケーション学科専門科目

英語英米文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
選択必修Ⅰ		2A010	OTH-1	R&R(入門ゼミ)	R&R (Research & Report)	1		近藤 存志	1	火4	学	R&R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得
		2A012				1		関口 洋平	1	火3		
		2A013				1		中川 正紀	1	木3		
		2A014				1		向井 秀忠	1	金5		
		2A015				1		饒平名 尚子	1	木4		
		2A016		1		(休講)	1					
		2A020		1		梅崎 透	1	月4				
		2A022		1		英語学というツールを使ってみよう	1	大畑 甲太	1	火3		
		2A023		1		『赤毛のアン』の世界	1	小泉 泉	1	金4		
		2A024		1		イギリスの詩と歌	1	富樫 剛	1	月4		
	2A025	1		シェイクスピアの初期喜劇	1	由井 哲哉	1	火4				
選択必修Ⅱ-A	▲	2B440	ART-1	イギリス研究入門1	美術・建築・デザインを手掛かりに学ぶイギリス	2		近藤 存志	12	火3	初180 ①	II-A群から12単位以上を修得
	▲	2B450	LIT-1	イギリス研究入門2	イギリス詩をはじめ読む	2		富樫 剛	12	月5	◇ ①	
	▲	2B460		イギリス研究入門3		2		(休講)	12			
	▲	2B470		イギリス研究入門4	ジェイン・オースティンの小説『高慢と偏見』を読む	2		向井 秀忠	12	金4		
	▲	2B480		イギリス研究入門5		2		(休講)	12			
	▲	2B490		アメリカ研究入門1		2		梅崎 透	12	木3		
	▲	2B500	ARE-1	アメリカ研究入門2	第二次世界大戦末期から1960年代までのアメリカ合衆国史を概観する	2		中川 正紀	12	木4	初180 ①	
	▲	2B510	ART-1	アメリカ研究入門3		2		(休講)	12			
	▲	2B520	LIT-1	アメリカ研究入門4	アメリカ文学入門：アメリカ文学の成り立ち	2		小泉 泉	12	火3		
	▲	2C350	LIN-1	英語学研究入門1	言語研究と英語学習	2		大畑 甲太	12	金3	初180 ②③④	
▲	2B540		英語学研究入門2	言わないことの言語学	2		饒平名 尚子	12	木5	初140 ①		
選択必修Ⅱ-B		2B550	ART-3	英米文化専門講読1		2		(休講)	34		初35	II-B群から6単位以上を修得
		2B560	LIT-3	英米文化専門講読2	今の時代の英語の詩	2		富樫 剛	34	月4		
		2B570		英米文化専門講読3		2		(休講)	34			
		2B580		英米文化専門講読4	ファンタジー文学をめぐる英文エッセイを読む	2		向井 秀忠	34	月4		
		2B590	ARE-3	英米文化専門講読5	映画で読み解くエリザベス朝演劇の世界	2		由井 哲哉	34	月2		
		2B600		英米文化専門講読6		2		(休講)	34			
		2B610	英米文化専門講読7	今日の米連社会における移民をめぐる迷信・誤解について考える	2		中川 正紀	34	木4			
		2B620	LIT-3	英米文化専門講読8	グローバルバイゼーションと家族	2		関口 洋平	34	火3		
		2B630		英米文化専門講読9	トルーマン・カポーティの世界-女性像とジェンダー	2		小泉 泉	34	金2		
		2B640	LIN-3	英米文化専門講読10	英語学の英語文献を読む。	2		饒平名 尚子	34	火3		
	2B650	英米文化専門講読11		応用言語学文献講読	2		大畑 甲太	34	金2			
▲	2C090	ENG-3-E	Academic Writing 1	English Academic Writing	2		ジェスロ ケニー	34	水3	⑤ 初30		
▲	2C100		Academic Writing 2		2		(休講)	34		⑤ ⑥ 初30		
▲	2C110		Global Issues 1		2		(休講)	34		初30		
▲	2C120	ENG-3	Global Issues 2	Global Issues 2	2		スコット ウィリアム スミス	34	火3	⑤ 初30		
▲	2C130		Business Communication 1		2		(休講)	34				
▲	2C140	Business Communication 2		2		(休講)	34					
▲	2A990	ENG-3-E	Literature and Culture 1		2		(休講)	34		⑤ ⑥ 初30		
▲	2B010		Literature and Culture 2	Life Lessons from Contemporary America.	2		パトリック スコット ヘラー	34	木4			
▲	2A850		English for Children 1	小学生に英語を教える ～何をどのように～ 1	2		相田 眞喜子	34	火4			
▲	2A860		English for Children 2	小学生に英語を教える ～何をどのように～ 2	2		相田 眞喜子	34	火4			
選択必修Ⅲ		2B660	OTH-2	英米文化発展ゼミ(1)	英語を知ること・学ぶこととは?	2		大畑 甲太	2	火3	学	III群から20単位以上を修得
		2B670		英米文化発展ゼミ(2)	J. D. サリンジャーのCatcher in the Ryeを読む-心と社会	2		小泉 泉	2	金3		
		2B680		英米文化発展ゼミ(3)	映像文化のなかの働く女性とポストフェミニズム	2		関口 洋平	2	木3		
		2B690		英米文化発展ゼミ(4)	オスカー・ワイルドの世界	2		向井 秀忠	2	金3		
		2B700		英米文化発展ゼミ(5)	シェイクスピア初期喜劇	2		由井 哲哉	2	月3		
		2B710		英米文化発展ゼミ(6)		2		(休講)	2			

【備考欄】
 ◇＝履修者選抜科目(定員__名) ◆＝履修者数制限科目(定員__名) 学＝学科選抜科目(定員__名) 初＝初回授業時選抜科目(定員__名)
 要手続＝説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認) (週2)＝週2回授業 (2連)＝2時限連続授業 (通年)＝通年科目
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝英語による授業、他学科所属学生は英語教職履修登録者に対してのみ開放 ⑥＝英語英米文学科優先
 ⑦＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑧＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑨＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑩＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑪＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑫＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑬＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ⑮＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ⑰＝英語による授業
 ⑱＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳＝英語英米文学科・英語教職履修者優先
 ㉑＝英語英米文学科のみ ㉒＝(詳細は【海外研修】を参照) ㉓＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

英語英米文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
▲		2A300		イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2	山根 明大	1234	水4		
▲		2A310	HST-2	イギリス史2	イギリス近現代：連合王国、帝国、コモンウェルス	2	田村 俊行	1234	火3	◇ ⑦	
▲		2B720		イギリス史3	売買春とイギリス近現代	2	田村 俊行	234	火5		
▲		53370		イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水3	◇ ⑦ ⑧	
▲		53380	POL-2	イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水3	◇120 ⑦ ⑨	
▲		2B730	HST-2	イギリスの思想と宗教	イギリス社会・宗教思想史：宗教改革から18世紀まで	2	富樫 剛	1234	月5	◇ ⑦	
▲		2A280	SOC-2	イギリスの文化	『ダロウェイ夫人』とイギリス・フェミニズム運動	2	丹治 愛	1234	木3	◇40 ⑦	
▲		2B740		現代イギリス論		2	大和久 梯一郎	234	水4	◇ ⑦	
▲		2C370	HST-2	アメリカ史1	近現代のアメリカ	2	梅崎 透	1234	月4		
▲		2C380		アメリカ史2	もう一つのアメリカ史	2	梅崎 透	1234	木3	◇ ⑦ ⑩	
▲		53350	POL-2	アメリカの政治と社会1	アメリカの政治(国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	月4	◇ ⑦ ⑪	
▲		53360		アメリカの政治と社会2	アメリカの政治(外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	月4	◇ ⑦ ⑫	
▲		2A170	PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2	梅崎 透	234	月2	◇ ⑦	
▲		2C290	CUL-2	アメリカの文化1	アメリカのフェミニズム運動史	2	栗原 涼子	234	水4		
▲		2C300		アメリカの文化2	アメリカン・カートゥーンズが生きてきた時代	2	鈴木 俊弘	234	火3	◇ ⑦ ⑬	
▲		53410		現代アメリカ論1	1980年代から1990年代かけてのアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	月3	◇ ⑦ ⑭	
▲		53420	ARE-2	現代アメリカ論2	1990年代から現在までのアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	月3	◇ ⑦ ⑮	
▲		53560	POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234		◇ ⑦	
▲		2C310		オーストラリアの社会と文化1		2	(休 講)	1234			
▲		2C320	ARE-2	オーストラリアの社会と文化2		2	(休 講)	1234		◇ ⑦ ⑯	
▲		2B780		イギリス文学史1(詩)	イギリス詩：ルネサンスから20世紀まで	2	富樫 剛	1234	木2	◇	
▲		2B790		イギリス文学史2(劇)		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B800	LIT-1	イギリス文学史3(小説)		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B810		イギリス詩1	18-19世紀のイギリス詩	2	富樫 剛	1234	金5	◇	
▲		2B820		イギリス詩2		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B830	LIT-2	イギリス詩3		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B840		イギリス演劇1		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B850	LIT-1	イギリス演劇2		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B860	LIT-2	イギリス演劇3	シェイクスピアの世界	2	由井 哲哉	234	月4	◇	
▲		2B870		イギリス小説1	カズオ・イシグロの小説を読む	2	向井 秀忠	1234	金3	◇	
▲		2B880	LIT-1	イギリス小説2		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B890	LIT-2	イギリス小説3	E. M. フォスターの『眺めのいい部屋』を読む	2	向井 秀忠	234	金4	◇	
▲		2B290		イギリス伝承文学1		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B300	LIT-1	イギリス伝承文学2		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B990		イギリス伝承文学3		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2C010	LIT-2	イギリス伝承文学4		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B360	HST-2	イギリス文化史	芸術を手掛かりにみるイギリス文化史	2	近藤 存志	1234	金3	◇	
▲		2A570	ART-1	イギリスの文化と芸術1		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2A580	ART-2	イギリスの文化と芸術2		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2B240		アメリカ文学史	アメリカ文学史概観	2	小泉 泉	12	火3	◇	
▲		2C260	LIT-1	アメリカ詩1		2	(休 講)	1234			
▲		2C270		アメリカ詩2	20世紀のアメリカにおける詩の役割を解明する	2	バトリック スコット ヘラー	1234	木4	◇ ⑰	
▲		2A480		アメリカ演劇1		2	(休 講)	234		◇	
▲		2A490	ART-2	アメリカ演劇2	アメリカ演劇2	2	竹島 達也	234	月3	◇	
▲		2B900		アメリカ小説1	ヘミングウェイを読む	2	小泉 泉	1234	金3	◇	
▲		2B910	LIT-1	アメリカ小説2	アメリカ短編小説を読む	2	丹治 陽子	1234	木3	◇40	
▲		2A360		キリスト教と英米文学1		2	(休 講)	234		◇	
▲		2A370	CHR-2	キリスト教と英米文学2	英米文学にみるキリスト教	2	北原 待子	234	金3	◇	
▲		2B320		英米文化特論1		2	(休 講)	234		◇	
▲		2B920	LIT-2	英米文化特論2		2	(休 講)	234		◇	
▲		2B930		英米文化特論3		2	(休 講)	234		◇	
▲		2B940		英米文化特論4		2	(休 講)	234		◇	
▲		2B950	ARE-2	英米文化特論5		2	(休 講)	234		◇	
▲		2B960		英米文化特論6	「赤毛」の英語文学史	2	向井 秀忠	234	月4	◇	

選択必修Ⅲ

Ⅲ群から20単位以上を修得

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝英語による授業、他学科所属学生は英語教免課程登録者に対してのみ開放 ⑥＝英語英米文学科優先
 ⑦＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑧＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑨＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑩＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑪＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑫＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一

英語英米文学科専門科目

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法		
選択必修Ⅲ	▲	2B330	ART-2	英米芸術史	近代イギリス・アメリカ芸術史-建築・庭園・絵画・デザイン	2	近藤 存志	1234	金 3	◇	Ⅲ群から20単位以上を修得	
	▲	2A550		英語圏の映画と映像1		2	(休 講)	1234		◇120		
	▲	2A560		英語圏の映画と映像2		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	2B970		英語圏の映画と映像3	映画ジャンルとアメリカ文化(3)	2	関口 洋平	234	木 4	初120		
	▲	2B980		英語圏の映画と映像4	映画ジャンルとアメリカ文化(4)	2	関口 洋平	234	木 4			
	▲	2A680	LIN-1	英語の歴史1	英語とそれを取り巻く社会の歴史を知り、英語をより深く理解する。	2	小河 舜	1234	火 4	◇		
	▲	2A690		英語の歴史2	英語に関する様々な疑問点を歴史的視点から解決していく。	2	小河 舜	1234	火 4	◇		
	▲	2C020		英語学1	第二言語習得論から見る英語学習	2	大畑 甲太	1234	火 4	◇		
	▲	2C030	LIN-2-E	英語学2	narrative(語り)分析	2	鏡平名 尚子	1234	金 4	◇		
	▲	2C040		English Linguistics 1	英語の音声・語・成り立ちとその習得	2	山根 麻紀	234	月 2	◇		
	▲	2C050		English Linguistics 2	英語の文法とその習得	2	山根 麻紀	234	月 2	◇		
	▲	2C340	ARE-2	英語と社会・文化1	Language in Society	2	鏡平名 尚子	234	火 3	◇		
	▲	2C360		英語と社会・文化2		2	(休 講)	234		③ ⑭ ⑯		
	▲	2A650	LIN-1	日英語の発想と表現	相互行為にみる言語と文化	2	鏡平名 尚子	1234	木 5	◇		
	▲	2C070		Thought and Expression in English		2	(休 講)	234		◇40 ⑰		
	▲	2C330	LIN-2	英語学特論1		2	(休 講)	234		◇ ③ ⑱		
	▲	2C080		英語学特論2	認知言語学と日英対照研究	2	多々良 直弘	1234	木 1	◇		
	▲	2C0480		英語学特論3	実例で学ぶ英語言語学	2	多々良 直弘	1234	木 1	◇		
	▲	2A660		ENG-1	英語の発音1	英語の音声A	2	松浪 晋也	1234	水 4		⑳ ◇48
	▲	2A661	英語の発音2		英語の音声B	2	松浪 晋也	1234	水 4			
	▲	2A670	ENG-2	英語の発音2	英語の音声B	2	松浪 晋也	1234	水 5	⑳ ◇48		
	▲	2A671		英語の発音2	英語の音声B	2	松浪 晋也	1234	水 5			
	▲	2A700		翻訳技法1		2	(休 講)	234				⑥ 初40
	▲	2A710		翻訳技法2	日本の子どもたちが喜ぶ翻訳を	2	冠木 友紀子	234	金 4			
	▲	2A720		通訳技法1	通訳基礎A	2	福島 久恵	234	木 2			⑥ 初30
	▲	2A730		通訳技法2	通訳基礎A	2	福島 久恵	234	木 2			
	▲	2A740		同時通訳技法1	通訳A	2	村瀬 弘美	234	木 3			⑥ ◇26
	▲	2A750	同時通訳技法2	通訳B	2	村瀬 弘美	234	木 3				
	▲	2C150	ENG-1-E	Focus on Listening and Reading 1		2	(休 講)	1234		⑰ ㉑ ◇40		
	▲	2C160		Focus on Listening and Reading 2		2	(休 講)	1234				
	▲	2C170	ENG-2-E	Writing Workshop 1	Writing Workshop 1	2	スコット ウィリアム スミス	234	火 3	⑰ ㉑ ◇25		
	▲	2C180		Writing Workshop 2		2	(休 講)	234				
	▲	2C190	ENG-1-E	Academic Skills 1	Reading and Critical Thinking	2	ジョナサン キャンベル	1234	金 4	⑰ ㉑ ◇30		
	▲	2C200		Academic Skills 2		2	海野 るみ	1234	月 3			
		2C430		Academic Skills 3	Academic Skills 3	2	ジョナサン キャンベル	1	金 4			
	2C440	Academic Skills 4		Academic Skills in English	2	大畑 甲太	1	火 4				
	2C450	Academic Skills 5		Presentation and Discussion	2	ブルース デビッド バーディー	1234	水 3	⑰ ㉑ ◇40			
	2C460	Academic Skills 6			2	海野 るみ	1234	月 3				
	2C470	Academic Skills 7		Contemporary American Society and American Films	2	関口 洋平	1234	木 3				
▲	2C210	ENG-1	英語集中セミナー1		1	(休 講)	123		⑥ ◇40 ⑰			
▲	2C220		英語集中セミナー2	TOEFL Intensive English Class	1	デビット トラクサル	123	集中		◇40		
選択必修Ⅳ		2B055	OTH-3	英米文化専門ゼミA	アメリカ合衆国の歴史と文化	1	梅崎 透	3	木 2	学 専門ゼミA・B、卒論ゼミA・Bを各1単位、計4単位を修得		
		2B051		応用言語学：第二言語の学習・習得研究(1)		1	大畑 甲太	3	火 2			
		2B052		イギリス芸術文化研究 —イギリスの美術・建築・デザイン(1)		1	近藤 存志	3	火 2			
		2B053		イギリスの恋愛詩：ロマン派以前		1	富樫 剛	3	金 3			
		2B054		現在のアメリカ合衆国の諸問題を考えるA		1	中川 正紀	3	月 4			
		2B056		アメリカ短編小説(Flannery O'Connor)を読む		1	小泉 泉	3	火 4			
		2B057		格差とアメリカ映画における家族		1	関口 洋平	3	火 4			
		2B059		イギリス小説から読み解く社会、その1		1	向井 秀忠	3	月 3			
		2B150		シェイクスピアの初期喜劇		1	由井 哲哉	3	火 3			
		2B050		日英語比較分析ゼミA		1	鏡平名 尚子	3	火 4			
	2B058	Understanding Multicultural America through Short Stories		1	バトリック スコット ヘラー	3	木 5					

⑬=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ⑮=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑯=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ⑰=英語による授業
 ⑱=旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲=旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳=英語英米文学科・英語教職履修者優先
 ㉑=英語英米文学科のみ ㉒=(詳細は【海外研修】を参照) ㉓=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一

【開放欄】
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

英語英米文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法		
選択必修Ⅳ		2B065	OTH-3	英米文化専門ゼミB	現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透	3	木2	学	専門ゼミA・B、卒業ゼミA・Bを各1単位、計4単位を修得		
		2B061			応用言語学:第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太	3	火2				
		2B062			イギリス芸術文化研究 —イギリスの美術・建築・デザイン(2)	1	近藤 存志	3	火4				
		2B063			イギリスの恋愛詩:ロマン派以降	1	富樫 剛	3	金3				
		2B064			現在のアメリカ合衆国の諸問題を考えるB	1	中川 正紀	3	月4				
		2B066			アメリカ南部社会と文学	1	小泉 泉	3	火4				
		2B067			格差とアメリカ映画における家族	1	関口 洋平	3	火4				
		2B069			小説で読み解くイギリス社会、その2	1	向井 秀忠	3	月3				
		2B160			シェイクスピアのロマンス劇	1	由井 哲哉	3	火3				
		2B060			日英語比較分析ゼミB	1	饒平名 尚子	3	火4				
		2B068			Understanding Multicultural America through Short Stories	1	パトリック スコット ヘラー	3	木5				
		2B075			OTH-4	英米文化卒業ゼミA	アメリカ合衆国の歴史と文化	1	梅崎 透			4	木2
		2B071					応用言語学:第二言語の学習・習得研究(1)	1	大畑 甲太			4	火2
		2B072					イギリス芸術文化研究 —イギリスの美術・建築・デザイン(1)	1	近藤 存志			4	火2
		2B073	イギリスの恋愛詩:ロマン派以前	1			富樫 剛	4	金3				
		2B074	現在のアメリカ合衆国の諸問題を考えるA	1			中川 正紀	4	月4				
		2B076	アメリカ短編小説(Flannery O'Connor)を読む	1			小泉 泉	4	火4				
		2B077	(休 講)					4					
		2B079	イギリス小説から読み解く社会、その1	1			向井 秀忠	4	月3				
		2B170	シェイクスピアの中期喜劇	1			由井 哲哉	4	火3				
		2B070	日英語比較分析ゼミA	1			饒平名 尚子	4	火4				
		2B078	Modern Britain.	1			スコット ウィリアム スミス	4	金4				
		2B085	OTH-4	英米文化卒業ゼミB			現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透			4	木2
		2B081					応用言語学:第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太			4	火2
		2B082					イギリス芸術文化研究 —イギリスの美術・建築・デザイン(2)	1	近藤 存志			4	火4
		2B083			イギリスの恋愛詩:ロマン派以降	1	富樫 剛	4	金3				
		2B084			現在のアメリカ合衆国の諸問題を考えるB	1	中川 正紀	4	月4				
		2B086			アメリカ南部社会と文学	1	小泉 泉	4	火4				
	2B087	(休 講)					4						
	2B089	小説で読み解くイギリス社会、その2			1	向井 秀忠	4	月3					
	2B180	イギリス・ルネサンス演劇研究B			1	由井 哲哉	4	火3					
	2B080	日英語比較分析ゼミB			1	饒平名 尚子	4	火4					
	2B088	Understanding Modern Britain through Significant Individuals.	1	スコット ウィリアム スミス	4	金4							
選択必修Ⅴ		2B095	OTH-4	卒業論文	卒業論文指導	6	梅崎 透	4	時外	学(通年)	6単位を修得		
		2B091				6	大畑 甲太	4	時外				
		2B092				6	近藤 存志	4	時外				
		2B093				6	富樫 剛	4	時外				
		2B094				6	(休 講)	4					
		2B096			6	中川 正紀	4	時外					
		2B097			6	小泉 泉	4	時外					
		2B099			6	向井 秀忠	4	時外					
		2B190			6	由井 哲哉	4	時外					
		2B098			6	饒平名 尚子	4	時外					
選択		▲ 2B110	ARE-1-E	Summer Abroad (UK)	イギリス・スコットランドで学ぶ英語・文化・歴史・芸術	2	近藤 存志	1234	時外	要手続			
		▲ 2B100	ARE-1-E	Summer Abroad (US)	夏の米国東海岸で「生きた」英語とアメリカ文化を学ぶ	2	大畑 甲太	1234	時外	②			
		▲ 2C390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2	饒平名 尚子	123	時外	要手続 ⑦ ② ③			
		▲ 2B130	LIT-1-E	Field Study 1		1	(休 講)	1234		要手続			
		▲ 2B140	ARE-1-JE	Field Study 2		1	(休 講)	1234		②			

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ③＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ④＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝英語による授業、他学科所属学生は英語教員課程登録者に対してのみ開放 ⑥＝英語英米文学科優先
 ⑦＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑧＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑨＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ⑩＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑪＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑫＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑬＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ⑮＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ⑰＝英語による授業
 ⑱＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳＝英語英米文学科・英語教職履修者優先
 ㉑＝英語英米文学科のみ ㉒＝(詳細は【海外研修】を参照) ㉓＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
						前	後						
選択必修Ⅰ		3A010	OTH-1	R&R(入門ゼミ)		1		宋 哈	1	金4	学	R&R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得	
		3A011				1		谷 知子	1	金4			
		3A012				1		佐藤 裕子	1	木3			
		3A013				1		島村 輝	1	金4			
		3A014				1		吉田 弥生	1	木3			
		3A015			1		井内 健太	1	月5				
		3A020		日本語日本文学基礎ゼミ		日本語の調査・研究法入門	1		勝田 耕起	1			月5
		3A021					1		松田 浩	1			金5
		3A022				中古文学研究入門	1		井内 健太	1			月3
		3A023				百人一首の歌人と和歌	1		谷 知子	1			金4
		3A024				落語で読む江戸のくらしと職業	1		吉田 弥生	1			木3
		3A025				夏目漱石『坊っちゃん』を読む	1		佐藤 裕子	1			木4
		3A026				近現代短歌入門	1		島村 輝	1			金4
		3A027				日本語教育学研究法入門	1		田中 里奈	1			木3
		3A028			近代日本における漢文脈	1		宋 哈	1	金4			
選択必修Ⅱ-A	▲	3C360	LIN-1	日本語学概論A	現代日本語学入門—音韻・語彙・表記を中心に—	2		松崎 安子	12	木4	◇ ① ②	II-A群から12単位以上を修得	
	▲	3C370		日本語学概論B	現代日本語学入門—文法・文章・変異を中心に—	2		松崎 安子	12	木4	◇ ① ③		
	▲	3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文学表記史	2		勝田 耕起	12	月3	◇ ① ④		
	▲	3C390		日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2		勝田 耕起	12	月4	◇ ① ⑤		
	▲	3B940	EDU-2	日本語教育学概論A	日本語教育と社会、歴史	2		田中 里奈	12	木3	◇		
	▲	3B950		日本語教育学概論B	日本語教育と社会、歴史	2		古屋 憲章	12	木1	◇		
	▲	3B210	LIT-1		日本古典文学史1		2		松田 浩	12	金3		◇
	▲	3B220			日本古典文学史2	中古文学の歴史	2		井内 健太	12	木4		◇
	▲	3B230			日本古典文学史3	古典文学のすすめ	2		谷 知子	12	火3		◇
	▲	3B240			日本古典文学史4	近世日本文学の歴史	2		吉田 弥生	12	月3		◇
	▲	3A090			日本近代文学史A	明治維新から二十世紀初頭まで	2		佐藤 裕子	12	月4		◇
	▲	3A100		日本近代文学史B	近現代文学史B—二十世紀初頭から現代まで	2		島村 輝	12	金3	◇		
	▲	3A110		漢文学概説A	中国文学史概説	2		宋 哈	12	金3	◇		
▲	3A120		漢文学概説B		2		(休 講)	12		◇			
▲	3A130	LIN-1		言語学概説	一般言語学入門：言語をめぐる視点と論点	2		千葉 庄寿	12	水3	◇		
選択必修Ⅱ-B		3B250	OTH-1	基礎論文演習(文章表現)	論文の書き方を学ぶ			1		(休 講)	学	II-B群から3単位以上を修得	
		3B251					1		吉田 弥生	1			月4
		3B252					1		丸山 陽子	1			木4
		3B253					1		松田 浩	1			金4
		3B255					1		栗田 卓	1			木2
		3B256					1		島山 大二郎	1			金4
		3B254					1		佐藤 洋美	1			金4
		3B300	LIT-1		書誌学・くずし字の基礎	古典籍と変体仮名の基礎知識	2		勝田 耕起	12	木3		◇
		3B310			古典読解の基礎	古典文学を読み深めるために	2		井内 健太	12	月4		◇
		3B320			漢文読解の基礎	訓読法と作品読解の基本	2		宋 哈	12	火2		◇
	3B330		文学理論の基礎	読むための理論を学ぶ	2		佐藤 裕子	12	月4	◇			
	3B340	HST-1		日本史の基礎(古代～近世)	国家の権力中枢から見た前近代日本	2		上村 正裕	12	木4	◇		
	3B350			日本史の基礎(近現代)	近代国家の成立と展開	2		上村 正裕	12	木4	◇		
選択必修Ⅱ-C		3C220	LIT-2	日本語日本文学プレ専門ゼミ1	古文獻の解説と言語調査方法の基礎	2		勝田 耕起	2	月3 木3	学(週2)	II-C群から2単位以上を修得	
		3C230		日本語日本文学プレ専門ゼミ2	日本語教育文獻の批判的読みからテーマの発見へ	2		田中 里奈	2	月4 木4			
		3C240		日本語日本文学プレ専門ゼミ3	万葉集を読み解く	2		松田 浩	2	火3 金3			
		3C250		日本語日本文学プレ専門ゼミ4	源氏物語を読み解く	2		井内 健太	2	月4 木4			
		3C260		日本語日本文学プレ専門ゼミ5	恋する女たち	2		谷 知子	2	火3 金3			

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。
 ⑨＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
選択必修Ⅱ-C		3C270	LIT-2	日本語日本文学プレ専門ゼミ6	『雨月物語』を読む	2	吉田 弥生	2	月4 木4	学(週2)	Ⅱ-C群から 2単位以上を 修得	
		3C280		日本語日本文学プレ専門ゼミ7	日本近・現代文学を読むー(異界)への誘い	2	佐藤 裕子	2	月3 木3			
		3C290		日本語日本文学プレ専門ゼミ8	芥川と太宰の短編小説を読む	2	島村 輝	2	火3 金3			
		3C320		日本語日本文学プレ専門ゼミ9	日本文学の中の漢文学	2	宋 吟	2	火3 金3			
選択必修Ⅲ	▲	3B360	LIN-2	日本語文法研究の方法		2	津留崎 由紀子	234	火2	◇ ① ②	Ⅲ群から14単 位以上を修得	
	▲	3B370		日本語語彙研究の方法	語彙調査理論	2	吉田 雅子	234	水4	◇ ① ②		
	▲	3B380		日本語音声研究の方法		2	(休 講)	234		◇ ① ④		
	▲	3B390		方言研究の方法	方言調査理論	2	吉田 雅子	234	水4	◇ ① ④		
	▲	3C110		日本語教育研究の方法	テーマの発見から研究デザイン・実施へ	2	田中 里奈	234	木4	◇		
		3B400	LIT-2	上代文学研究の方法		2	松田 浩	234	金2	◇		
		3B410		中古文学研究の方法	源氏物語研究の方法	2	井内 健太	234	火3	◇		
		3B420		中世文学研究の方法	中世文芸の世界へー基礎から学ぶ中世文学の研究手法とその目的	2	海野 圭介	234	月2	◇		
		3B430		近世文学研究の方法	近世文芸のメディア・ミックス	2	吉田 弥生	234	月3	◇		
		3B440		近現代文学研究の方法	テキストを読むための理論	2	島村 輝	234	火3	◇		
		3C330		漢文学研究の方法	名作鑑賞と研究方法精講	2	宋 吟	234	火2	◇		
	▲	3C410	LIN-3	日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火2	◇ ① ⑥		
	▲	3C420		日本語の意味と語彙		2	(休 講)	234		◇ ① ⑦		
	▲	3C450		日本語の音声とアクセント	日本語アクセント入門	2	鎌水 兼貴	234	金3	◇ ⑧		
	▲	3C400		日本語の文体と語法	明治大正期の文体と語法(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇ ① ⑨		
	▲	3B480		日本の漢字と国語辞書	中近世の語彙と用字(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇		
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	鎌水 兼貴	234	集中	◇ ① ⑩		
	▲	3B720		方言と社会言語学	社会言語学入門	2	鎌水 兼貴	234	金4	◇		
	▲	3B730	LIN-2	コンピュータと言語学	言語の研究・教育へのコンピュータの活用	2	千葉 庄寿	234	水4	◇		
	▲	3C180		日本語教育文法	日本語を教える際に知っておくべき文法知識	2	津留崎 由紀子	123	火3	◇		
	▲	3B880		日本語学習のコースデザイン	日本語学習と支援のデザイン	2	遠藤 ゆう子	123	月3	◇		
	▲	3B860	EDU-3	日本語教育の教材分析	教材分析の基礎知識	2	津留崎 由紀子	234	火3	◇		
	▲	3B920		日本語教授法A	日本語初級レベルの指導法	2	遠藤 ゆう子	234	月3	◇		
	▲	3B930		日本語教授法B	日本語学習支援を行う際の考え方	2	遠藤 ゆう子	234	月4	◇		
	▲	3C190		音声教育法		2	(休 講)	123		◇		
	▲	3B910	CUL-3	日本語教育のための異文化理解	日本語教育における「文化」とは?	2	河先 俊子	234	集中	◇		
	▲	3B900	LIN-3	第二言語習得論	日本語教育のための第二言語習得	2	古屋 憲章	234	木1	◇		
	▲	3C200	EDU-3	地域日本語教育実習	支援の現場でのかかわりから複言語・複文化について考える	2	田中 里奈	234	時外	要手続		
	▲	3C210		年少者日本語教育実習	外国につながる子どもたちのことばの学びと学習環境	2	田中 里奈	234	時外	要手続16		
	▲	3B960		日本語教育実習1	授業デザインと模擬授業		1	長嶺 倫子	34	火2		要手続 ⑩
	▲	3B961				(休 講)	34					
	▲	3B962	授業デザインと模擬授業		1	遠藤 ゆう子	34	月2				
	▲	3B963			1	古屋 憲章	34	木2				
	▲	3B970		(休 講)	34							
	▲	3B971	SOC-3	日本語教育実習2	授業デザインと模擬授業2	2	遠藤 ゆう子	34	月2			
	▲	3B972				2	古屋 憲章	34	木2			
	▲	3B973				2	長嶺 倫子	34	火2			
	▲	3B500	LIT-3	神話の世界		2	松田 浩	1234	金2	◇		
	▲	3B520		古代和歌の世界A	『古今和歌集』両序の和歌論と礼楽思想	2	松田 浩	1234	火3	◇		
	▲	3C150		古代和歌の世界B	『古今和歌集』両序の和歌論と礼楽思想	2	尤 海燕	1234	木4	◇		
	▲	3B180		物語の世界A	中古の物語文学	2	井内 健太	1234	月3	◇		
	▲	3C160		物語の世界B		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B530	日記の世界		『紫式部日記』と王朝文化	2	島山 大二郎	1234	金4	◇			
▲	3B540	随筆の世界		『枕草子』を読む	2	津島 昭宏	1234	木5	◇			
▲	3B560	軍記の世界		合戦の物語の成立と受容: 戦がたりから絵画・芸能へ	2	海野 圭介	1234	月2	◇			
▲	3B510	説話の世界			2	(休 講)	1234		◇			
▲	3B550	中世和歌の世界		中世の和歌に親しむ	2	丸山 陽子	1234	木3	◇			
▲	3A440	近世小説の世界		曲亭馬琴と「水滸伝」	2	中村 恵	1234	火3	◇			
▲	3A430	俳諧の世界			2	(休 講)	1234		◇			
▲	3B570	近代小説の世界		小説に描かれた「私立探偵」の表象分析	2	栗田 卓	1234	木2	◇			
▲	3B580	現代小説の世界		小林多喜二の代表作を読み直す	2	島村 輝	1234	火4	◇			
▲	3B590	近現代詩歌の世界			2	(休 講)	1234		◇			
▲	3B600	同時代文学の世界		柳広司『アンブレカブル』を精読する	2	島村 輝	1234	火4	◇			

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」
 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(揭示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ②=旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③=旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④=旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤=旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一

日本語日本文学専攻専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲	3B610	ART-3	能・狂言の世界	能狂言を読む・観る 一源義経の登場する能を中心にー	2	中司 由起子	1234	水3	◇	Ⅲ群から14単位以上を修得
	▲	3B620		歌舞伎の世界	市川団十郎の代々	2	中村 恵	1234	火3	◇	
	▲	3B630		浄瑠璃の世界	『義経千本桜』を読む	2	小島 智章	1234	金5	◇	
	▲	3C340		寄席芸能の世界		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3C170		少女歌劇の世界	女性芸能者の歴史と宝塚歌劇	2	吉田 弥生	1234	木4	◇120	
	▲	3B640		近現代演劇の世界	演劇鑑賞入門～舞台芸術を楽しむ	2	嶋田 直哉	1234	月2	◇80	
	▲	3B650	LIT-2	漢字の世界		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	3B670		漢詩漢文の世界	漢詩文名作鑑賞	2	宋 唵	1234	火3	◇	
	▲	3B690		日中比較言語・文学の世界	十世紀までの古代「文学」	2	尤 海燕	1234	水4	◇	
	▲	3B700	LIT-3	書道芸術の世界		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	3C440	LIN-2	近代日本語の世界		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3A800	LIT-2	書道A	楷書・行書を中心とした実習	1	永田 徳夫	2	月1	◇30	
	▲	3A810		書道B	仮名の習得と古筆の鑑賞	1	永田 徳夫	2	月1		
	▲	3B740		文字と文学		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3A380		文学と子ども		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B750	CUL-2	地域文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B760		民俗文化を読み解く	民俗学から考える日本人の感性	2	遠藤 耕太郎	234	水5	◇	
	▲	3B770	LIT-2	絵巻・絵図を読み解く	絵本・絵巻の世界	2	石川 透	234	火1	◇	
	▲	3B990	CUL-2	映画・映像を読み解く	映画・映像を読み解くための(文法)を学ぶ	2	栗田 卓	234	木1	◇	
	▲	3A710		マンガ・アニメ文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇	
	▲	3B780	HST-2	日本伝統文化を学ぶ	宝生流・謡曲 謡の体験学習	2	谷 知子	1234	集中	要手続25	
	▲	3B800	CRE-2	小説創作を学ぶ	文章表現に留意し、短編小説を書く。	2	ほしお さなえ	1234	木3	◇30	
	▲	3B820		現代詩創作を学ぶ	現代詩創作を学ぶ	2	城戸 朱理	1234	金2		
	▲	3C350		短歌・俳句創作を学ぶ	短歌と俳句の実作と鑑賞を通してことばや文化について考える	2	吉野 裕之	1234	水5		
	▲	3B830		報道文を学ぶ		2	(休 講)	1234			
	▲	3B840	LIT-2	編集を学ぶ	編集を学ぶ	2	赤峯 裕子	1234	水5	◇	
	▲	3B850		朗読・アナウンスを学ぶ		2	(休 講)	1234			
	▲	3C300		世界の中の日本文学を学ぶ	中国における日本文学研究	2	尤 海燕	1234	火4		
選択必修Ⅳ		3A730	OTH-3	日本語日本文学専門ゼミA	日本語の観察・分析・論述の方法A	1	勝田 耕起	3	木2	学 専門ゼミA・B、 卒業ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得	
		3A731					1	松田 浩	3		火4
		3A732				中古文学研究A	1	井内 健太	3		火4
		3A733				日本中世文学研究A	1	谷 知子	3		火4
		3A734				近世の文学と演劇(1)	1	吉田 弥生	3		木2
		3A735				日本近現代文学研究A	1	佐藤 裕子	3		月2
		3A736				近代の名作小説を読む	1	島村 輝	3		火5
		3A737				日本語教育学研究A	1	田中 里奈	3		木2
		3A739				漢文学演習	1	宋 唵	3		火4
		3A738				現代小説から文章技法を学び、短い創作を行う	1	ほしお さなえ	3		木4
		3A740				日本語の観察・分析・論述の方法B	1	勝田 耕起	3		木2
		3A741					1	松田 浩	3		火4
		3A742				中古文学研究B	1	井内 健太	3		火4
		3A743				日本中世文学研究B	1	谷 知子	3		火4
		3A744	OTH-3	日本語日本文学専門ゼミB	近世の文学と演劇(2)	1	吉田 弥生	3	木2		
		3A745			日本近現代文学研究B	1	佐藤 裕子	3	月2		
		3A746			現代の名作小説を読む	1	島村 輝	3	火5		
		3A747			日本語教育学研究B	1	田中 里奈	3	木2		
		3A749			漢詩精読	1	宋 唵	3	火4		
		3A748			共同制作を通し、小説の構築を学ぶ	1	ほしお さなえ	3	木4		
		3A750	OTH-4	日本語日本文学卒業ゼミA	日本語の観察・分析・論述の方法A	1	勝田 耕起	4	木2		
		3A751					1	松田 浩	4		火4
		3A752				中古文学研究A	1	井内 健太	4		火4
		3A753				日本中世文学研究A	1	谷 知子	4		火4
		3A754				近世文学・文化の研究と論述(1)	1	吉田 弥生	4		木2
		3A755				日本近現代文学研究A	1	佐藤 裕子	4		月2
		3A756				近代の名作小説を読む	1	島村 輝	4		火5
		3A757				日本語教育学研究A	1	田中 里奈	4		木2
	3A758				卒業論文特殊講義	1	宋 唵	4	火4		
	3A759				日本語日本文学卒業ゼミA	1	ほしお さなえ	4	木4		

⑥=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧=2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。
 ⑨=旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪=日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 【開放欄】
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
選択必修Ⅳ		3A760	0TH-4	日本語日本文学卒論ゼミB	日本語の観察・分析・論述の方法B	1	勝田 耕起	4	木2	学	専門ゼミA・B、 卒論ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得	
		3A761					1	松田 浩	4			火4
		3A762				中古文学研究B	1	井内 健太	4			火4
		3A763				日本中世文学研究B	1	谷 知子	4			火4
		3A764				近世文学・文化の研究と論述(2)	1	吉田 弥生	4			木2
		3A765				日本近現代文学研究B	1	佐藤 裕子	4			月2
		3A766				現代の名作小説を読む	1	島村 輝	4			火5
		3A767				日本語教育学研究B	1	田中 里奈	4			木2
		3A768				細部を考えながら執筆、推敲する力を養う。	1	宋 唅	4			火4
		3A769				日本語日本文学卒論ゼミB	1	ほしお さなえ	4			木4
選択必修Ⅴ		3A770	0TH-4	卒業論文	卒業論文等を執筆する	6	勝田 耕起	4	時外	学(通年)	6単位を修得	
		3A771				6	松田 浩	4	時外			
		3A772				6	井内 健太	4	時外			
		3A773				6	谷 知子	4	時外			
		3A774				6	吉田 弥生	4	時外			
		3A775				6	佐藤 裕子	4	時外			
		3A776				6	島村 輝	4	時外			
		3A777				6	田中 里奈	4	時外			
		3A778				6	宋 唀	4	時外			
		3A779				6	ほしお さなえ	4	時外			

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目。
 ⑨＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり。(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
選択必修Ⅰ		4A010	OTH-1	R&R(入門ゼミ)		1		齋藤 孝滋	1	木4	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得
		4A011				1	諸橋 泰樹	1	木3			
		4A012				1	小ヶ谷 千穂	1	月4			
		4A013				1	高田 明典	1	月3			
		4A014				1	潮村 公弘	1	木3			
		4A015				1	藤巻 光浩	1	月4			
		4A020		コミュニケーション基礎ゼミ	音声・アクセントの声紋分析器による分析法と学習法	1	齋藤 孝滋	1	木3			
		4A021			新聞を読んで教養・時事問題・常識を身につける	1	諸橋 泰樹	1	木3			
		4A022			社会学の基礎を学ぶ～日常の「当たり前」を疑うトレーニング	1	小ヶ谷 千穂	1	木3			
		4A023			コミュニケーション論および言語哲学の基礎を学ぶ	1	高田 明典	1	月3			
	4A024	心理学・社会心理学からみたコミュニケーション	1		潮村 公弘	1	木3					
	4A025		コミュニケーション学の基礎を学ぶ	1	藤巻 光浩	1	火5					
選択必修Ⅱ	▲	4B180	LIN-1	言語コミュニケーション概論	歴史言語学編～言語の現在から過去と未来を推定する～	2		齋藤 孝滋	123	木3	◇190	Ⅱ群から12単位以上を修得
	▲	4B190	SOC-1	社会コミュニケーション概論	「コミュニケーション論」の基礎知識を学ぶ	2		諸橋 泰樹	123	火4	◇	
	▲	4B200		文化コミュニケーション概論	現代の文化に関するコミュニケーション論を学ぶ	2		高田 明典	123	金5	◇	
	▲	4B210	PSY-1	心理コミュニケーション概論	コミュニケーション学における心理学研究の概説	2		潮村 公弘	123	金4	◇150	
	▲	4A780	SOC-1	コミュニケーション概論A		2		(休 講)	123		◇	
	▲	4A790		コミュニケーション概論B		2		(休 講)	123		◇	
	▲	4B220		コミュニケーション研究方法の全体像	コミュニケーションの様々な研究法	2		潮村 公弘	123	金3	◇100	
	▲	4B221				2		(休 講)	123		初60	
		4B480	PSY-2	心理学実験演習	心理学実験入門	4		山崎 浩一	123	木4	(2連) 初30	
						中井 彩香	木4					
	▲	4B640	SOC-1	社会・心理調査の方法	調査企画・設計から実施・入力・集計・分析・報告まで	2		諸橋 泰樹	123	火5	初48	
	▲	4B641			調査の立案から実施、データ分析、考察、レポート作成	2		佐藤 研一郎	123	火5		
	▲	4B642		インタビュー・面接のスキル	グループおよび個人単位でインタビュー調査プロジェクトに挑戦	2		橋本 みゆき	123	水5	◇25	
	▲	4A071				2		(休 講)	123			
	▲	4A072				2		(休 講)	123			
	▲	4B540	PER-1	テキストの批判的解釈のための方法	表象に関する論争を批判的に解釈する方法論を学ぶ	2		藤巻 光浩	123	木3	初30	
	▲	4A080	LIN-1	話しことばを分析する	言語行動学的場面別形容詞活用体系の解明	2		齋藤 孝滋	123	木4	初60	
	▲	4A090	SOC-1	文献・情報の集め方	論文および学術的報告書作成のための情報収集と処理の方法	2		高田 明典	123	金5	◇	
	▲	4A100		データを数量から読み解く	統計の基礎とデータ分析	2		平山 修平	123	火4		
	▲	4A101			統計の基礎とデータ分析演習	2		佐藤 研一郎	123	火4	初40	
▲	4A102					2		(休 講)	123			
▲	4A110	フィールドワークとエスノグラフィ		フィールドワークとエスノグラフィ	2		高橋 史子	123	金2	◇40		
▲	4B440		フィールドワークとライフヒストリー分析を学ぶ	社会学的フィールドワークから見える世界とわたし	2		小ヶ谷 千穂	123	木3			

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)
 ③＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝(週1回+時間外) ⑬＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする
 ⑭＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯＝英語による授業 ⑰＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一

【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
	4B000	PSY-2	コミュニケーション学探求1	発達サポート・対人コミュニケーションの基礎	2	山崎 浩一	2	木3	学	
	4B010	MUC-2	コミュニケーション学探求2		2	(休 講)	2			
	4B020	PSY-2	コミュニケーション学探求3	クリティカルシンキング思考を体験的に学ぶ	2	潮村 公弘	2	木4		
	4B030	MUC-2	コミュニケーション学探求4	ジェンダー・エスニシティ・階級の社会学	2	小ヶ谷 千穂	2	木4		
	4B040	LIN-2	コミュニケーション学探求5	声紋分析ソフトを用いた音声言語分析習得と発話訓練法	2	齋藤 孝滋	2	木5		
	4B050	GEN-2	コミュニケーション学探求6	学校・教育とジェンダー	2	井上 恵美子	2	木4		
	4B060	SOC-2	コミュニケーション学探求7	メディアの内容分析の方法を会得する	2	諸橋 泰樹	2	木4	学	
	4B070	PSY-2	コミュニケーション学探求8	コミュニケーション論の基礎およびコミュニケーションスキルを学ぶ	2	高田 明典	2	金4		
	4B090	DES-2	コミュニケーション学探求10	コミュニケーション学が扱う社会問題を知る	2	藤巻 光浩	2	木4		
	4B350	HSB-2	コミュニケーション学探求11	身体表現の技法・ダンスによる動きのテクニック・	2	高橋 京子	2	金4		
▲	4B100	PSY-2	対人コミュニケーションの心理学	社会心理学入門	2	山崎 浩一	1234	木4	初120	
▲	4B660	MUC-3	異文化コミュニケーションの理論と実践		2	松崎 祐子	234	金2	◇	
▲	4A130	LIN-2	ことばと記号のコミュニケーション	あなたが使っていることばを客観的に分析します	2	高村 めぐみ	1234	集中	◇30	
▲	4B650	LIN-3	言語行動学	言語行動学—コミュニケーションの多様性の発見と理解—	2	椎名 渉子	234	集中	◇50	
▲	4A140	SOC-2	社会的行為としてのコミュニケーション	社会とメディア	2	山口 仁	1234	金2	◇	
▲	4A150		マスコミュニケーションと情報社会	マス・メディアの効果とメディアリテラシー	2	黄 允一	1234	月5	◇	
▲	4B490		組織の中の人間関係と心理	職業生活や仕事をする人たちの行動に心理学の応用	2	田中 堅一郎	1234	月3	◇100	
▲	4A170	PSY-2	身体としぐさの心理学		2	笠置 遊	1234	金5	◇	
▲	4A171				2	(休 講)	1234		◇120	
▲	2C350		英語学研究入門1	言語研究と英語学習	2	大畑 甲太	12	金3	初180 ① ② ③	
▲	3C360	LIN-1	日本語学概論A	現代日本語学入門—音韻・語彙・表記を中心に—	2	竹田 晃子	12	木4	◇ ④ ⑤	
▲	3C370		日本語学概論B	現代日本語学入門—文法・文章・変異を中心に—	2	竹田 晃子	12	金4	◇ ④ ⑥	
▲	3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文字表記史	2	勝田 耕起	12	月3	◇ ④ ⑦	
▲	3C390		日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2	勝田 耕起	12	月4	◇ ④ ⑧	
▲	3C400		日本語の文体と語法	明治大正期の文体と語彙(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇ ④ ⑨	
▲	3C410	LIN-3	日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火2	◇ ④ ⑩	
▲	4B320	LIN-2	日本語文法論とコミュニケーション	あなたの「あいさつ表現」行動を日本語文法論を駆使して	2	齋藤 孝滋	1234	火2	初30	
▲	4B590	LIN-3	日本語音声とコミュニケーション	あなたの母音体系を声紋分析で解明する	2	齋藤 孝滋	1234	木5		
▲	4B310		歴史言語コミュニケーション概説		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4A180	LIN-2	多文化・多言語社会を考える	多文化社会と市民・コミュニティ	2	小ヶ谷 千穂	1234	月3	◇	
▲	4A190	MUC-2	クレオール文化の考え方・読み方		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4B330	MUC-3	先住民族の言語・文化と共生	アイヌ民族の言語・文化と共生	2	中川 裕	1234	金3	◇	
▲	4A240	LIN-2	ことばと個人・社会の因果関係を探る	ダジャレ学～日本語表現の可能性を究める～	2	齋藤 孝滋	1234	火2	◇	
▲	2C330		英語学特論1		2	(休 講)	234		◇ ② ⑪	
▲	4B110	MUC-2	異文化のコミュニケーション		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4B120	PSY-2	文化の心理学	文化と心理の関わり	2	潮村 公弘	1234	金3	◇80	
▲	4A230	CUL-2	これからの多文化教育		2	(休 講)	1234		◇25	
▲	4A250		アジアとの出会いと異文化体験		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4B130	MUC-3	多文化社会の人間学	多文化社会の人間学 ～メディアエーションとネイション・エスニシティ～	2	藤巻 光浩	1234	月3	◇	
▲	4A260		多文化体験としての都市フィールドワーク	小規模文化芸術施設と実演家の都市社会学	2	田村 公人	1234	水3	初100	
▲	4A270		異文化トレーニング	異文化トレーニングの手法を学ぶ	2	高部 優子	1234	水3	◇40	
▲	4A980	MUC-2	ディアスポラ(離散)の思想	ディアスポラの歴史と思想から「共生」を考える	2	黒岩 凜	234	水5	◇	
▲	4B140	LIN-3	ことばのフィールドワーク	現代日本語から見る思考と感情	2	松崎 祐子	1234	木3	初30	
▲	4A290		エスニックマイノリティーの問題を考えるA		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4A300	MUC-2	エスニックマイノリティーの問題を考えるB	植民地支配から、戦後の日本政府や自治体の政策まで	2	小田切 督剛	1234	木4	◇	
▲	4B460		共生社会論	媒介される性愛(セックス)と性愛言説(セクシュアリティ)	2	藤巻 光浩	1234	火4	◇	
▲	4B420		舞踊の文化人類学	「踊ること」を考える	2	高橋 京子	234	金2	◇	
▲	4B450	SOC-2	グローバル化する人の移動の社会学		2	(休 講)	1234		◇	
▲	4B150	GEN-2	子どもの発達とこれからの教育問題	児童虐待(DVを含む)から考える	2	井上 恵美子	1234	火3	◇	
▲	4A330		これからの家族問題A		2	(休 講)	1234		◇120	
▲	4A340		これからの家族問題B		2	(休 講)	1234		◇	

選択必修Ⅲ

Ⅲ群から18単位以上を修得

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)
 ③＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
	▲	4B500		健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	2	那須 里絵	1234	水 4	◇		
	▲	4A360	PSY-2	HIV・難病問題と向き合う		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4B510		PTSDと被害者の心理・グリーフワーク	心的外傷後ストレス障害と悲嘆について学びます。	2	野口 善子	1234	月 2	◇		
	▲	4B160	GEN-2	ジェンダー問題と男女共同参画社会	ジェンダー、セクシュアリティ、女男平等、男女共同参画政策	2	諸橋 泰樹	1234	木 4	◇		
	▲	4A390		障害者の心理学と共生社会	障害者と共に生きるための福祉心理学	2	加藤 啓	1234	火 1	◇80		
	▲	4A400	PSY-2	エイジングの心理学と高齢社会	高齢者と共に生きるための福祉心理学	2	加藤 啓	1234	火 1			
	▲	4B410		「日本におけるアジア」とのネットワーク	ベトナムを知り、ベトナムと日本との関係を考える	2	加藤 麻子	1234	水 4	◇		
	▲	4B360	MUC-3	ファシリテーターの理論と実践A		2	(休 講)	1234		◇30		
	▲	4B370		ファシリテーターの理論と実践B		2	(休 講)	1234				
	▲	4A420		視覚障害の理解と点字の技法A		2	(休 講)	1234				
	▲	4A430		視覚障害の理解と点字の技法B		2	(休 講)	1234				
	▲	4B380	PSY-3	聴覚障害の理解と手話の技法A	【手話を学ぶ 手話から学ぶ】	2	田畑 真由美	1234	金 3		初30	
	▲	4B390		聴覚障害の理解と手話の技法B	【手話を学ぶ 手話から学ぶ】	2	田畑 真由美	1234	金 3			
	▲	4A450		共生のフィールドワーク	多文化共生の現場から学ぶ	4	小ヶ谷 千穂	1234	木 5	初16 ⑫		
	▲	4B530	POL-2	政治コミュニケーション概説		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4A460		メディアリテラシーを身につける	メディア社会を生きる力	2	田島 知之	1234	水 5	◇25		
	▲	4A461				2	(休 講)	1234		◇50		
	▲	4A470	SOC-2	放送文化と制度を考える	放送文化と制度を考える	2	遠田 恵子	1234	月 4	◇25		
	▲	4A480		新聞・出版ワークショップ	新聞の仕組みと新聞ジャーナリズムの必要性を学ぶ	2	諸橋 泰樹	1234	火 5	◇		
	▲	4B170		マルチメディアの現在と未来		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	4B520	PER-3	物語論	物語論および物語分析の手法を学ぶ	2	高田 明典	1234	金 4	◇		
	▲	4B670	SOC-2	物語の力を分析する	CM・アニメ・コミックなどの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	月 3	初25 ⑬		
	▲	4B680		ゲームの魅力进行分析	コンピュータゲームの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	月 3	初25 ⑬		
	▲	3C420	LIN-3	日本語の意味と語彙		2	(休 講)	234		◇ ④ ⑭		
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	竹田 晃子	234	金 5	◇ ④ ⑮		
選択必修Ⅲ	▲	4A500	INF-2	ネットワークによるコミュニケーションの構築		2	(休 講)	1234			Ⅲ群から18単位以上を修得	
	▲	4B610	MTH-2	行動科学のためのデータ解析	心理統計の基礎およびデータ分析	2	潮村 公弘	1234	金 4			初25
	▲	4B620		コンピュータによる調査データの解析A		2	(休 講)	1234				
	▲	4B630	CRE-3	コンピュータによる調査データの解析B	SPSSソフトウェア等による調査データ分析(応用編)	2	潮村 公弘	1234	木 4			
	▲	4A530	INF-2	文献・情報にアクセスする		2	(休 講)	1234		◇30		
	▲	4A890		映像取材A	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるA	2	縄田 恵	1234	火 2			◇25
	▲	4A900	LIT-3	映像取材B	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるB	2	縄田 恵	1234	火 2			
	▲	4B580		マルチメディア制作Ⅰ(CG・DTP編集)		2	高田 明典	1234	月 4			
	▲	4B581	CRE-3		CG制作およびDTPの基礎を実習形式で学ぶ	2	(休 講)	1234				
	▲	4B690	SOC-2	マルチメディア分析	様々なメディアでのコンテンツの訴求力を分析する	2	高田 明典	1234	金 4			
	▲	4A580		マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)A	DTMによる音楽制作の基礎4	2	小元 隆久	1234	水 4			◇22
	▲	4A590	CRE-3	マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)B	DTMによる音楽制作の基礎4	2	小元 隆久	1234	水 4			
	▲	4A600		プレゼンテーションの方法A	プレゼンテーションの方法A	2	高部 優子	1234	水 3	◇30		
	▲	4A610	PSY-3	プレゼンテーションの方法B		2	(休 講)	1234		初30		
	▲	4A620		取材と記事のレッスン	取材し、記事を書く体験を通して「伝わる文章」を書く訓練	2	畑山 美和子	1234	月 4	◇30		
▲	4B260	DES-3	編集デザインスキル	エディトリアルデザインの理論と実践	2	夏目 純	1234	金 3	◇25			
▲	4A630		ディベートと自己主張	ディベートの技能を身につける：肯定と否定の作法	2	黒岩 漢	1234	水 4		◇30		
▲	4A631				2	(休 講)	1234					
▲	4A640		ビジネス・コミュニケーションスキル		2	(休 講)	1234		◇			
▲	4A641	PSY-3		ドキュメント・コミュニケーション力養成	2	上吉川 航人	1234	水 4	◇80			
▲	4B430		コミュニケーションスキルトレーニングの技法		2	(休 講)	234		◇			
▲	4B400	HSB-3	身体表現論	身体表現と世界の舞踊	2	高橋 京子	1234	金 2	◇			
▲	4A660		ファッション文化	装いの歴史から身体、精神、政治等との関係性を解く	2	青木 淳子	234	水 3	◇60			
▲	4A670	CUL-2	スポーツ文化		2	瀬戸 邦弘	234	月 3	◇			

⑧＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝(週1回+時間外) ⑬＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする
 ⑭＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯＝英語による授業 ⑰＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法		
選択必修Ⅲ	▲	4A680	PER-2	現代人と宗教	現代人と宗教	2	大澤 絢子	234	水3	◇	Ⅲ群から18単位以上を修得		
	▲	4A690	CUL-2	映画・映像文化	ハリウッド映画史	2	藤巻 光浩	234	木3	◇			
	▲	4A700	SOC-2	広告とマーケティング	複雑化するメディア状況での広告コミュニケーション	2	兼高 聖雄	234	水3	◇100			
	▲	2C340	LIN-2-E	英語と社会・文化1	Language in Society	2	饒平名 尚子	234	火3	◇ ②			
	▲	2C360	ARE-2	英語と社会・文化2		2	(休 講)	234		⑬ ⑰			
選択必修Ⅳ		4A820	OTH-3	コミュニケーション専門ゼミⅠA	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの研究手法	1	諸橋 泰樹	3	木5	学	専門ゼミⅠA・ⅠB、専門ゼミⅡA・ⅡBを各1単位、計4単位を修得		
		4A821			「多文化共生」の社会学A	1	小ヶ谷 千穂	3	月5				
		4A822				1	高田 明典	3	月5				
		4A823			からだとコミュニケーション	1	高橋 京子	3	金3				
		4A824			言語コミュニケーション研究法A	1	齋藤 孝滋	3	木2				
		4A825			社会・メディア・文化心理学A	1	潮村 公弘	3	木5				
		4A826			発達サポート・対人コミュニケーションの心理A	1	山崎 浩一	3	火4				
		4A827			異文化理解のための実践的分析(演習)	1	中川 裕	3	金4				
		4A828			ジェンダーと文化・教育ⅠA	1	井上 恵美子	3	木3				
		4A829				1	(休 講)	3					
		4A910			カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール	1	藤巻 光浩	3	月5				
		4A830			OTH-3	コミュニケーション専門ゼミⅠB	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの分析方法	1	諸橋 泰樹			3	木5
		4A831					「多文化共生」の社会学B	1	小ヶ谷 千穂			3	月5
		4A832	テキストマイニングと訴求構造分析の手法B	1			高田 明典	3	月5				
		4A833	からだとコミュニケーション	1			高橋 京子	3	金3				
		4A834	言語コミュニケーション研究法B	1			齋藤 孝滋	3	木2				
		4A835	社会・メディア・文化心理学B	1			潮村 公弘	3	木5				
		4A836	発達サポート・対人コミュニケーションの心理B	1			山崎 浩一	3	火3				
		4A837	異文化理解のための実践的分析(演習)	1			中川 裕	3	金4				
		4A838	ジェンダーと文化・教育ⅠB	1			井上 恵美子	3	木3				
		4A839		1			(休 講)	3					
		4A920	カルチュラル・スタディーズ(B)	1			藤巻 光浩	3	木4				
		4A840	OTH-4	コミュニケーション専門ゼミⅡA			メディア・ジェンダー・コミュニケーションの研究手法	1	諸橋 泰樹			4	木5
		4A841					国際社会学・多文化共生研究の実践	1	小ヶ谷 千穂			4	月5
		4A842				1	高田 明典	4	月5				
		4A843			からだとコミュニケーション	1	高橋 京子	4	金3				
		4A844			言語コミュニケーション研究法A	1	齋藤 孝滋	4	木2				
		4A845			社会・メディア・文化心理学A	1	潮村 公弘	4	木5				
		4A846			発達サポート・対人コミュニケーションの心理A	1	山崎 浩一	4	火4				
		4A847			異文化理解のための実践的分析(卒論指導)	1	中川 裕	4	金4				
	4A848	ジェンダーと文化・教育ⅡA			1	井上 恵美子	4	木3					
	4A849	カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール			1	藤巻 光浩	4	月5					
	4A950				1	(休 講)	4						
	4A850	OTH-4			コミュニケーション専門ゼミⅡB	メディア・ジェンダー・コミュニケーションの分析方法	1	諸橋 泰樹	4	木5			
	4A851					国際社会学・多文化共生研究の実践	1	小ヶ谷 千穂	4	月5			
	4A852		テキストマイニングと訴求構造分析の手法B	1		高田 明典	4	月5					
	4A853		からだとコミュニケーション	1		高橋 京子	4	金3					
	4A854		言語コミュニケーション研究法B	1		齋藤 孝滋	4	木2					
	4A855		社会・メディア・文化心理学B	1		潮村 公弘	4	木5					
	4A856		発達サポート・対人コミュニケーションの心理B	1		山崎 浩一	4	火3					
	4A857		異文化理解のための実践的分析(卒論指導)	1		中川 裕	4	金4					
	4A858		ジェンダーと文化・教育ⅡB	1		井上 恵美子	4	木3					
	4A859		エージェンシー・メディアエーション研究(B)	1		藤巻 光浩	4	木4					
	4A960			1		(休 講)	4						

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」
 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません。(担当者の指示に従うこと)
 ②=複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)
 ③=旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ④=複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ⑤=旧「日本語コミュニケーション学概説A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥=旧「日本語コミュニケーション学概説B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑦=旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
選択必修V		4A750	OTH-4	卒業論文・卒業制作		6		諸橋 泰樹	4	時外	学(通年)	6単位を修得
		4A751				6		小ヶ谷 千穂	4	時外		
		4A752				6		高田 明典	4	時外		
		4A753				6		高橋 京子	4	時外		
		4A754				6		齋藤 孝滋	4	時外		
		4A755				6		潮村 公弘	4	時外		
		4A756				6		山崎 浩一	4	時外		
		4A757				6		高部(笹本) 優子	4	時外		
		4A758				6		井上 恵美子	4	時外		
		4A759				6		藤巻 光浩	4	時外		
		4A970				6		(休 講)	4			

⑧=旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨=旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪=旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫=(週1回+時間外) ⑬=「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする
 ⑭=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯=英語による授業 ⑰=旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 網掛け は重複履修可能

【開放欄】
 【科目名欄】

國際交流学部

國際交流学科専門科目

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
導入演習		51985	OTH-1	導入演習		1		新城 道彦	1	木4	学 (クラス指定)	1年前期に 1単位を修得
		51970				1		(休 講)	1			
		51971				1		上原 良子	1	月5		
		51972				1		古内 洋平	1	月3		
		51973				1		大西 比呂志	1	木3		
		51974				1		佐藤 輝	1	金3		
		51984				1		(休 講)	1			
		51975				1		知足 章宏	1	月3		
		51976				1		(休 講)	1			
		51977				1		山本 千晶	1	火3		
		51978				1		杉之原 真子	1	木3		
		51979				1		齊藤 直	1	木3		
		51980				1		(休 講)	1			
		51981				1		高雄 綾子	1	火3		
		51982				1		泉谷 陽子	1	木4		
		51983				1		ベンヤミン D. ミドルトン	1	月3		
		51986				1		渡邊 弘己	1	金3		
		51987				1		空 由佳子	1	火3		
研究入門		53110	MUC-1	研究入門(国際交流学部での学び)	国際交流での学びを知る	2		上原 良子	1234	金4	学	
		53120	ARE-1	研究入門(時事問題を学ぶ)	世界の時事問題を読み解く	2		大木 俊治	1234	木5	◇	
		53130	HST-1	研究入門(歴史から見る現代世界)	貴戦史としての20世紀	2		帯谷 俊輔	1234	火3	◇	
基礎演習		50271	OTH-2	基礎演習	韓国・北朝鮮ってどんな国?	1		新城 道彦	12	木4	学25	1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得
		50230			世界各国の地域活性化と環境政策 I	1		佐藤 輝	2	金4		
		50231			映像の中に見る日本文化	1		寛 雅博	2	金4		
		50237			環境問題・SDGsを考える I	1		知足 章宏	2	月4		
		50232			日本経済入門	1		齊藤 直	2	金4		
		50234			開発途上国と私たち	1		木曾 順子	2	木3		
		50243			文化の政治学入門	1		矢野 久美子	12	木3		
		50238				1		(休 講)	2			
		50239			司法におけるジェンダー・バイアス	1		山本 千晶	2	木3		
		50240			グローバル化を考える 1	1		杉之原 真子	2	月4		
		50272			フランスと世界	1		上原 良子	12	月5		
		50241			地域研究の方法	1		大西 比呂志	12	木3		
		50242			中国・中華圏の生活と文化	1		上原 かおり	12	木5		
		50245			ツーリズムの社会学 1	1		ベンヤミン D. ミドルトン	2	木3		
		50248			キリスト教と文化	1		徳田 信	2	月3		
		50265			データ分析全体の流れを学ぶ	1		渡邊 弘己	2	月5		
		50249				1		(休 講)	2			
		50246			世界各国の地域活性化と環境政策 II	1		佐藤 輝	12	火3		
		50247			映画の中に日本文化を発見する	1		寛 雅博	12	金4		
		50244			日独のライフスタイル比較からエコロジカルな社会づくりを考える	1		高雄 綾子	12	火3		
		50250			中国の家族とジェンダー(日本との比較を通じて)	1		泉谷 陽子	12	木4		
		50251			日本経済入門	1		齊藤 直	12	木3		
		50252			ラテンアメリカ地域の文化と国際交流	1		ヒガ, マルセーロ	2	木3		
		50253			国際関係における正義と人権	1		古内 洋平	12	月3		
		50254				1		(休 講)	12			
		50255			服飾文化論入門	1		朝倉 三枝	2	月3		
		50257			社会史で学ぶヨーロッパ	1		空 由佳子	12	火3		
		50258			開発途上国と私たち	1		木曾 順子	12	火3		
		50259				1		(休 講)	12			
		50260			司法におけるジェンダーバイアス	1		山本 千晶	12	木3		
		50261				1		(休 講)	12			
		50262				1		(休 講)	12			

- 【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=コラボレート授業 ②=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④=環境関連科目 ⑤=英語による授業 ⑥=2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦=2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧=2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨=(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑩=(詳細は【海外研修】を参照) ⑪=複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)
 ⑫=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一 ⑬=2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑮=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑯=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ⑰=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑱=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ⑲=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑳=2019年度以前に「ソーシャルメディアの基礎知識」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉒=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。 ㉓=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ㉔=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ㉕=2020年度以降入学者から当該プログラム科目として適用
- 【開放欄】 ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け ■は重複履修可能

国際交流学科専門科目

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
					前	後					
基礎演習	50264	OTH-2	基礎演習			1	(休 講)	12			1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得
	50269					1	(休 講)	12			
	50263			環境問題・SDGsを考えるII	1	知足 章宏	12	月4			
	50267			グローバル化を考える2	1	杉之原 真子	12	月4			
	50266			ツーリズムの社会学2	1	ベンヤミン D. ミドルトン	12	木3			
	50268			ヨーロッパの社会とジェンダー	1	田丸 理砂	12	金3			
	50235			韓国の社会と文化を学ぶ	1	金 香男	12	火3			
	50233			ラテンアメリカ入門 + 「人種」「民族」を考える	1	遠藤 健太	12	金4			
	50236				1	(休 講)	2				
基幹	▲ 52960	ARE-1	国際交流への招待	地域から見る国際交流とSDGs	2	上原 良子	1234	月4	初 ①	基幹科目から 12単位以上 を修得	
	▲ 51070	POL-1	国際関係論	国際関係論入門	2	千坂 知世	1234	水3	◇		
	▲ 51120	LAW-1	人権保障と法	「誰の」「どのような」人権を「どう」まもるか?	2	寺中 誠	1234	木3	◇		
	▲ 51130	POL-1	政治学概論	現代政治学の基礎	2	古内 洋平	1234	木2	◇		
	▲ 51200		近代国際関係史	戦間期国際関係、第二次世界大戦の 起源、戦後国際秩序の模索	2	芝崎 祐典	1234	水4	◇		
	▲ 51210		戦後国際関係史	第二次世界大戦後の国際関係史	2	芝崎 祐典	1234	水4	◇		
	▲ 51670	SOC-1	グローバル化と労働	「女性活躍」と「女性の貧困」	2	竹信 三恵子	1234	木4	◇120		
	▲ 51680		グローバル化と生活	あなたの生活とグローバルな問題を結びつける哲学	2	福原 正人	1234	火4	◇		
	▲ 51640		社会学概論A	グローバル・ソシオロジー 1	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	月2	◇		
	▲ 51650		社会学概論B	グローバル・ソシオロジー2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	月2	◇		
	▲ 51310		グローバル化する社会	グローバル化がもたらす社会や文化の変動を考察する	2	岩佐 将志	1234	月5	◇		
	▲ 52200	ECO-1	グローバル経済		2	(休 講)	1234		◇120 (隔)		
	▲ 52970	POL-1	国際交流の歴史	「もの」の交流の歴史を通してラテンアメリカ地域を考える	2	ヒガ、 マルセーロ	1234	月3	◇120		
	▲ 51560	HST-1	世界史概説A	古代から現代まで(交渉史を中心に)	2	三王 昌代	1234	月4	◇		
	▲ 51570		世界史概説B	世界の歴史を眺める	2	三王 昌代	1234	月4	◇		
	▲ 50500	PER-1	世界の宗教		2	(休 講)	1234		◇ (隔)		
	▲ 51580	HST-1	日本史概説A	日本史の「本質」に接近する試み	2	箕 雅博	1234	金3	◇		
	▲ 51590		日本史概説B	歴史資料でたどる近代日本の歩み	2	松本 洋幸	1234	火2	◇		
	▲ 52050	CUL-1	日本の文化交流	音楽文化から考える日本の文化	2	東谷 護	1234	金3	◇		
	▲ 52210	ECO-1	日本経済の歴史	戦後における日本経済の発展	2	齊藤 直	1234	木2	◇		
	▲ 52220		現代の日本経済	1990年代以降の日本経済	2	齊藤 直	1234	木2	◇		
	▲ 53610	HST-1	東アジアの近・現代史A	時事問題を考えるための基礎知識	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ②		
	▲ 53620		東アジアの近・現代史B	朝鮮半島の歴史と日本との関係	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ③		
	▲ 53200		ヨーロッパ近代史		2	(休 講)	1234		◇ (隔)		
	▲ 53210		ヨーロッパ現代史		2	鈴木 均	1234	水4	◇		
	▲ 52650		ARE-1	横浜学総論	国際都市の歴史と現在	2	大西 比呂志	1234	木2		◇
	▲ 53540	GEN-1	ジェンダーと法	ジェンダー視点からの法の批判的検討	2	山本 千晶	1234	金2	◇		
	▲ 52980		現代社会を理解するためのジェンダー理論	現代社会におけるジェンダー構造の批判的再考	2	山本 千晶	1234	火3	◇120		
	▲ 52020	ENV-1	地球環境	どうなる人類の未来	2	佐藤 輝	1234	火2	◇120 ④		
	▲ 53290		環境と開発問題	環境問題をめぐる政治・経済・開発	2	知足 章宏	1234	火2	◇120		
▲ 50330	SOC-1	世界の人口問題	人口論への招待	2	平井 誠	1234	火3	◇			
▲ 50410	PCS-1	平和思想と運動		2	(休 講)	1234		◇			
実践	▲ 53230	MNG-2	プロジェクトで学ぶ現代社会(1)		2	(休 講)	234		(隔) 初16		
	▲ 53240		プロジェクトで学ぶ現代社会(2)		2	(休 講)	234				
	▲ 51830	POL-3-E	Current Global Affairs		2	(休 講)	234		◇ ⑤		
	▲ 51840	ARE-3-E	Japan Studies	Rediscover Japan through Foreigners' Perspectives	2	岩佐 将志	1234	月5	◇		
	▲ 52070	POL-3-JE	英語で学ぶグローバル問題(1)		2	(休 講)	234		初30		
	▲ 52071		英語で学ぶグローバル問題(2)	英語で学ぶ日本社会	2	(休 講)	234		初30 ⑤		
	▲ 52080		英語で学ぶグローバル問題(3)	国際関係を英語で学ぶ	2	杉之原 真子	234	木2	初30 ⑤ ⑥		
	▲ 52090				2	杉之原 真子	234	木3	初30 ⑤ ⑦		
	▲ 52072	SOC-2	英語で学ぶ社会科学		2	(休 講)	234		初30		
	▲ 52990	PER-2	英語で学ぶ人文科学		2	(休 講)	1234		◇		
	▲ 53470	OTH-1-JF	ことばとフィールド(ヴェトナム)	ことばとフィールド(ヴェトナム)	2	レ ティー ハン	1234	水5	◇		
	▲ 53480		ことばとフィールド(タイ)	タイ語学習を通してタイの文化や社会を学ぶ	2	ルーンズワン ケットティボン	1234	金3	◇		
	▲ 53490		ことばとフィールド(インドネシア)	ことばを学び、その背景、文化、習慣、 宗教、歴史を理解する。	2	ワオデ ハニファー イスティコマー	1234	金3	◇		
	▲ 53500		ことばとフィールド(フィリピン)	フィリピン語の基礎を学ぶ	2	高野 邦夫	1234	月4	◇		
	▲ 53580		INF-3	システム開発とプログラミング		2	(休 講)	234		初30 ⑧	
	▲ 51360	SOC-2	統計で学ぶ社会問題(基礎)	データに基づく社会問題の分析	2	田中 季歩	1234	金4	◇		
	▲ 51370		統計で学ぶ社会問題(応用)	データに基づく社会問題の分析	2	田中 季歩	1234	金4	◇		
	▲ 50900	ARE-3	ヨーロッパ現地実習		2	(休 講)	1234		◇		
	▲ 52260		オーストラリア現地実習	Australia Study Tour 2022	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	集中	要手続 ⑨		
	▲ 20390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2	饒平名 尚子	123	時外	要手続 ⑩ ⑪ ⑫		

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2) = 「週2回授業」 (週3) = 「週3回授業」
 (2連) = 「2時限連続授業」 (通年) = 「通年科目」 (隔) = 「隔年開講科目」
 ①=コロナレポート授業 ②=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④=環境関連科目 ⑤=英語による授業 ⑥=2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦=2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧=2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨=(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑩=(詳細は【海外研修】を参照) ⑪=複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
国際 協力	▲	52820	●	LAW-2	比較人権論		2	(休 講)	234		◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52830		POL-3	比較政治制度論	比較政治学入門	2	杉之原 真子	234	木 2	◇	
	▲	52840	●	POL-2	国際政治の基礎	国際情勢で学ぶ国際政治	2	古内 洋平	234	木 3	◇	
	▲	52850		POL-3	国際政治の見方		2	(休 講)	234		◇120	
	▲	52860			国際機構と国際平和		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52870		DPS-3	国際機構とグローバル・イシューズ		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52880	●	PCS-2	環境と開発問題の平和学		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	52890	●	ECO-2	国際経済学	国際経済学入門	2	木曾 順子	234	火 2	◇	
	▲	52900		DPS-3	途上国と開発経済学	開発戦略を学び「発展」について考える	2	木曾 順子	234	火 2	◇	
	▲	52910	●	ECO-2	近代グローバル経済の発展		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52920		ECO-3	現代グローバル経済の発展		2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	52930		DPS-3	開発援助論		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52940	●	DPS-2	国際開発の理論と実践		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52950		PCS-3	戦争と平和の学説史		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	51080	●	LAW-2	国際社会と法	国際法	2	中澤 祐香	234	金 4	◇	
	▲	51090			国際経済と法	国際経済法	2	土屋 志穂	234	火 1	◇	
	▲	53520		LAW-3	法でみる世界A		2	(休 講)	234		◇ ⑬	
	▲	53530			法でみる世界B		2	(休 講)	234		◇	
	▲	51160			地域統合	アジア版E.U.は可能か	2	鈴木 均	234	水 5	◇	
	▲	51220		POL-3	日米関係史	対立と協調、戦争と同盟の100年	2	帯谷 俊輔	234	火 4	◇	
	▲	51230			ヨーロッパ政治思想史		2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	51760		MNG-3	グローバル・ビジネス		2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	51320	●	SOC-2	世界の格差と国際協力	世界の格差を考える	2	壽賀 一仁	234	水 5	◇	
	▲	51340	●	DPS-3	市民社会の国際協力		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52180	●	POL-2	地域の国際交流・協力		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52610	●		近代日本と国際関係		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	52620		POL-3	現代日本と国際関係	国際社会のなかの現代日本	2	大西 比呂志	1234	月 3	◇	
	▲	52730		ECO-3	南アジアの経済	インドとバングラデシュから学ぶ開発	2	木曾 順子	234	木 2	◇	
	▲	52770	●	POL-2	ヨーロッパ政治の基礎	EUとヨーロッパ民主主義	2	上原 良子	234	月 4	◇	
	▲	52780	●	POL-3	ヨーロッパ統合論		2	(休 講)	234		◇	
	▲	52790			フランスの政治	フランス政治の諸問題	2	上原 良子	1234	火 3	◇	
	▲	53160		HST-2	歴史からみるスペイン語圏	ローマ帝国 インカ帝国から19世紀まで	2	中塚 次郎	1234	火 3	◇	
	▲	52740		DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2	木曾 順子	234	木 2	◇	
	▲	52690		HST-2	中国近代史	中国社会の歴史-古代から現代まで	2	泉谷 陽子	1234	火 4	◇	
	▲	52700			中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2	泉谷 陽子	1234	火 4	◇120	
	▲	52710		HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2	新城 道彦	1234	火 4	◇	
	▲	52720			北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2	新城 道彦	1234	火 4	◇ (隔)	
	▲	50660		POL-3	アジアの国際関係	東南アジアの国際関係	2	遠藤 聡	1234	水 4	◇	
	▲	53170		DPS-3	東南アジアと日本の国際協力		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53310	●	ENV-2	アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考えるI	2	知足 章宏	1234	月 2	◇120	
	▲	53320			アジアの環境問題2		2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53510		ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	知足 章宏	123	火 5	初14 ⑨	
	▲	50810			ユーラシアの国際関係		2	(未定)	1234	未定	◇	
	▲	50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2	今村 芳	1234	水 2	◇120	
	▲	53370			イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇ ⑪ ⑭	
▲	53380			イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇120 ⑪ ⑮		
▲	53350		POL-2	アメリカの政治と社会1	アメリカの政治(国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	月 4	◇ ⑪ ⑯		
▲	53360			アメリカの政治と社会2	アメリカの政治(外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	月 4	◇ ⑪ ⑰		
▲	53270	●	ECO-2	アメリカと国際経済	経済から見る超大国アメリカ	2	杉之原 真子	1234	月 2	◇ (隔)		
▲	53410		ARE-2	現代アメリカ論1	1980年代から1990年代かけてのアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	月 3	◇ ⑪ ⑱		
▲	53420			現代アメリカ論2	1990年代から現在までのアメリカ合衆国における移民の歴史	2	中川 正紀	1234	月 3	◇ ⑪ ⑲		
▲	53560		POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234		◇ ⑪		
▲	52290		ARE-3	アフリカを学ぶ	サブサハラアフリカの社会課題とチェンジメーカー	2	壽賀 一仁	1234	水 3	◇		
▲	52300			中東を学ぶ	中東政治学入門	2	千坂 知世	1234	水 4	◇		
▲	52590		PCS-3	平和構築	武力紛争の原因を考える	2	古内 洋平	1234	木 4	◇		
▲	52600	●		人権と世界政治		2	(休 講)	1234		◇120 (隔)		
▲	50420		POL-3	安全保障	国際関係論 国際安全保障論 軍備管理・軍縮 戦略論	2	佐藤 丙午	234	水 2	◇		
▲	53570		INF-2	Webとマーケティング		2	(休 講)	234		◇ ⑳		
▲	53440		OTH-3-E	国際協力特殊講義		2	(休 講)	1234		◇		

⑫=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑬=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑭=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑮=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑯=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑰=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑱=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑲=2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳=2019年度以前に「ソーシャルメディアの基礎知識」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉒=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉓=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ㉔=2020年度以降入学者から当該プログラム科目として適用
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け ■ は重複履修可能

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	難易度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
文化交流	▲	51240	●	POL-3	日本政治思想史	近代日本における政治思想	2	2	大倉 茂	234	金5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52630	●	CUL-2	日本文化の原風景	日本文化の美しい側面について	2	2	寛 雅博	1234	火4	◇	
	▲	52640		CUL-3	現代社会に見る日本文化	現代社会の中に見る日本文化	2	2	寛 雅博	1234	火4	◇	
	▲	52750		PER-3	儒教と世界		2		(休 講)	234		◇	
	▲	52760			前近代の中国思想		2	2	(休 講)	234		◇	
	▲	52800		HST-3	フランス現代史	フランスと世界	2	2	上原 良子	1234	火4	◇	
	▲	52810	●	HST-2	ラテンアメリカの歴史と文化	ラテンアメリカ地域の統一性と多様性	2	2	ヒガ, マルセーロ	1234	月4	◇	
	▲	53550	●	ARE-2	ラテンアメリカの文化と社会		2	2	遠藤 健太	1234	木5	◇	
	▲	53000	●	CUL-2	文化交流論	ヨーロッパにおける人の移動と交流	2	2	空 由佳子	1234	木3	◇	
	▲	53010		CUL-3	比較文化論から見た芸能	能楽、その内在的性格を探索する。	2	2	寛 雅博	1234	金3	◇	
	▲	53020			翻訳と文化		2		(休 講)	1234			
	▲	53030		HST-2	歴史からみるフランス		2	2	(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	53040			歴史からみるドイツ		2	2	(休 講)	1234			
	▲	53160			歴史からみるスペイン語圏	ローマ帝国 インカ帝国から19世紀まで	2	2	中塚 次郎	1234	火3	◇	
	▲	52690	●		中国近代史	中国社会の歴史-古代から現代まで	2	2	泉谷 陽子	1234	火4	◇	
	▲	52700		HST-3	中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2	2	泉谷 陽子	1234	火4	◇120	
	▲	52710			韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2	2	新城 道彦	1234	火4	◇	
	▲	52720			北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2	2	新城 道彦	1234	火4	◇ (隔)	
	▲	51820		POL-3	アジア共同体研究	多角的な視点から学ぶ	2	2	金 香男	1234	月4	◇ ①	
	▲	50450	●	SOC-2	メディア文化と社会	近代社会とデザイン	2	2	鈴木 賢子	1234	水4	◇	
	▲	52540		SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2	2	荻野 健一	1234	金4	◇120	
	▲	52550		INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2	2	内田 奈津子	1234	月5	◇	
	▲	50680		PER-3	仏教と世界		2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	52280			イスラームと世界	イスラーム文化と社会	2	2	村山 木乃実	1234	水3	◇	
	▲	53280	●	ARE-2	中国の文化と社会	イマジネーションから考える中国の文化と社会	2	2	上原 かおり	1234	月3	◇ (隔)	
	▲	51790		LIT-3	中国の近現代文学		2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	50740		CUL-3	中国の文化と芸術		2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53140		ARE-3	中国社会の現状を考える		2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53100			韓国の文化と社会		2	2	(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	51230		POL-3	ヨーロッパ政治思想史		2	2	(未定)	234	未定	◇	
	▲	52340	●	ARE-2	ヨーロッパの文化と社会	ファッションとアートの交流	2	2	朝倉 三枝	1234	月3	◇120 (隔)	
	▲	52000	●	GEN-2	ヨーロッパの文化とジェンダー	ベルリンのモダンガール	2	2	田丸 理砂	1234	火4	◇	
	▲	53180		ARE-3	ヨーロッパ地域論	ヨーロッパにおけるマイノリティの宗教	2	2	浪岡 新太郎	234	木3	◇	
	▲	53190		HST-2	スペイン現代史	スペインにおける地域とナショナリズム	2	2	中塚 次郎	234	火4	◇	
	▲	50810		ARE-3	ユーラシアの国際関係		2	2	(未定)	1234	未定	◇	
	▲	50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2	2	今村 芳	1234	水2	◇120	
	▲	53650	●	PER-2	キリスト教と文化	近代世界とキリスト教	2	2	徳田 信	1234	月3	◇ (隔) ②	
	▲	52060	●		現代思想論	出来事と思考	2	2	矢野 久美子	1234	月2	◇	
	▲	53150		PER-3	思想文化論	ケアの思想文化	2	2	矢野 久美子	1234	月2	◇	
	▲	50880		ART-3	ヨーロッパ世界の芸術	ヨーロッパ絵画史	2	2	江川 均	1234	月5	◇	
	▲	51740	●	LIT-2	ヨーロッパの文学		2	2	(休 講)	1234		◇120 (隔)	
	▲	51750	●		ラテンアメリカの文学		2	2	(未定)	1234	未定	◇ (隔)	
	▲	2A300		HST-2	イギリス史1	イギリス史概説-中世から18世紀まで	2	2	山根 明大	1234	水4		
	▲	2A310			イギリス史2	イギリス近現代: 連合王国、帝国、コモンウェルス	2	2	田村 俊行	1234	火3		
	▲	2B720			イギリス史3	売買春とイギリス近現代	2	2	田村 俊行	234	火5	◇ ①	
▲	2B740		現代イギリス論			2	2	大和久 佛一郎	234	水4			
▲	2B730		イギリスの思想と宗教		イギリス社会・宗教思想史: 宗教改革から18世紀まで	2	2	富樫 剛	234	月5			
▲	2A280		SOC-2	イギリスの文化	『ダロウェイ夫人』とイギリス・フェミニズム運動	2	2	丹治 愛	1234	木3	◇40 ①		
▲	2C290		CUL-2	アメリカの文化1	アメリカのフェミニズム運動史	2	2	栗原 涼子	234	水4	◇ ①		
▲	2C300			アメリカの文化2	アメリカン・カートゥーンズが生きてきた時代	2	2	鈴木 俊弘	234	火3	◇ ① ②		
▲	2C370		HST-2	アメリカ史1	近現代のアメリカ	2	2	梅崎 透	1234	月4	◇ ① ③		
▲	2C380			アメリカ史2	もう一つのアメリカ史	2	2	梅崎 透	1234	木3	◇ ① ③		
▲	2A170		PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2	2	梅崎 透	234	月2	◇ ①		
▲	2C310		ARE-2	オーストラリアの社会と文化1		2	2	(休 講)	1234		◇		
▲	2C320			オーストラリアの社会と文化2		2	2	(休 講)	1234		◇ ① ④		
▲	52100		ENV-2	環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2	2	高雄 綾子	1234	金3	◇		
▲	52470	●	POL-2	ロシアと現代中国	ロシアと中国を多面的にとらえる	2	2	井出 晃憲	234	木3	◇		
▲	52480		PER-3	近現代中国思想と日本		2	2	(休 講)	234		◇		
▲	52510	●	SOC-2	スポーツと国際社会		2	2	(休 講)	1234		◇		
▲	52520		CUL-3	比較スポーツ論		2	2	(休 講)	1234		◇		
▲	53570		INF-2	Webとマーケティング		2	2	(休 講)	234		◇ ②		
▲	53450		OTH-3-E	文化交流特殊講義		2	2	(休 講)	1234		◇		

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員_名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員_名)」 学=「学科選抜科目(定員_名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2) = 「週2回授業」 (週3) = 「週3回授業」
 (2連) = 「2時限連続授業」 (通年) = 「通年科目」 (隔) = 「隔年開講科目」
 ①=コラボレート授業 ②=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④=環境関連科目 ⑤=英語による授業 ⑥=2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦=2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧=2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨=(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照) ⑩=(詳細は【海外研修】を参照) ⑪=複次開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	推薦科目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
人間環境	▲	53090	●	POL-3	市民参加の社会形成	SDGs実現への模索ーアジアと日本の事例からー	2		田儀 耕司	1234	金 4	◇	
	▲	52310	●	ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	木 2	◇ ⑤	
	▲	52180		POL-2	地域の国際交流・協力		2		(休 講)	234		◇	
	▲	53590	●	MNG-2	コーポレート・ガバナンスと日本企業	コーポレート・ガバナンスの基礎と日本企業の現状	2		齊藤 直	234	金 3	◇ (隔)	
	▲	53600	●	ECO-2	金融入門		2		(休 講)	234		◇	
	▲	53670			マーケティング論		2		(未定)	234	未定	◇	
	▲	51350		MNG-3	国際交通ビジネス	国際交通ビジネス論ーエアライン業務とホスピタリティ産業	2		森本 全	234	集中	◇	
	▲	51760			グローバル・ビジネス		2		(未定)	234	未定	◇ ⑮	
	▲	53570	●	INF-2	Webとマーケティング		2		(休 講)	234		◇ ⑳	
	▲	51430		INF-3	情報が世界を変える		2		(休 講)	234		◇	
	▲	51440			情報とシステムのセキュリティ		1		(休 講)	234		◇	
	▲	53680	●	INF-2	社会を読み解くデータサイエンス基礎	1変数や2変数のデータを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	月 3	◇	
	▲	53690	●	INF-3	社会を読み解くデータサイエンス応用	3変数以上のデータを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	月 3	◇	
	▲	52740	●	DPS-2	南アジアの労働	インドの労働から考える「発展」	2		木曾 順子	234	木 2	◇	
	▲	52660	●	ARE-2	横浜学実習	横浜の中の世界 世界の中の横浜	2		大西 比呂志	1234	木 2	初30	
	▲	50450		SOC-2	メディア文化と社会	近代社会とデザイン	2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇	
	▲	52540		SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化とアジアへのコミュニケーションデザイン	2		萩野 健一	1234	金 4	◇120	
	▲	52550	●	INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	月 5	◇	
	▲	53520			法でみる世界A		2		(休 講)	234		◇ ⑬	
	▲	53530			法でみる世界B		2		(休 講)	234		◇	
	▲	53630	●	LAW-3	法でみる社会A	女性の健康と法	2		山本 千晶	234	金 2	◇	
	▲	53640	●		法でみる社会B	裁判と社会	2		山本 千晶	234	金 3	◇	
	▲	50570		POL-3	地方分権と市民社会		2		(休 講)	1234		◇	
	▲	50270		ENV-3	人文地理学	人文地理学から読み解く現代社会と環境	2		秋庭 はるみ	1234	金 2	◇	
	▲	50280			自然地理学	自然地理学 ジオ・サイエンスから見た地図の役割	2		太田 弘	1234	火 2	◇ ④	
	▲	50290	●	ARE-2	地誌	現代世界の諸地域を知る	2		秋庭 はるみ	1234	金 2	◇	
	▲	53070			都市生活の空間デザイン	緑園都市の地域まちづくり物語	2		大塚 宏	1234	水 5	◇50	
	▲	53220		ENV-3	住空間デザイン	住まいを中心とする環境デザイン	2		塚 涼子	1234	金 4	◇	
	▲	52010			環境共生型ライフスタイル		2		(休 講)	234		◇ ④	
	▲	52100	●	ENV-2	環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2		高雄 綾子	1234	金 3	◇	
	▲	53250			ジェンダーと持続可能な開発(1)		2		(休 講)	234		初30	
	▲	53260		GEN-3-E	ジェンダーと持続可能な開発(2)		2		(休 講)	234		◇	
	▲	50320	●	ENV-2	資源問題	資源と私たちの生活	2		佐藤 輝	1234	月 3	◇120 ④	
	▲	50340		GEN-3	身体と生命の社会学	身体と生命の社会学	2		河村 裕樹	34	木 4	◇	
	▲	51960	●	SOC-2	現代家族と福祉	現代家族とこれからの福祉	2		金 香男	1234	木 4	◇	
	▲	53660	●		ヨーロッパ社会福祉史	人々の結びつきがつくるコミュニティ	2		空 由佳子	234	木 3	◇	
	▲	53080		SOC-3	北ヨーロッパの福祉社会	北ヨーロッパの福祉社会ーノルウェーの社会構造を中心に	2		岡本 健志	1234	水 5	◇120	
	▲	52420			格差社会とアイデンティティー	今日の日本社会における貧困と社会不安	2		仁井田 典子	1234	火 2	◇	
	▲	52430			若者の労働環境	雇用の不安定化と女性の生きにくさ	2		仁井田 典子	1234	火 2	◇120	
	▲	52440	●	ECO-2-JE	英語で学ぶグリーン経済と農業	グリーン経済と自然資本	2		松本 奈穂子	1234	月 3		
	▲	52450	●	ECO-3-JE	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	グリーン経済と人工資本	2		松本 奈穂子	1234	月 3	◇20	
	▲	53050		MNG-3	地域ブランドの育て方	地域ブランドの育て方ー横浜の農的資源等を生かすー	2		田並 静	1234	集中		
	▲	53510		ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2		知足 章宏	123	火 5	初14 ⑨	
	▲	52460	●		地域と食文化	地域の食の豊かさ食文化の発信が新たな経済を創る	2		金丸 弘美	1234	月 4	◇	
	▲	53300			中国の環境と開発	現代中国の政治・経済・環境・開発・社会問題	2		知足 章宏	1234	月 3		
	▲	53310	●	ENV-2	アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える I	2		知足 章宏	1234	月 2	◇120	
	▲	53320			アジアの環境問題2		2		(休 講)	1234			
	▲	52580			農環境体験実習		2		(休 講)	234		◇ (隔)	
	▲	52490	●	ENV-3	海外環境フィールド実習	地球温暖化によって沈みつつあるキリバス共和国での住民支援	2		佐藤 輝	123	火 5	(隔) 初10	
	▲	53330			海外エコツーリズム実習		2		(休 講)	123		(隔) 初12	
▲	50350		GEN-3	グローバル化する仕事と家族	現代の人の国際移動：移住女性と家族形成	2		西口 里紗	234	木 5	◇		
▲	50360			在日外国人	オールドカマー・ニューカマーと生きる日本社会	2		橋本 みゆき	1234	水 4			
▲	50370		SOC-3	余暇と旅行	余暇と観光(Leisure and Tourism)	2		田中 伸彦	234	集中	◇120		
▲	52410	●	SOC-2	観光文化論	メディア分析と地域おこしの視点から観光文化を考える	2		井出 晃憲	1234	金 3			
▲	50390		MUC-3	民族問題から見た世界情勢	マイノリティの視点から世界を見る	2		井出 晃憲	1234	金 1	◇		
▲	52400	●	MUC-2	移住と文化の理論	日本人移民の海外体験(アメリカ大陸を中心に)	2		ヒガ, マルセイロ	234	月 4	◇		
▲	53060		MNG-3	国際ブランド・ビジネス		2		(休 講)	1234		◇120 (隔)		
▲	53460		OTH-3-E	人間環境特殊講義		2		(休 講)	1234		◇		

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

⑫=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑬=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑭=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑯=2019年度以前に「ソーシャルメディアの基礎知識」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ⑳=2020年度以降入学者から当該プログラム科目として適用

⑩=2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑪=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑫=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑬=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ⑭=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑮=2020年度以降入学者から当該プログラム科目として適用

【開放欄】 ▲=他学部・他学科への開放科目【科目名欄】 網掛け ■ は重複履修可能

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	推薦科目分野	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
		51450				地球市民としての環境対策Ⅰ	1		佐藤 輝	34	木2		
		51451				地球市民としての環境対策Ⅱ	1		佐藤 輝	34	木2		
		51664				中国の社会と文化1	1		上原 かおり	34	月4		
		51665				中国の社会と文化2	1		上原 かおり	34	月4		
		51452					1		(休 講)	34			
		51453					1		(休 講)	34			
		51454				日本文化を具体的に探究する	1		寛 雅博	34	火5		
		51455					1		寛 雅博	34	火5		
		51456				韓国の社会と文化Ⅰ	1		金 香男	34	月3		
		51457				韓国の社会と文化Ⅱ	1		金 香男	34	火4		
		51458					1		遠藤 健太	34	金4		
		51459					1		遠藤 健太	34	木4		
		51460				ヨーロッパの歴史と文化	1		空 由佳子	34	木2		
		51461					1		空 由佳子	34	木2		
		51462				ドイツ語圏の文化とジェンダーⅠ	1		田丸 理砂	34	火3		
		51463				ドイツ語圏の文化とジェンダーⅡ	1		田丸 理砂	34	火3		
		51464				環境行動を生み出すための知識と価値観を考察する	1		高雄 綾子	34	火4		
		51465				環境行動を生み出すための知識と価値観を考察するⅡ	1		高雄 綾子	34	火4		
		51466				近現代ヨーロッパの服飾文化Ⅰ	1		朝倉 三枝	34	木3		
		51467				近現代ヨーロッパの服飾文化Ⅱ	1		朝倉 三枝	34	木3		
		51666				キリスト教と文化	1		徳田 信	34	金3		
		51667					1		徳田 信	34	金3		
		51468				現代中国の歴史的考察と日本との比較研究Ⅰ	1		泉谷 陽子	34	木5		
		51469				現代中国の歴史的考察と日本との比較研究Ⅱ	1		泉谷 陽子	34	木5		
		51470				戦後日本の経済と経営Ⅰ	1		齊藤 直	34	木4		
		51471				戦後日本の経済と経営Ⅱ	1		齊藤 直	34	木4		
		51472					1		(未定)	34	未定		
		51473					1		(未定)	34	未定		
		51474		OTH-4	専門演習	東アジアの歴史と文化(1)	1		新城 道彦	34	金4	学22	【卒業論文履修者】 3・4年次に4単位を修得 【卒業論文を履修しない者】 3年次に2単位を修得
		51475				東アジアの歴史と文化(2)	1		新城 道彦	34	金4		
		51476					1		(休 講)	34			
		51477					1		(休 講)	34			
		51478				地域から考えるフランスとヨーロッパ	1		上原 良子	34	火5		
		51479					1		上原 良子	34	火5		
		51480				政治文化を考える1	1		矢野 久美子	34	月3		
		51481				政治文化を考える2	1		矢野 久美子	34	月3		
		51482					1		ヒガ, マルセーロ	34	木4		
		51483					1		ヒガ, マルセーロ	34	木4		
		51484					1		(休 講)	34			
		51485					1		(休 講)	34			
		51486				ジェンダー法学入門	1		山本 千晶	34	木4		
		51487				フェミニスト法理論	1		山本 千晶	34	木4		
		51488				グローバル化と政治・経済・社会—— 日米を中心にⅠ	1		杉之原 真子	34	木4		
		51489				グローバル化と政治・経済・社会—— 日米を中心にⅡ	1		杉之原 真子	34	木4		
		51490				国際関係の理論と現実Ⅰ	1		古内 洋平	34	月4		
		51491				国際関係の理論と現実Ⅱ	1		古内 洋平	34	月4		
		51492				横浜学専門演習	1		大西 比呂志	34	木4		
		51493					1		大西 比呂志	34	木4		
		51494					1		(休 講)	34			
		51495					1		(休 講)	34			
		51668					1		(休 講)	34			
		51669					1		(休 講)	34			
		51496				途上国と開発Ⅰ	1		木曾 順子	34	火3		
		51497				途上国と開発Ⅱ	1		木曾 順子	34	火4		
		51660				グローバル・ソシオロジー研究1	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34	月4		
		51661				グローバル・ソシオロジー研究2	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34	月3		
		51498				データ分析結果に基づいて主張するⅠ	1		渡邊 弘己	34	火4		
		51499				データ分析結果に基づいて主張するⅡ	1		渡邊 弘己	34	火4		
		51662					1		知足 章宏	34	火4		
		51663				アジアの開発と環境問題・SDGs Ⅱ	1		知足 章宏	34	火4		

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コラボレート授業 ②＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④＝環境関連科目 ⑤＝英語による授業 ⑥＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑦＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑩＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑪＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)

国際交流学科専門科目

種別	開放	履修登録コード	推定科目番号	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
卒業論文		51500		OTH-4	卒業論文		6		佐藤 輝	4	時外	学 (通年)	卒業論文(6単位)の代わりにアカデミック・アドバイザーの指定する国際交流学科専門科目6単位によって代えられる場合がある。
		51527				6	上原 かおり	4	時外				
		51501				6	(休 講)	4					
		51502				6	箕 雅博	4	時外				
		51503				6	金 香男	4	時外				
		51504				6	遠藤 健太	4	時外				
		51505				6	(休 講)	4					
		51506				6	田丸 理砂	4	時外				
		51520				6	高雄 綾子	4	時外				
		51507				6	朝倉 三枝	4	時外				
		51528				6	(休 講)	4					
		51508				6	泉谷 陽子	4	時外				
		51509				6	齊藤 直	4	時外				
		51529				6	古内 洋平	4	時外				
		51511				6	新城 道彦	4	時外				
		51512				6	(休 講)	4					
		51513				6	上原 良子	4	時外				
		51514				6	矢野 久美子	4	時外				
		51515				6	ヒガ, マルセーロ	4	時外				
		51516				6	(休 講)	4					
		51517				6	山本 千晶	4	時外				
		51518				6	杉之原 真子	4	時外				
		51519				6	木曾 順子	4	時外				
		51510				6	大西 比呂志	4	時外				
		51521				6	(休 講)	4					
		51522				6	(休 講)	4					
	51524		6	ベンヤミン D. ミドルトン	4	時外							
	51523		6	(休 講)	4								
	51525		6	知足 章宏	4	時外							
	51526		6	(未定)	4	時外							

- ⑫=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑬=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑭=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑮=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
 ⑯=2019年度以前に「ソーシャルメディアの基礎知識」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑰=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑲=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ⑳=2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉑=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉒=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉓=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ㉔=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ㉕=2020年度以降入学者から当該プログラム科目として適用
- ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け ■ は重複履修可能

【開放欄】

音樂学部

音樂芸術学科専門科目

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	履修登録コード	ナビラジックコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
					前	後						
1群(音楽の基礎を学ぶ)	6B240	MUS-1	音楽の基礎知識	音楽の基礎「楽典」を身につける	2		今村 由貴子	1	木3	R	初50 ①	4単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)
	6A780		音楽基礎理論	音楽理論の基礎を身につける	2		川本 聡胤	1	木3	R	初90 ①	
	▲6A010		合唱ⅠA	ルネサンス時代の合唱曲に親しもう	1		星野 聡	1	金4	R	◇ ②	
	▲6A020		合唱ⅠB	バロック時代の合唱曲に親しもう	1		星野 聡	1	木5	R		
	6A030		基礎声楽A	発声法の基礎と歌唱法を学ぼう	1		(休講)	12		R		
	6A031				1		星野 聡	12	木4	R		
	6A032				1		牧野 真由美	12	木4	R		
	6A040				1		(休講)	12		R	初30	
	6A041		基礎声楽B	オペラアリアを歌う	1		山村 尚子	12	木4	R		
	6A042				1		牧野 真由美	12	木4	R		
	6A043				1		(休講)	12		R		
	6A050		基礎ピアノA	ピアノ演奏を楽しもう	1		西上 和子	12	木2	R		
	6A053				1		末松 茂敏	12	月3	R		
	6A054				1		清水 将仁	12	金3	R		
	6A057				1		新井 啓泰	12	火4	R		
	6A060		基礎ピアノB	ピアノ演奏をもっと楽しもう	1		(休講)	12		R		
	6A061				1		北原 葉子	12	金3	R		
	6A064				1		清水 将仁	12	金3	R		
	6A066				1		末松 茂敏	12	月3	R		
	6A070		和声ⅠA	和音の作り方の基礎と和声進行	2		(休講)	12		R	◇ ②	
	6A071				2		大田(土井) 桜子	12	木3	R	初41 ② ③	
	6A080		和声ⅠB	三和音と属7和音を学ぶ	2		(休講)	12		R	◇ ②	
	6A081				2		大田(土井) 桜子	12	木3	R		
	6B250		ソルフェージュA	音楽的な耳を育てようA 自分自身の音楽を作ってみよう	1		末松 茂敏	12	火3	R		
	6B251				1		落合 敦	12	火3	R		
	6B252				1		坂本 貴輝	12	火3	R	学 (クラス指定) ② ④	
	6B260				1		坂本 貴輝	12	火3	R		
	6B261		ソルフェージュB	音楽的な耳を育てようA 自分自身の音楽を作ってみよう	1		落合 敦	12	火3	R		
	6B262				1		末松 茂敏	12	火3	R		
	▲6B330		ポピュラー音楽入門	J-POPなどのヒット曲について理解を深める	2		川本 聡胤	1234	金5	R	◇ ⑤	
▲6B110	MUS-2	コンピュータ音楽制作1	2		加藤 佐和子	1234	木3	R				
▲6B111			2		加藤 佐和子	1234	木4	R	初24			
▲6B112			2		中西 宣人	1234	木5	R				
▲6A130	CHR-1	賛美歌学	2		(休講)	12		R	◇ ⑥			
6B280			2		(休講)	1234		R	◇ (隔)			
6B310	CHR-2	賛美歌を作ろう	2		三浦 はつみ	1234	木5	R	◇ ⑨ ② ⑦			
6B320			2		宇内 千晴	1234	木2	Y	◇ ② ⑧			
▲6B270	CHR-3	キリスト教音楽概論	2		谷口 昭弘	234	木3	Y	◇ ② ⑨			
▲6B290			2		宇内 千晴	34	木3	Y	◇			
▲6B300	CHR-3	キリスト教音楽実践A	2		宇内 千晴	34	木3	Y	◇			
▲6B300			2		西 由起子	34	金3	Y	◇			
6A180	MUS-2	和声ⅡA	2		大田(土井) 桜子	12	木4	R	◇ ②			
6A190			2		大田(土井) 桜子	12	木4	R				
6A260			1		立神 粧子	12	金3	R	② 初20			
6A270			1		落合 敦	12	火2	R	⑩			
▲6A300	合唱ⅡA	キリスト教を題材とする合唱曲を主軸とした授業	1		蔵田 雅之	2	金4	R	◇ ②			
▲6A310			1		蔵田 雅之	2	金4	R				
▲6B400	HSB-2	身体の科学	2		福士 晶子	234	火5	R	◇			
6B410	MUS-2-E	英語で音楽理論	2		キャシー コックス	234	月4	R	◇ ⑪			
■6A210	MUS-2	ポピュラー音楽理論	2		川本 聡胤	234	金2	R	◇			
6A280			1		東音河野 文	234	月3	R				
6A281			1		東音河野 文	234	月4	R	初29 ②			

【備考欄】
 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「履修者数制限科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時間連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「プレースメント・テストによる履修指示」 ②=「2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)」
 ③=「音楽芸術学科はプレースメント・テストによる履修指示」 ④=「プレースメント・テストによるクラス分け」
 ⑤=「ポピュラー音楽」と隔年開講 ⑥=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑦=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨=「賛美歌学」と隔年開講 ⑩=6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪=英語による授業
 ⑫=「邦楽1」履修を前提とする ⑬=複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ⑭=「音楽と歴史3」と隔年開講 ⑮=「音楽と歴史2」と隔年開講 ⑯=「ポピュラー音楽入門」と隔年開講
 ⑰=「映画・舞台音楽論2」を修得済みの学生は履修できません。 ⑱=「アート・マネージメント」と隔年開講
 ⑲=「心と音楽」と隔年開講 ⑳=「医療と音楽」と隔年開講 ㉑=「音楽療法2」と隔年開講
 ㉒=「音楽療法1」と隔年開講 ㉓=「アニメ・ゲーム音楽制作」と隔年開講 ㉔=「音楽療法1」と隔年開講
 ㉕=「音楽ジャーナリズム」と隔年開講 ㉖=「クラボレート授業」 ㉗=「メディア・アート」と隔年開講
 ㉘=「声の仕事」と隔年開講 ㉙=「アナウンス・朗読」と隔年開講 ㉚=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉛=「共演芸術2A」と隔年開講 ㉜=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。 ㉝=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞=「共演芸術2B」と隔年開講 ㉟=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊱=「コース・リーダー・ワークショップA」または「コース・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊲=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㊳=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㊴=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㊵=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講 ㊶=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講 ㊷=「実技別納 90分グループレッスン」
 ㊸=「実技別納 15分個人レッスン」 ㊹=「実技別納 30分個人レッスン」 ㊺=「実技別納 45分個人レッスン」

【開放欄】
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」 ■=「他学科への開放科目」
 網掛け 〇は重複履修可能

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
3群 ミュージック・パフォーマンス系	6A290	MUS-2	邦楽2	三味線実践・応用編	1	東音河野 文	234	月3	R	初29	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上 修得)	
	6A291				1	東音河野 文	234	月4	R	② ⑫		
	▲6B120	MUS-3	コンピュータ音楽制作2	フィールドレコーディングとサンプリングを用いた楽曲制作	2	瀬藤 康嗣	234	火3	R	初20		
	6B610		楽曲分析	楽曲の分析	2	大田(土井) 椋子	34	月2	Y	初30 ⑬		
	6B340		対位法	二声の厳格対位法を学ぶ	2	大田(土井) 椋子	34	月4	Y	◇ ②		
	■6A240		合奏	いつでもどこでも誰とでも~合奏の可能性を拡げよう~	1	今村 由貴子	34	木3	Y	◇		
6B390	演奏表現ワークショップ(クラシック)		豊かで音楽的な表現方法へのアプローチ	2	黒川 浩	34	火4	Y	◇			
4群 音楽の背景を探る	▲6A340	MUS-1	西洋音楽通史	ヨーロッパ芸術音楽の様式を知る	4	益山 典子	12	月5	R	◇76	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上 修得)	
	▲6A350		日本音楽通史	日本の伝統音楽・日本の民俗音楽・日本の西洋音楽	4	前島 美保	12	火3	R	(週2) ②		
	6B440		公開講座・コンサート鑑賞		2	学科 教員	1234	時外	R	要手続		
	6B441			2	学科 教員	1234	時外	R				
	▲6A430	MUS-2	諸民族の音楽A	諸民族の音楽構造	2	千葉 優子	234	木2	Y	◇ ②		
	▲6A440		諸民族の音楽B	諸民族の楽器と音楽様式	2	千葉 優子	234	木2	Y			
	▲6B420	HST-2	音楽と歴史1	西洋芸術音楽におけるロマン派の時代	2	益山 典子	234	金2	R	◇		
	▲6B430		音楽と歴史2	西洋芸術音楽における20世紀	2	益山 典子	234	金2	R	◇ ⑭		
	▲6B640		音楽と歴史3		2	(休 講)	234		Y	◇ ⑮		
	▲6A390	MUS-2	ポピュラー音楽史		2	(休 講)	234		R	◇ ⑯		
▲6B450	映画舞台音楽論		映画音楽の歴史・様式・機能を学ぶ	2	谷口 昭弘	234	月3	R	◇120 (隔) ⑰			
5群 音楽と社会を実践的に体験する 「アクティブ・ラーニング科目群」	▲6A470	INF-2	音楽ジャーナリズム		2	(休 講)	1234		R	◇ ⑱	4単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上 修得)	
	▲6A960	MES-2	医療と音楽	医療と音楽(Medical Care and Music)	2	儀賀 理暁	1234	木1	R	◇60 ⑲		
	▲6A950	MES-3	心と音楽		2	(休 講)	1234		R	◇80 ⑳		
	▲6A970		音楽療法1		2	(休 講)	1234		Y	◇ ㉑		
	▲6A980	MES-2	音楽療法2	医療現場、ターミナルケア、グリーフケアにおける音楽療法	2	堀川 千絵	1234	火2	Y	◇ ㉒		
	▲6A540	MUS-2	メディア・アート		2	(休 講)	234		R	㉓ 初20		
	▲6A560	MUS-3	アニメ・ゲーム音楽制作	映画やゲームに、シンセサイザーや録音素材で効果音をつける	2	瀬藤 康嗣	234	火4	R	㉔ 初20		
	▲6A570	CUL-2	アート・マネジメント	音楽で人と社会をむすぶ	2	瀬藤 康嗣	234	火4	R	◇80 ㉕ ㉖		
	▲6B460	DES-2	音楽とデザイン	音楽とデザイン (Music and Design)	2	中西 宣人	234	木3	R			
	▲6B470	MNG-2	音楽ビジネス	音楽分野におけるビジネスの仕組み	2	武井 涼子	234	火2	R	◇ (隔)		
	▲6B480	INF-2	音楽とインターネット	音声・映像・インターネットを用いた情報発信	2	瀬藤 康嗣	234	火3	R			
	■6B010	DES-2	環境音楽デザイン		2	(休 講)	234		Y	◇20 (隔)		
	▲6B490	MUS-2	ステージパフォーマンス・ワークショップ	舞台演技を体験する	2	星野 聡	234	木3	R	◇15 ㉗		
	6B500		映像音楽制作ワークショップA	映画、テレビの技法発展史の研究と映像音楽作品制作の実践	2	柴田 俊一	234	火3	Y			
	6B510		映像音楽制作ワークショップB	映画、テレビの技法発展史の研究と映像音楽作品制作の実践	2	柴田 俊一	234	火3	Y	初20		
	■6B060		音響機器ワークショップ	音響学の基礎と音響機器の使用法	2	片桐 健順	234	水3	R			
	■コード未定					2	片桐 健順	234	水4	R		初15
	■6B070		録音実技ワークショップ	さまざまな音楽や音の録音・編集法について学ぶ	2	片桐 健順	234	水3	R			
	▲6A590		JPN-2	アナウンス・朗読		2	(休 講)	234		Y		◇30 ㉘
	▲6B520	MUS-2	声の仕事	「音のこぼれ」で「話す」「聞く」「読む」	2	伊藤 健三	234	集中	Y	◇ ㉙		
	6B530		ミュージカルパトリー・ワークショップ	ミュージカルナンバーを歌う	2	星野 聡	234	木3	R	◇ ㉚		
	6B080		ポップスを楽しもう	ポピュラー音楽を楽しみましょう。	2	西上 和子	234	木2	R	◇		
	▲6B090		バンドを楽しもう	バンドの実践から、音楽を学ぼう	2	川本 聡胤	234	火1	R	◇35		
	▲6B570	CRE-2	音楽と身体表現	様々な舞踏の構成要素をもとに豊かな表現をひきだそう	2	木村 江里	234	水3	R	◇		
	▲6B580	MES-2	音楽と脳科学	音楽と脳科学	2	末永 潤 園田 真樹 高山 裕太郎	234	金5	R	◇		
	6B350	MUS-3	共演芸術1A		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ⑳ ㉛		
	6B360		共演芸術1B		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ㉜ ㉝		
6B370	共演芸術2A		基礎的な合奏技術を身に付け、「共演」を通して音楽体験をする。	2	井出 朋子	34	月2	Y	初24 ② ㉞ ㉟			
6B380	共演芸術2B		様々なアンサンブル名作を楽しもう	2	戸田 弥生	34	火4	R	初24 ② ㉟ ㊱			
■6A230	ジャズ・ヴォーカル・ワークショップ		スタンダードジャズを歌って学ぶ実践型ワークショップ	2	斉田 佳子	34	金4	Y	◇25			
6A520	MUS-2	作・編曲法	作品分析と創作	2	大田(土井) 椋子	34	月2	Y	◇ ②			
6B540	MUS-3	コーラスリーダー・ワークショップ	合唱指導法の研究と実践	2	松村 努	34	火2	Y	◇ ② ㊲			
6B550	MNG-3	音楽起業ワークショップ	音楽分野での新しいビジネスを立ち上げる	2	武井 涼子	34	火3	Y	◇ ㊳			
6B560	MNG-3-JE	英語で音楽ビジネス		2	(休 講)	34		Y	◇ ① ㊴			
6B590	MUS-3	指揮法	基本的指揮法の習得	2	上野 正博	34	木1	Y	◇ ② ㊵			
▲6D560		合唱ⅢA	合唱ⅢA	1	松村 努	34	火3	Y	◇ ②			
▲6D570		合唱ⅢB	合唱ⅢB	1	松村 努	34	火3	Y				
6B620		ピアノ指導ワークショップ		2	(休 講)	34		Y	◇ ⑬ ㊶			
6B630		EDU-3	リトミック指導ワークショップ		2	小林 周子	34	火2	Y	◇ ⑬ ㊷		

【備考欄】
 ◇＝履修者選抜科目(定員__名) ◆＝履修者数制限科目(定員__名) 学＝学科選抜科目(定員__名) 初＝初回授業時選抜科目(定員__名)
 要手続＝説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認) (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝プレイズメント・テストによる履修指示 ②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③＝音楽芸術学科はプレイズメント・テストによる履修指示 ④＝プレイズメント・テストによるクラス分け
 ⑤＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑥＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑦＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑩＝6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝英語による授業
 ⑫＝「邦楽1」履修を前提とする ⑬＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ⑭＝「音楽と歴史3」と隔年開講 ⑮＝「音楽と歴史2」と隔年開講 ⑯＝「アート・マネジメント」と隔年開講
 ⑰＝「映画・舞台音楽論2」を修得済みの学生は履修できません。 ⑱＝「ポピュラー音楽入門」と隔年開講
 ⑲＝「心と音楽」と隔年開講 ⑳＝「医療と音楽」と隔年開講 ㉑＝「音楽療法2」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法				
6群(専門を深める)セミナー(社会とつながる)	6H320	MUS-1	基礎演習	大学での学び方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	1	月3	R	学	1年次に1単位を修得				
	6H321				1	成田 麗奈	1	月4	R						
	6H322				1	前島 美保	1	金4	R						
	6H330	MUS-2	応用演習	文献の参照の仕方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	2	月3	R		2年次に1単位を修得				
	6H331				1	成田 麗奈	2	月4	R						
	6H332				1	前島 美保	2	金4	R						
	6B600				1	学科 教員	234	時外	R	要手続					
	6B601	1	学科 教員	234	時外	R									
	6A690	MUS-3	専門ゼミ I	様々な側面から音楽をリサーチする1「知る・創る」	1	大田(土井) 椋子	3	月3	Y	学	専門ゼミI~IVを各1単位、合計4単位修得(1~6群から合計38単位以上修得)				
	6A691				1	川本 聡胤	3	金4	Y						
	6A692				1	星野 聡	3	月4	Y						
	6A693				1	武井 涼子	3	火4	Y						
	6A694				1	落合 敦	3	木4	Y						
	6A695				1	瀬藤 康嗣	3	月3	Y						
	6A696				1	谷口 昭弘	3	火3	Y						
	6A697				1	中西 宣人	3	月4	Y						
	6A698				1	黒川 浩	3	火3	Y						
	6A699				1	土屋 広次郎	3	木4	Y						
	6A700				MUS-3	専門ゼミ II	様々な側面から音楽をリサーチする2「知る・創る」	1	大田(土井) 椋子			3	月3	Y	学
	6A701							1	川本 聡胤			3	金2	Y	
	6A702							1	星野 聡			3	月4	Y	
	6A703	1	武井 涼子	3				火4	Y						
	6A704	1	落合 敦	3				木4	Y						
	6A705	1	瀬藤 康嗣	3				月3	Y						
	6A706	1	谷口 昭弘	3				火3	Y						
	6A707	1	中西 宣人	3				月4	Y						
	6A708	1	黒川 浩	3				火3	Y						
	6A709	1	土屋 広次郎	3				木4	Y						
	6A710	MUS-4	専門ゼミ III	様々な側面から音楽をリサーチする3「知る・創る」	1	大田(土井) 椋子	4	月3	Y	学					
6A711	1				川本 聡胤	4	金4	Y							
6A712	1				星野 聡	4	月4	Y							
6A713	1				武井 涼子	4	火4	Y							
6A714	1				落合 敦	4	木4	Y							
6A715	1				瀬藤 康嗣	4	月3	Y							
6A716	1				谷口 昭弘	4	火3	Y							
6A717	1				中西 宣人	4	月4	Y							
6A718	1				黒川 浩	4	火3	Y							
6A719	1				土屋 広次郎	4	木4	Y							
6A720	MUS-4	専門ゼミ IV	様々な側面から音楽をリサーチする4「知る・創る」	1	大田(土井) 椋子	4	月3	Y	学						
6A721				1	川本 聡胤	4	金2	Y							
6A722				1	星野 聡	4	月4	Y							
6A723				1	武井 涼子	4	火4	Y							
6A724				1	落合 敦	4	木4	Y							
6A725				1	瀬藤 康嗣	4	月3	Y							
6A726				1	谷口 昭弘	4	火3	Y							
6A727				1	中西 宣人	4	月4	Y							
6A728				1	黒川 浩	4	火3	Y							
6A729				1	土屋 広次郎	4	木4	Y							
7群(専門を極める)	6A760	MUS-4	卒業プロジェクト		6	大田(土井) 椋子	4	時外	Y	学(通年)	6単位修得				
	6A761				6	川本 聡胤	4	時外	Y						
	6A762				6	星野 聡	4	時外	Y						
	6A763				6	武井 涼子	4	時外	Y						
	6A764				6	落合 敦	4	時外	Y						
	6A765				6	瀬藤 康嗣	4	時外	Y						
	6A766				6	谷口 昭弘	4	時外	Y						
	6A767				6	中西 宣人	4	時外	Y						
	6A768				6	黒川 浩	4	時外	Y						
	6A769				6	土屋 広次郎	4	時外	Y						

②③=「音楽療法1」と隔年開講
 ②④=「音楽ジャーナリズム」と隔年開講
 ②⑤=「声の仕事」と隔年開講
 ③①=「共演芸術2A」と隔年開講
 ③②=「共演芸術2B」と隔年開講
 ③③=「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ③④=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講
 ③⑤=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講
 ④②=実技料別納 15分個人レッスン
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 ■=「他学科への開放科目」
 網掛け 〇は重複履修可能

②③=「アニメ・ゲーム音楽制作」と隔年開講
 ②④=「コラボレート授業」
 ②⑤=「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ③①=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③②=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。
 ③③=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講
 ③④=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講
 ④②=実技料別納 30分個人レッスン
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」

②④=「メディア・アート」と隔年開講
 ②⑤=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。
 ③①=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。
 ③③=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④①=実技料別納 90分グループレッスン
 ④②=実技料別納 45分個人レッスン

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
パフォーミング・アート科目群	■	6J010	MUS-2	P A 教職実技(声楽)	教職のために学んでおきたい声楽	1	山村 尚子	234	木 3	R	学 ④		
	■	6J011				1	山村 尚子	234	木 3	R			
	■	6J020		P A 教職実技(ピアノ)	ピアノ演奏法	1	西上 和子	234	木 2	R			
	■	6J021				1	西上 和子	234	木 2	R			
	■	6J030		P A 教職実技(伴奏・即興演奏)		1	落合 敦	234	火 2	R			
	■	6J031				1	落合 敦	234	火 1	R			
	■	6B230		P A 教職実技(聴音・音楽理論)	楽典の基礎知識を広げる。聴音の能力を高める。	1	末松 茂敏	234	月 2	R			
	■	6B231				1	末松 茂敏	234	月 2	R			
	■	6J040	P A 教職実技(初見視唱・初見視奏)	初見奏	1	西上 和子	234	木 4	R				
	■	6J041			1	西上 和子	234	木 4	R				
	▲	6J562	CHR-1	P A キリスト教音楽		1	宇内 千晴	1234	木 2	Y			
	▲	6J564				1	(休 講)	1234		R			
	▲	6J063				1	宇内 千晴	1234	木 1	Y			
	▲	6J065				1	(休 講)	1234		Y			
	▲	6J570	MUS-1	P A ピアノデュオ	ピアノデュオの演奏と楽しみA	1	前田 美由紀	234	木 3	R			
	▲	6J071				1	前田 美由紀	1234	木 3	R			
	▲	6J140		P A アンサンブル弦楽		1	(休 講)	1234		Y			
	▲	6J141				1	(休 講)	1234		Y			
	▲	6J080		P A フルートアンサンブル	フルートアンサンブルのスキルを身に付け、仲間と共に音楽を作ろう	1	井出 朋子	1234	月 3	Y			
	▲	6J081				1	井出 朋子	1234	月 2	Y			
	▲	6J150		P A アンサンブル管楽		1	(休 講)	1234		Y			
	▲	6J151				1	(休 講)	1234		Y			
	▲	6J090		P A アンサンブル管弦楽	アンサンブルの名作を皆で楽しみながら学ぼう	2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y			学 ④(2連) 弦楽クラス
	▲	6J092				2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y			学 ④(2連) 管楽クラス
	▲	6J091	アンサンブル管弦楽			2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y			学 ④(2連) 弦楽クラス
	▲	6J093				2	学科 教員	1234	金 1 金 2	Y			学 ④(2連) 管楽クラス
	▲	6J100	MUS-2	P A 室内楽	室内楽のレパートリーを増やそう。 基礎的な合奏技術を向上させ「共演」の第一歩を踏み出す	1	立神 粧子	234	木 3	Y			
	▲	6J102				1	井出 朋子	234	火 2	R			
	▲	6J104				1	戸田 弥生	234	火 3	R			
	▲	6J101				1	立神 粧子	234	木 3	Y			
	▲	6J103				1	戸田 弥生	234	火 2	R			
	▲	6J105				1	井出 朋子	234	火 3	R			
	▲	6J050	MUS-3	P A ミュージカル	基礎発声と演技を習得してミュージカルを演じよう! 基礎発声と演技を習得してミュージカルのリズムを演じよう	1	土屋 広次郎	34	木 2	Y			
	▲	6J051				1	土屋 広次郎	34	木 2	Y			
	▲	6J580		P A キーボード・インプロヴィゼーション		1	落合 敦	234	木 1	Y			
	▲	6J161				1	落合 敦	1234	木 1	Y			
	▲	6J110		P A 声楽アンサンブル(スタンダード)	声楽アンサンブル基礎1 声楽アンサンブル基礎2	1	西 由起子	34	木 4	Y			
	▲	6J111				1	西 由起子	34	木 4	Y			
	▲	6J120		P A 声楽アンサンブル(アドバンスト)	重唱作品の実践的演習1 重唱作品の実践的演習2	1	西 由起子	34	木 3	Y			
	▲	6J121				1	西 由起子	34	木 1	Y			
	▲	6J130		P A オペラ	モーツァルトのオペラを歌おう モーツァルトのオペラを歌って演じよう	1	星野 聡	34	月 3	Y			
	▲	6J131				1	星野 聡	34	月 3	Y			
	▲	6J590	MUS-1	PA Digital Fabrication Lab.	自分の手でなんでもつくるデジタルファブリケーションの世界 デジタルファブリケーション技術を用いたものづくり	1	瀬藤 康嗣	1234	集中	Y			
	▲	6J591				1	中西 宣人	1234	火 5	Y			
	▲	6J600		PA Media Art	Media Art 映像プログラミングを用いた作品制作	1	加藤 佐和子	1234	金 3	Y			
▲	6J601	1				中西 宣人	1234	月 5	Y				
▲	6J610	PA Moving Images, Movies		高度な動画制作の実践 映像制作スキルの習得	1	柴田 俊一	1234	火 4	Y				
▲	6J611				1	中西 宣人	1234	木 4	R				
▲	6J620	PA Internet of Things		IoT技術を活用したものづくり	1	中西 宣人	1234	火 2	Y				
▲	6J621				1	中西 宣人	1234	火 2	Y				
▲	6J630	PA AI Technology and Music		人工知能技術を用いた音楽・作品制作 人工知能に基づく自動作曲システムを用いた楽曲制作	1	中西 宣人	1234	火 5	Y				
▲	6J631				1	大谷 紀子	1234	集中	Y				
▲	6J640	PA Digital Technology Marketing		Digital Technology Marketing デジタル技術と音・音楽マーケティング	1	長谷川 豊	1234	金 3	R				
▲	6J641				1	中西 宣人	1234	木 3	R				
▲	6J200	P A 個人実技15(声楽)		声楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J205				1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J210		1		学科 教員	1234	レッスン	Y					
▲	6J215	P A 個人実技15(伴奏法)	伴奏法	1	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ④				

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「プレイズメント・テストによる履修指示」 ②＝「2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)」
 ③＝「音楽芸術学科はプレイズメント・テストによる履修指示」 ④＝「プレイズメント・テストによるクラス分け」
 ⑤＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑥＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑦＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑩＝6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝英語による授業
 ⑫＝「邦楽1」履修を前提とする ⑬＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ⑭＝「音楽と歴史3」と隔年開講 ⑮＝「音楽と歴史2」と隔年開講 ⑯＝「ポピュラー音楽入門」と隔年開講
 ⑰＝「映画・舞台音楽論2」を修得済みの学生は履修できません。 ⑱＝「アート・マネージメント」と隔年開講
 ⑲＝「心と音楽」と隔年開講 ⑳＝「医療と音楽」と隔年開講 ㉑＝「音楽療法2」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
▲		6J220		P A 個人実技15 (器楽)	ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J223			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J224			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J225			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J226			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J227			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J228			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J229			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J230			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J231			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J232			ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J233			ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J234			トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J235			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J236			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J237			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J238			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J240			ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J243			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J244			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J245			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J246			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J247			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J248			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J249			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J250		クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J251		オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J252		ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J253		ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J254		トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J255		トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J256		サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J257		ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J258		ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J260		P A 個人実技15 (室内楽)	室内楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J265				1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J270		P A 個人実技15 (作編曲)	作編曲	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J275				1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J280		P A 個人実技15 (邦楽)	邦楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J285				1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2901		P A 個人実技15 (その他)	DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2903			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2905			Media Art	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2906			Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2908			Internet of Things	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2910			Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2912			ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2951			DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2953			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2955			Media Art	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2956			Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2958			Internet of Things	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J2960		Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J2962		ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J300		P A 個人実技30 (声楽)	声楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J305					1	学科 教員	1234	レッスン	Y	
▲		6J310		P A 個人実技30 (伴奏法)	伴奏法	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J315					1	学科 教員	1234	レッスン	Y	
▲		6J320		P A 個人実技30 (器楽)	ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J323			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J324			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J325			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J326			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		

パフォーマンス・アーツ科目群

MUS-1

学 ⑫

学 ⑬

⑫=「音楽療法1」と隔年開講
 ⑬=「音楽ジャーナリズム」と隔年開講
 ⑭=「声の仕事」と隔年開講
 ⑮=「共演芸術2A」と隔年開講
 ⑯=「共演芸術2B」と隔年開講
 ⑰=「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑱=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講
 ⑲=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講
 ⑳=実技料別納 15分個人レッスン
 ㉑=「他学部・他学科への開放科目」
 網掛け 〇は重複履修可能

㉒=「アニメ・ゲーム音楽制作」と隔年開講
 ㉓=コラボレート授業
 ㉔=「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ㉕=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉖=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉗=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講
 ㉘=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講
 ㉙=実技料別納 30分個人レッスン
 ㉚=「他学部への開放科目」

㉛=「メディア・アート」と隔年開講
 ㉜=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉝=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉞=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉟=実技料別納 90分グループレッスン
 ㊱=実技料別納 45分個人レッスン

音楽芸術学科専門科目（2019年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
▲		6J327		P A個人実技30(器楽)	チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J328			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J329			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J330			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J331			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J332			ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J333			ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J334			トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J335			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J336			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J337			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J338			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J340			ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J343			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J344			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J345			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J346			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J347			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J348			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J349			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J350			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J351			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J352			ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J353			ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J354			トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J355			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J356			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J357			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J358			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J360			P A個人実技30(室内楽)	室内楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J365					1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J370			P A個人実技30(作編曲)	作編曲	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J375					1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J380			P A個人実技30(邦楽)	邦楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J385					1	学科 教員	1234	レッスン	Y		
▲		6J3901		P A個人実技30(その他)	DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3903			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3905			Media Art	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3906			Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3908			Internet of Things	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3910			Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3912			ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3951			DTM	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3953			Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3955			Media Art	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3956			Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3958			Internet of Things	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J3960		Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲		6J3962		ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲		6J400		P A個人実技45(声楽)	声楽	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J405				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J410		P A個人実技45(伴奏法)	伴奏法	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J415				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J420		P A個人実技45(器楽)	ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J423			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J424			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J425			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J426			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J427			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J428			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J429			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J430			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J431			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲		6J432		ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲		6J433		ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y				

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「履修者数制限科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「プレイズメント・テストによる履修指示」 ②＝2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③＝音楽芸術学科は「プレイズメント・テストによる履修指示」 ④＝「プレイズメント・テストによるクラス分け」
 ⑤＝「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑥＝「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑦＝「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません。 ⑧＝「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑨＝「賛美歌学」と隔年開講 ⑩＝6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝英語による授業
 ⑫＝「邦楽1」履修を前提とする ⑬＝複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ⑭＝「音楽と歴史3」と隔年開講 ⑮＝「音楽と歴史2」と隔年開講 ⑯＝「ポピュラー音楽入門」と隔年開講
 ⑰＝「映画・舞台音楽論2」を修得済みの学生は履修できません。 ⑱＝「アート・マネージメント」と隔年開講
 ⑲＝「心と音楽」と隔年開講 ⑳＝「医療と音楽」と隔年開講 ㉑＝「音楽療法2」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法					
バ フ オー ミ ン グ ・ ア ー ツ 科 目 群	▲	6J434	MUS-1	P A 個人実技 45 (器楽)	トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ④						
	▲	6J435			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J436			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J437			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J438			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J440			ピアノ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J443			オルガン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J444			チェンバロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J445			ヴァイオリン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J446			ヴィオラ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J447			チェロ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J448			コントラバス	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J449			フルート	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J450			クラリネット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J451			オーボエ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J452			ファゴット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J453			ホルン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J454			トランペット	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J455			トロンボーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J456			サクソフォーン	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J457			ハーブ	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J458			ギター	1	学科 教員	1234	レッスン	Y							
	▲	6J460			P A 個人実技 45 (室内楽)	室内楽	1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J465					1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J470			P A 個人実技 45 (作編曲)	作編曲	1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J475					1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J480			P A 個人実技 45 (邦楽)	邦楽	1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J485					1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J4901			P A 個人実技 45 (その他)	DTM	1	学科 教員	1234	レッスン			Y				
	▲	6J4903					Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4905					Media Art	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4906					Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4908					Internet of Things	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4910					Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4912					ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4951					DTM	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4953					Digital Fabrication Lab.	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4955					Media Art	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4956					Moving Images, Movies	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4958					Internet of Things	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4960					Digital Technology Marketing	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J4962					ジャズ・ヴォーカル	1	学科 教員	1234			レッスン	Y			
	▲	6J500					HSB-1	P A 副科グループ実技(バレエ)	クラシックバレエ	1			志摩 李々子	1234	月1 または 月2	R	学 ④
	▲	6J501								1			志摩 李々子	1234	月2	R	学 ④
	▲	6J510			HSB-2	P A 第2専攻グループ実技 (バレエ基礎)	クラシックバレエ	2	志摩 李々子	1234			月1/	R	(週2)		
	▲	6J511						2	志摩 李々子	1234			月2	R	学 ④		
	▲	6J520			HSB-3	P A 第2専攻グループ実技 (バレエ応用)	クラシックバレエ	3	志摩 李々子	1234			月4/ 水2	Y	(週3)		
	▲	6J521						3	志摩 李々子	1234			水2	Y	学 ④		
▲	6J5302	HSB-1	P A 副科グループ実技(ダンス)	ジャズダンス BASIC	1	笠井 博美	1234	火2 または 火3	R	学 ④							
▲	6J5352				1	笠井 博美	1234	火3	R	学 ④							
▲	6J5402	HSB-2	P A 第2専攻グループ実技 (ダンス基礎)	ジャズダンス BASIC	2	笠井 博美	1234	火2/	R	(週2)							
▲	6J5452				2	笠井 博美	1234	火3	R	学 ④							
▲	6J5502	HSB-3	P A 第2専攻グループ実技 (ダンス応用)		3	(休 講)	1234		R	(週3)							
▲	6J5552				3	(休 講)	1234		R	学 ④							

②②=「音楽療法1」と隔年開講
 ②③=「音楽ジャーナリズム」と隔年開講
 ②④=「声の仕事」と隔年開講
 ③①=「共演芸術2A」と隔年開講
 ③②=「共演芸術2B」と隔年開講
 ③③=「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません。
 ③④=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講
 ③⑤=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講
 ④①=実技料別納 15分個人レッスン
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 ■=「他学科への開放科目」
 網掛け 〇は重複履修可能

②⑤=「アニメ・ゲーム音楽制作」と隔年開講
 ②⑥=コラボレート授業
 ②⑦=「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ③⑥=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑦=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④②=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講
 ④③=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講
 ④④=実技料別納 30分個人レッスン

②⑧=「メディア・アート」と隔年開講
 ②⑨=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑧=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑤=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑥=実技料別納 90分グループレッスン
 ④⑦=実技料別納 45分個人レッスン

教職課程

教職に関する科目

教職に関する科目（2022年度以降入学者）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	卒業要件 算入	備考	履修方法			
						前	後						中学 一種	高校 一種		
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇（2連）	8単位	4単位		
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×					
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		谷井 克美	3	水3 水4	×					
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		谷井 克美	3	水3 水4	×					
		70260		音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×					
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×					
		70290		社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇	
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇	
		70310	社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇					
		70320	社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×	◇					
選択必修ⅡA	▲	70020	EDU-2	教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位			
	▲	70030		教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○					
	▲	70050		教育社会学	転換期の家族と学校一掃れる日本人間形成	2		木村 祐子	1234	火5	○				◇ ① ②	
	▲	70051		教育心理学	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○				◇ ① ③	
	▲	70040		教育心理学	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○				◇ ① ②	
	▲	70041		教育心理学	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○				◇ ① ②	
選択必修ⅡB		70010	EDU-1	教職入門	現代日本社会のなかで「教師」の社会的意義を問い直す	2		井上 恵美子	1	火4	×	◇	2単位			
		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別的教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位			
		71301				1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥				
		70060	EDU-2	教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位			
		70061				2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤				
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位			
		71281				2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧				
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法		1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位			
		71311				1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩				
		70180				特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		70181						2		北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩		
		71320				教育の方法・技術 (情報通信技術の活用含む)	教育テクノロジーに関する理論と実践	2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪	2単位	
		71321						2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩		
		71290				生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		瀧邊 憲司	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位	
		71291						2		瀧邊 憲司	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫		
		70210				教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		那須 里絵	23	集中	×	◇ ⑨ ⑩	2単位	
		70211						2		那須 里絵	23	水5	×	◇ ⑨ ⑪		
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習1	教育養成のための理論と実践 —事前指導1・授業参観—	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位		
		70240	EDU-3	教育実習2	教員養成のための理論と実践 —事前指導2・実習・事後—	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇（通年）				
		70250				2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ （通年）				
		70330	EDU-4	教職実践演習(中・高)	教員養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 谷井 克美 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬			2単位	

「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」と「教育方法・技術」の履修方法について
 2022年度以降入学者：「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修すること。
 2019～2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

- 【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員_名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝(卒業要件算入) ②＝1年次クラス分け指定：文学部 ③＝1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ④＝授業回数8回授業
 ⑤＝2年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ⑥＝2年次クラス分け指定：文学部 ⑦＝高等学校教諭免許については選択
 ⑧＝旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可 ⑨＝2年次のみ履修条件あり
 ⑩＝3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者 ⑪＝3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者
 ⑫＝旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可
 ⑬＝教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する。

【開放欄】 ▲＝「教職課程履修者以外への開放科目」

教職に関する科目 (2019~2021年度入学者)

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	卒業要件 算入	備考	履修方法		
						前	後						中学 一種	高校 一種	
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇ (2連)	8単位	4単位	
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×				
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		谷井 克美	3	水3 水4	×				
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		谷井 克美	3	水3 水4	×				
		70260		音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70290		社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70310		社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
		70320		社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
選択必修Ⅱ-A	▲	70020	EDU-2	教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位		
	▲	70030		教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○	◇ ①			
	▲	70050		教育社会学	転換期の家族と学校—揺れる日本の人間形成	2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位		
	▲	70051				2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ③			
	▲	70040		教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位		
	▲	70041				2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②			
選択必修Ⅱ-B		70010	EDU-1	教職入門	現代日本社会のなかで「教師」の社会的意義を問直す	2		井上 恵美子	1	火4	×	◇	2単位		
		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別的教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位		
		71301				1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥			
		70060	EDU-2	教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位		
		70061				2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤			
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位		
		71281				2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧			
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法		1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位		
		71311				1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩			
		70180		特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑪	2単位		
		70181				2		北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩			
		70190		EDU-3	教育方法・技術	教育テクノロジーに関する理論と実践	2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位	
		70191					2		佐藤 幸江	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩		
		71290		EDU-3	生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		灘邊 憲司	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位	
		71291					2		灘邊 憲司	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫		
		70210	教育相談		学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		那須 里絵	23	集中	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		70211				2		那須 里絵	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩			
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習1	教育養成のための理論と実践 —事前指導1・授業参観—	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位	
		70240	EDU-3	教育実習2	教員養成のための理論と実践 —事前指導2・実習・事後—	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇ (通年)			
		70250				2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ (通年)			
		70330	EDU-4	教職実践演習(中・高)	教員養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 谷井 克美 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬			

「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」と「教育方法・技術」の履修方法について
 2022年度以降入学者：「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修すること。
 2019~2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

【備考欄】 ◇=「履修者選択科目(定員_名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=(卒業要件算入) ②=1年次クラス分け指定：文学部 ③=1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ④=授業回数8回授業
 ⑤=2年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ⑥=2年次クラス分け指定：文学部 ⑦=高等学校教諭免許については選択
 ⑧=旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可 ⑨=2年次のみ履修条件あり
 ⑩=3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者 ⑪=3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者
 ⑫=旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可
 ⑬=教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する。

【開放欄】 ▲=「教職課程履修者以外への開放科目」

日本語・日本事情

日本語科目及び日本事情に関する科目

(外国人留学生対象科目)

日本語科目及び日本事情に関する科目（外国人留学生対象科目）

種別	開放	履修登録コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
大学で学ぶ日本語		73630	JPN-1	大学で学ぶ日本語Ⅰ		1		奈良 夕里枝	1234	月2	◇	10単位以上を 修得
		73631				奈良 夕里枝	1234	火1	◇			
		73632				奈良 夕里枝	1234	月1	◇			
		73633				奈良 夕里枝	1234	月2	◇			
		73634				工藤 理恵	1234	火1	◇			
		73635				工藤 理恵	1234	火2	◇			
		73636				工藤 理恵	1234	水1	◇			
		73637				工藤 理恵	1234	火1	◇			
		73638				工藤 理恵	1234	火2	◇			
		73639			工藤 理恵	1234	水1	◇				
		73640			大学で学ぶ日本語Ⅱ	奈良 夕里枝	1234	火2	◇			
		73641		奈良 夕里枝		1234	水1	◇				
		73642		奈良 夕里枝		1234	水2	◇				
		73643		工藤 理恵		1234	水2	◇				
		73644		奈良 夕里枝		1234	火1	◇				
		73645		奈良 夕里枝		1234	木1	◇				
		73646		奈良 夕里枝		1234	火2	◇				
		73647	工藤 理恵	1234		水2	◇					
		73648	工藤 理恵	1234		木1	◇					
		73649	奈良 夕里枝	1234		水1	◇					
	73650	工藤 理恵	1234	木1		◇						
	73651	奈良 夕里枝	1234	木2	◇							
	73652	奈良 夕里枝	1234	水2	◇							
	73653	工藤 理恵	1234	金1	◇							
	73654	工藤 理恵	1234	金2	◇							
	73655	工藤 理恵	1234	木2	◇							
	73656	奈良 夕里枝	1234	木1	◇							
	73657	工藤 理恵	1234	金1	◇							
	73658	奈良 夕里枝	1234	木2	◇							
	73659		工藤 理恵	1234	金2	◇						
日本事情	▲	73360	ARE-2	日本事情A(9)	歴史から学ぶ日本	2		大西 比呂志	1234	月2	初25	4単位以上を 修得
	▲	73530		日本事情A(12)	日本事情を通じた異文化交流を考える	2		奈良 夕里枝	1234	月1	留学生の日本語支援に関わる意志がある者に開放する。	
	▲	73190		日本事情B(3)	日本事情B(3) 一映画から考える現代社会と私	2		工藤 理恵	1234	金3		
	▲	73520		日本事情B(12)		2		田中 里奈	1234	月3		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

2022年度 フェリス女学院大学学生要覧別冊 開講科目表

2022年4月1日 発行

発行 フェリス女学院大学
緑園校舎 〒245-8650 横浜市泉区緑園4-5-3
TEL 045-812-8211(代表)
山手校舎 〒231-8651 横浜市中区山手町37
TEL 045-681-5150(代表)

印刷 株式会社 野毛印刷社

フェリス女学院大学ホームページ <https://www.ferris.ac.jp/>

